

広島県薬剤師会誌



2010

No. 227

隔月発行

5

月号

第39回 広島県薬剤師会通常総会開催通知

日 時：平成22年**5月22**日（土）午後3時～

会 場：広島県薬剤師会館4階ホール

議 事：

（報 告）

1. 日本薬剤師会臨時総会報告
2. 広島県薬剤師会通常代議員会報告
3. 平成21年度広島県薬剤師会会務及び事業報告
4. 平成21年度薬事情報センター事業報告
5. 平成21年度広島県薬剤師会収支計算書
6. 平成21年度保険薬局部会事業報告
7. 平成21年度保険薬局部会収支計算書
8. 平成21年度会館運営事業報告
9. 平成21年度会館運営事業特別会計収支計算書
10. 平成21年度検査センター事業報告
11. 平成21年度検査センター特別会計収支計算書

（資 料）

1. 平成22年度広島県薬剤師会事業計画
2. 平成22年度薬事情報センター事業計画
3. 平成22年度広島県薬剤師会収支予算書
4. 平成22年度保険薬局部会事業計画
5. 平成22年度保険薬局部会収支予算書
6. 平成22年度会館運営事業計画
7. 平成22年度会館運営事業特別会計収支予算書
8. 平成22年度検査センター事業計画
9. 平成22年度検査センター特別会計収支予算書
10. 役員等の選挙について

※ 集合研修会 平成22年度開催分（平成22年4月以降開催研修会）より
受講シールの年度、色調が変わります。ご注意ください！！

	1単位	2単位	3単位	4単位	6単位	9単位
平成22年度開催分 H22.4.1～H22.3.31						
平成21年度開催分 H21.4.1～H22.3.31						

広島県 薬剤師会誌 目次

No.227

(社)広島県薬剤師会会長就任のご挨拶	2
第39回広島県薬剤師会通常代議員会開催される	3
行政薬剤師会講演会及び平成21年度日本薬剤師会行政薬剤師部会	8
第1回公益法人制度改革検討委員会	9
第26回病院・薬局実務実習中国・四国地区調整機構会議	11
支部長・理事合同会議	12
平成21年度第2回 緩和ケア人材育成検討委員会	13
ひろしま食育・健康づくり実行委員会ワーキング会議及びひろしま食育・健康づくり実行委員会及びひろしま健康づくり県民運動推進会議	14
県立総合精神保健福祉センター薬物相談スタッフ研修会	19
ブラウンバッグ運動の継続及び研修会	21
第72回 日本薬剤師会臨時総会	23
第2回 広島国際大学薬学部卒業後教育研修会	24
日本薬剤師会平成21年度医薬分業指導者協議会	25
日本薬剤師会平成21年度全国学校薬剤師担当者会議	26
健康ひろしま21推進協議会	27
日本薬剤師会平成22年度調剤報酬改定等説明会	28
平成22年度調剤報酬改定等説明会	28
講演資料ライブラリー	31
福利厚生 Wポイントカード加盟店・指定店一覧	33
県薬だより 県薬より支部長への発簡 常務理事会議事要旨 県薬日誌 行事予定 会員異動	37
会員紹介⑩・行政だより	50
支部だより・諸団体だより	52
研修だより	62
薬事情報センターのページ	66
お薬相談電話事例集 No.64	68
安全性情報 No.266・No.267	69
検査センターだより	70
薬剤師の休日	71
薬局紹介⑫	73
書籍等の紹介・告知板	74
保険薬局ニュース	色紙
薬剤師連盟のページ	色紙

表紙写真 ミチノクフクジュソウ（キンボウゲ科）

日本ではフクジュソウの仲間が4種類あると報告されています。広島県東北部にはミチノクフクジュソウの群落が見られます。根を含む全草に強心配糖体が含まれ薬として利用された報告もあります。が毒性が強く嘔吐や不整脈、心停止などの中毒症状を起こしますので内服は非常に危険です。

写真解説：吉本 悟先生（安芸支部）

撮影場所：東城町

(社) 広島県薬剤師会会長就任のご挨拶



会長 前田 泰則

改めましてご挨拶申し上げます。

平成22年度、社団法人広島県薬剤師会の事業計画及び収支予算案等にご賛同いただきまして誠にありがとうございます。

新年度より、新しくメンバーに加わっていただいた方も含めて頑張っていきたいと思いますので、各支部の先生方のご支援ご協力をより一層賜りたいと思います。是非、宜しく願い申し上げます。

時が経つのは早いもので、はや6期12年の歳月が過ぎていきました。「組織力は人間力」と言いますが、内外問わず様々な先生方のお力添えがあればこそ今日の(社)広島県薬剤師会が在る訳であります。他の県薬には、私よりもはるかに長期にまた堅実に会長職を全うされておられる諸先輩方が多くおられます。まだまだ未熟者ではありますが、一層の精進を重ねまして国民県民の為、会員諸先生方の為、薬剤師職能・かかりつけ薬剤師・かかりつけ薬局の発展と充実の為に、より努力と実行を怠らないように頑張ります。

また、此のたびのように事前に多くの方からご質問いただきました事に深謝申し上げます。一人でも多くの会員の方々に事業内容・予算執行状況等々に関心をお持ちいただくことが本会の進歩・発展に繋がることと思いますので、今後とも宜しくお願い申し上げます。

また、公益法人制度改革等に関連して出ました学校薬剤師の仕事は、これからも公益性という視点から見ましても極めて重要な分野になると思います。

日々の保険調剤業務・一般販売業及び薬局医薬品等の販売・相談業務、今年の5月から始まります薬学生の受け入れ実習等々、現場で何が起きているか何をしなければいけないか？日ごろの成果が期待されます。

ますます厳しい日本経済の状況と2年後の診療報酬改訂は介護関連(3年毎の改訂)とのダブル改訂になります。日本薬剤師会もそのことを十分認識して対応する訳ではありますが、国家にその財源がありません。「苦肉の策」とはいいながら、消費税等の大幅アップ等の緊急避難的な処置も必要になってくるかも知れません。

国として大英断を下すのか、如何なりでしょうか？

但し、我々薬剤師は、病気で苦しむ方々の為に、日々同じ目線で、敢えて患者さんに媚びる事もなく平常心で、希望と安心を伝えていただく事を会員の諸先生方をお願いいたします。広島県薬剤師会といたしましても会員の声もお聞きしながら、ますますのご支援とご協力をお願いしまして、新任のご挨拶にかえさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。

第39回 広島県薬剤師会通常代議員会開催される

一平成22年度事業計画・収支予算決定、役員改選 会長に前田泰則氏を7選一

第39回広島県薬剤師会通常代議員会は、3月21日（日・春分の日）、広島県薬剤師会館において開催された。

会議は瓜生智加子常務理事の司会のもと、午前11時から開催され、まず、松下憲明会長の開会の辞があり、続いて児玉孝日本薬剤師会長、藤井基之前参議院議員からの祝電が披露された。

次に、河内一仁代議員（広島）が議長席に着席し、直ちに出席代議員数の確認があり、代議員総数78名中69名の出席があり、定足数（2分の1）を超えているので、会議の成立を宣言して開議された。

まず、議事録署名人の選出について、議長指名により、鍋島睦枝（福山）、池田康彦（広島）の両代議員が選出され、次に、会期を1日（21日）と定め、議席の指定の後、5月22日（土）開催予定の第39回広島県薬剤師会通常総会の報告者に、鍋島睦枝、池田康彦両代議員が指名された。

次に、平成21年度における物故会員に対して、哀悼の意を表して黙祷が捧げられた。

次に、報告事項及び議案等の審議に移り、報告事項第1号から第10号までの11件及び議案第1号から第9号までの10件を一括上程議題として、理事者の報告説明及び提案理由等の説明が次のとおり行われた。

（報告事項の説明）

1. 報告第1号 日本薬剤師会臨時総会報告
（青野日葉代議員）
2. 報告第2号 平成21年度広島県薬剤師会会務並びに事業執行状況報告
（平井副会長）

3. 報告第3号 平成21年度薬事情報センター事業執行状況報告
（平井副会長）
4. 報告第4号 平成21年度広島県薬剤師会収支計算書
（谷川常務理事）
5. 報告第5号 平成21年度保険薬局部会事業執行状況報告
（村上副会長）
6. 報告第6号 平成21年度保険薬局部会収支計算書
（青野常務理事）
7. 報告第7号 平成21年度会館運営事業執行状況報告
（平井副会長）
8. 報告第8号 平成21年度会館運営事業特別会計収支計算書
（谷川常務理事）
9. 報告第9号 平成21年度検査センター事業執行状況報告
（大塚副会長）
10. 報告第10号 平成21年度検査センター特別会計収支計算書
（谷川常務理事）



(提案等の提案理由等の説明)

1. 議案第1号 平成22年度広島県薬剤師会事業計画(案)
(平井副会長)
2. 議案第2号 平成22年度薬事情報センター事業計画(案)
(木平副会長)
3. 議案第3号 平成22年度広島県薬剤師会収支予算書(案)
(谷川常務理事)
4. 議案第4号 平成22年度保険薬局部会事業計画(案)
(村上副会長)
5. 議案第5号 平成22年度保険薬局部会収支予算書(案)
(青野常務理事)
6. 議案第6号 平成22年度会館運営事業計画(案)
(平井副会長)
7. 議案第7号 平成22年度会館運営事業特別会計収支予算書(案)
(谷川常務理事)
8. 議案第8号 平成22年度検査センター事業計画(案)
(大塚副会長)
9. 議案第9号 平成22年度検査センター特別会計収支予算書(案)
(谷川常務理事)

以上の説明後、直ちに一括質疑に入り、各代議員から活発なる質疑・質問が展開されたが、主なものは次のとおりであった。

- 各種委員会委員の選定について
- 薬学生実務実習事業の予算について
- 他会計からの繰入金収入56,000,000円の目的と繰出先
- 広島県薬剤師連盟6,000,000円繰入があるが政治活動を会の事業としていいのか
- 公益社団法人化の進捗状況

質疑終結後、直ちに採決が行われ、各報告事項については、いずれも原案のとおり了承され、各議案については、いずれも原案のとおり賛成多数をもって可決された。

次に、役員等の選挙についてを議題とし、本年3月31日をもって任期満了となる、本会会長、監事及び日本薬剤師会代議員並びに同予備代議員選挙について、山本和彦選挙管理委員会委員長から、いずれも立候補者数が定数を超えないため、次のとおり無投票により当選人を決定された旨の報告があり了承された。

(広島県薬剤師会会長選挙)

当 選 前 田 泰 則 氏 (呉)

(広島県薬剤師会監事選挙)

当 選 水 戸 基 彦 氏 (広島佐伯)

児 玉 信 子 氏 (広島)

(日本薬剤師会代議員選挙)

当 選 青 野 拓 郎 氏 (安佐)

松 下 憲 明 氏 (広島)

村 上 信 行 氏 (福山)

玉 浦 巖 氏 (三原)

(日本薬剤師会予備代議員選挙)

当 選 小 林 啓 二 氏 (福山)

野 村 祐 仁 氏 (広島)

中 嶋 都 義 氏 (呉)

田 口 勝 英 氏 (福山)

次に、理事の委嘱については、慣例に従い新会長より代議員会議長を通じて、各代議員に通知されることにより承認されることが議決された。

次に、新会長前田泰則氏から新任の挨拶があった。次に、木平健治副会長から閉会の辞があり、閉会した。

閉会時刻 午後2時55分

「前田会長演述」



本日は、社団法人広島県薬剤師会通常代議員会にご出席いただきましてありがとうございます。

私が広島県薬剤師会会長に就任させていただいて6期12年の歳月が過ぎて行きましたが、薬剤師を取り巻く環境が劇的に変化して来た時期と奇しくも丁度重なっています。

薬剤師不在問題・小泉政権の誕生と総合規制改革会議・薬剤師教育年限延長問題（薬学教育6年制）・くすりのリスク分類・薬事法の一部改正・薬学生の受け入れ実務実習・薬局の休日夜間対応・かかりつけ薬剤師・かかりつけ薬局の推進等々、それぞれがリンクしながら変化してきました。

そして、此のたびの政権交代。我々薬剤師職能に関係する事柄が常に法律と密接につながっている関係上、何らかの影響を受ける可能性が大きく、その対応に苦慮するところであります。

組織造りの一環として、日本薬剤師会・都道府県薬剤師会・地域支部薬剤師会等は、三層構造を基本に、公益法人制度改革に取り組んでまいりました。公益性のある事業体系を50%以上組み入れることで一般社団法人か公益社団法人に区分されます。「薬舗主組合からオール薬剤師個人の組織へ」薬剤師会創立以来の組織改革であります。

また、公益性の高い事業に研修事業があります。広島県薬剤師会独自に継続的に開催して来ましたが広島県薬剤師会学術大会も去年11月第30回を迎

え、その記念にANAクラウンプラザホテル広島で開催され、多数の会員発表をはじめ、時期的に取り上げました「新型インフルエンザウイルスの知識・対策の実際」など、特別講演を広島大学の坂口・大毛両先生にお願いしました。多くの会員諸先生方のご参加・ご支援・ご協力いただきまして誠に有難うございました。

さて、いよいよ今年5月より、実務実習がはじまります。われわれ受け入れ側も含め、関係者全てにとって初めての経験であり、様々な課題の発生が予測されますが、「人づくり」の一環として将来の薬剤師の為に対応をお願いしたいと思います。

平成21年4月1日施行の「学校保健安全法」が大臣告示として出され、学校保健委員会の必要性和学校薬剤師として出来る事の業務の充実と拡大を、計画性を持って学校保健事業に参画していただきたいと思います。

広島県薬剤師会学校薬剤師部会といたしまして、広島県学校薬剤師会との連携を念頭に置きながら、オール薬剤師としての活動を進めていくことを願っています。

業種を問わず、大きな変革の時代に我々薬剤師も国民・県民・市民の方々の目線で必要とされますように日頃より努力と実行に努めたいと思います。

はなはだ簡単ではありますが、通常代議員会開催の挨拶にかえさせていただきます。



第39回県薬通常代議員会

出席者

(敬称略、順不同)

(○印は予備代議員)

◆代議員

池田康彦、○菊一璽子、○木村章彦、加藤淳司、
神原俣子、河内一仁、武末玲子、辰本洋子、
中川潤子、長坂晋次、○新谷洋通、細田正紀、
○野村伸昭、宮本一彦、村岡信也、森川悦子、
山本和彦、○山内純子、○永野孝夫、長坂晃治、
畠山 厚、井上 真、清原一樹、鍋島睦枝、
○緒方京子、美野博則、山岡恵美子、○児玉真市、
伊駒尊子、下田篤子、横田いつ子 ○児玉信行、
小早川雅章、守谷美久枝、○花岡宏之、
佐々木一仁、鷹橋照子、中本 博、林 充代、
野村真由美、有田義光、常盤周作、土井郁郎、
○加藤頼孝、荒田吉丸、下田代幹太、秋本浩志、
貞永昌夫、林真理子、○栗原百合子、○稲住俊介、
清原厚子、中本明春、池田和彦、呑田敬三、
長谷川項一、樽谷嘉久、渡邊英晶○石本晃一郎、
蔵田元二、竹下武伸、○岩本 仁、神田信吾、
○中石真紀、前信加代子、出口正光、○島崎一郎、
○平岡一貴、有馬明彦

◆役員

会 長 前田泰則
副 会 長 木平健治、大塚幸三、平井紀美恵、
松下憲明、村上信行
専務理事 豊見雅文
常務理事 高野幹久、片山博和、青野拓郎、
有村健二、瓜生智加子、小林啓二、
重森友幸、田口勝英、谷川正之、
野村祐仁、二川 勝、政岡 醇
理 事 三宅勝志、串田慎也、豊見 敦、
中嶋都義
監 事 水戸基彦、児玉信子

◆日本薬剤師会代議員

松下憲明、村上信行、青野拓郎、玉浦 巖

◆支 部 長

野村祐仁 (広島)、二川 勝 (安芸)、
村上信行 (福山)、大塚幸三 (呉)、
野村真由美 (山県)、竹下武伸 (大竹)、
樽谷嘉久 (広島佐伯)、渡邊英晶 (廿日市)

◆選挙管理委員会委員

山本和彦、神原俣子、蔵田元二、下田代幹太



第39回 広島県薬剤師会
通常代議員会に出席して



報告 I
廿日市支部 石本 晃一郎

理事、代議員席が向き合う形に配置された会場で代議員は予め指定された議席番号席に着席します。ご逝去された先生への黙祷や、前田会長のご演述の後、昨年度の事業報告が始まりました。

ここでは薬事審議会、地域社会保険医療協議会等の公的機関への協力が30項目、日本薬剤師会等の関係機関への協力が46項目、さらに事業関係として200以上の項目が挙げられており、改めて薬剤師会活動の多様性を実感すると同時に、理事や関係の先生方、事務局の方々のご苦勞に頭の下がる思いがしました。

その後、会計報告や、保険部会事業執行状況、検査センター事業執行状況が報告されました。質問事項においては、公益社団法人化の進捗状況など、支部して是非情報をいただきたい事項もありました。数々の質問に対しての理事の先生方の回答は非常に丁寧で、初めて代議員会に出席させていただいた私でも理解、納得し易いものでした。この代議員会における先生方の議論が薬剤師会運営に対して重要な役割を持っている事を実感した一日でした。

昨年は登録販売者制度が施行され、本年は6年制の薬学生実務実習も始まり、ジェネリック品の使用促進にも改めて結果を求められています。

この度は予備代議員として急遽代理の出席でしたが、今回は準備期間を得た上で、所属支部の声も届けてゆきたいと思いました。

広島県薬剤師会役員名簿
(任期 平成22年 4 月 1 日～平成24年 3 月31日)

役 職 名	氏 名	支 部
会 長	前 田 泰 則	呉
副 会 長	木 平 健 治	広 島
	大 塚 幸 三	呉
	野 村 祐 仁	広 島
	松 下 憲 明	広 島
	村 上 信 行	福 山
専務理事	豊 見 雅 文	広島佐伯
常務理事	高 野 幹 久	広 島
	三 宅 勝 志	呉
	青 野 拓 郎	安 佐
	有 村 健 二	東 広 島
	小 林 啓 二	福 山
	重 森 友 幸	安 芸
	田 口 勝 英	福 山
	谷 川 正 之	広 島
	平 田 智加子	広 島
	藤 山 り さ	廿 日 市
	二 川 勝 醇	安 芸
	政 岡	広 島
理 事	岡 村 信 幸	福 山
	小 澤 孝一郎	広 島
	塚 本 豊 久	呉
	串 田 慎 也	尾 道
	豊 見 敦 子	広島佐伯
	中 川 潤 子	広 島
	中 嶋 都 義	呉
	西 谷 啓	福 山
監 事	水 戸 基 彦	広島佐伯
	児 玉 信 子	広 島

(50音順) 平成22年 4 月10日現在

行政薬剤師会講演会及び 平成21年度 日本薬剤師会行政薬剤師部会



行政支部 石部 敦子

日 時：平成22年2月18日（木）

場 所：大阪府薬剤師会館

この度、行政薬剤師会講演会に参加させていただいたので、報告します。

講演の前に、平成21年度行政薬剤師部会報告があり、改正薬事法に関して全国調査結果の報告がありました。

引き続き、「ワクチンに関する最近の動き—新型インフルエンザワクチンなど—」について（社）細菌製剤協会伏見常務理事の講演がありました。内容は、今期の新型インフルエンザのワクチンについて、ワクチンの製造方法、数量決定、輸入量の決定等の経緯などの話がありました。また、今後の状況についても話がありました。そして、（社）細菌製剤協会の活動として、ワクチンの開発等の話（新たに承認を受けたワクチンに子宮頸がんワクチン、破傷風ワクチン、ジフテリアワクチン等）がありました。また、ワクチンの製造方法を鶏卵培養法から細胞培養法への変換の研究。それと、大きな動きとしての予防接種法改正の動きなど、盛沢山の話をしていただき、大変勉強となりました。

続いて「薬剤師をめぐる諸課題の現状と今後」について日本薬剤師会石井専務理事の講演がありました。医薬分業の進展により増加傾向であった処方せん発行率が間もなく頭打ちとなる予測がされ、今後の医療ひいては薬剤師のあり方を考えていかないといけないとの話がありました。薬局が医療機関として位置づけられたこと。薬価の改正時期における、薬剤師に関する薬価の設定に関する話（今までの薬剤師の活動が薬価という経済的評価として現れた話等）があり、大変勉強となりました。

また、医療スタッフ不足の解消問題の解決策として開催されている「チーム医療の推進に関する検討会」について、医療の中での看護師の役割をいかに持たせるかの議論の中、日本薬剤師会山本副会長が薬の専門家としての薬剤師の役割を守りかつ病棟での役割を増やすために如何に激闘しているかの説明がありました。（この話は、先日、行政支部総会で、日本薬剤師会前田副会長の講演で話していただいていた内容だったので、話が理解しやすく大変興味深く聞くことができました。）

その他、スポーツのドーピング関係の公認スポーツファーマシストという世界で初の制度についての説明があり、今後薬剤師が活躍する場面を増やしている方々の努力に頭が下がる思いがしました。



第1回 公益法人制度改革検討委員会



常務理事 二川 勝

日 時：平成22年2月18日（木）

場 所：広島県薬剤師会館

今までの流れを報告します。昨年8月の常務理事会で前田会長より、公益法人制度改革ワーキンググループを作って制度改革について検討するようにとの事で、青野、谷川、野村、二川各常務理事、村上事務局長、城崎検査センター長、中尾、山中各主任の計8人でグループを立ち上げ9月25日に第1回目の検討会議を開催。

その時の議題は

1. 公益法人制度改革について
2. 公益法人制度改革検討委員会報告
3. 主な検討事項
4. 検討スケジュールについて
5. 新公益法人制度に関する個別相談会について

日時：平成21年10月20日13：00～14：20

場所：県庁本館 総務課公益法人グループ事務室

内容：①日薬は平成22年の公益認定申請の予定、県薬は平成23年の予定。

②日薬の公益法人制度改革検討委員会の検討結果を参考にする。

③個別相談会の報告は2回目の会議で報告。

④グループリーダーに二川常務理事を選任。

2回目は、12月8日に開催。

内容：新公益法人制度に関する個別相談結果について中尾主任より説明

①定款について

②公益目的事業について

③移行申請について

3回目は平成22年2月2日に開催

1. 全国担当者連絡会議の報告

2. 平成22年度の検討スケジュール

1. については平成22年1月27日に日薬で開催。内容については、別紙参照。

2月18日の検討委員会では、今までのワーキンググループの3回の会議内容を検討して、県薬は公益法人を、支部はできれば一般社団を目指してほしいとの事となりました。

ここで法人改革の内容を簡単に説明。

公益法人制度改革の目的

民間非営利部門の活動の健全な発展を促進し民による公益の増進に寄与するとともに、主務官庁の裁量権に基づく許可の不明瞭性の従来の公益法人制度の問題点を解決すること。

全国に約25,000ある社団法人、財団法人は平成20年12月～平成25年11月30日までに、公益社団、財団法人か一般社団、財団法人に移行することとなりました。この5年の間に移行しない場合は解散となります。県薬が目指しているのは公益社団ですが、認定法の基準を満たしている法人を、行政庁（広島県公益認定等審議会）で審議していただき、認定となります。

一般社団の場合は法人法の基準を満たせば登記のみで設立できます。

要は法人や財団の持っている力を、公益の為にもっと使えとの事です。

これからは定期的に公益法人への歩みと題して、会誌で報告していきたいと思いますので宜しくお願いします。

別紙

第3回公益法人制度改革に関する全国担当者連絡会議報告

日 時：平成22年1月27日（水）13：00～17：00

場 所：日本薬剤師会8階会議室

出席者：青野常務理事、村上事務局長

（1）児玉会長開会挨拶要旨

ア．移行について

日薬は、薬剤師の職能を確立するための組織であり、社会に貢献しており公益を目差す。

県薬は、目的から公益を目指して欲しいが、色々な事情から一般社団に移行し、その後公益社団を目指すこともある。

イ．公益法人制度改革は、店舗から薬剤師中心に組織を変え、会員を増やす契機となる。

検討している主な改革の内容は、

- ・三層構造の堅持で、日薬と県薬の二層と、県薬と支部の二層を合わせて三層とする仕組みを作る。
- ・会費については、大変重要な問題であるため、後日相談する。
考え方として、現在のABを細分化し、AからEまでにして色々な職種の薬剤師が加入できることを検討している。
- ・薬学生を入れるシステムを作る。

色々な課題を吸い上げるきめ細かい組織をつくり、入るメリットがあるようにしたい。

例えば職能部会の細分化などが考えられる。

（2）日本薬剤師会の定款案の検討内容について

定款は、一般社団に移行しても大幅な変更が必要である。

会費徴収の考え方について

資料1－1 日本薬剤師会定款案

1－2 日本薬剤師会定款案比較表

1－3 日本薬剤師会定款案の基本事

1－4 日本薬剤師会定款細則案

（3）移行に際しての留意点について（県薬の試験検査センター等の取扱いを含めて）

応能会費については、日薬で再度検討し次回の連絡会議で報告する。

資料2 公益法人並びに一般法人移行に際しての留意点について

3 都道府県薬剤師会からの質問事項一覧

（4）その他

資料1－5 日本薬剤師会総会運営規則（案）

1－6 日本薬剤師会代議員選挙規則（案）

1－7 日本薬剤師会総会議長及び副議長選出規程（案）

4 公益認定等委員会の活動状況

第26回 病院・薬局実務実習中国・四国地区調整機構会議



副会長 村上 信行

日 時：平成22年2月19日（金）

場 所：岡山・就実大学

機構会議は山口を除く中国・四国8県で構成されていますので四国、鳥取からの交通の便から岡山県開催が基本ですが県薬業会館以外に出席は初めてでした。岡山県出身者とするれば「就実女子」ですが薬学部併設の男女共学となっています。すでに卒業生も出ていますが新設の意匠があちこちにあり、「勉強どころでない」素晴らしい環境でした。

会議は5つの報告と議題があり、6つめの「その他」では永年委員長をお勤めいただいた福山大学の吉富先生の辞意にともない新委員長が選任されました。議事は広島県病院薬剤師会会長として木平先生が議長を務められます。

まず報告として「第7回病院・薬局実務実習中央調整機構委員会議事録」が報告され「実習契約書（案）」「賠償責任保険」「（仮称）第三者協議会」「実習費の消費税」「学校薬剤師業務の実習」「実習期間での就職活動規制」「施設証（案）」「薬局内受け入れ掲示」「ふるさと実習」「グループ実習」「平成22年度認定実務実習指導薬剤師養成」など目前に迫った形での「詰め」を感じました。

ここにきて「日本保険薬局協会」「日本チェーンドラッグストア協会」が改めて学生受け入れに参入することに伴い、薬剤師会版の「実務実習に関する基本的な考え方」を薬学教育協議会版として「6年制薬局実習の受け入れ薬局に対する薬学協議会の基本的な考え方」として21年11月に発表されました。前述の2団体もこの考えに従って「6ユニット」「11週間」を実習していきます。

23年度からは現在の「機構内ふるさと実習」と異なる地域を超えた「ふるさと実習」も考えられています。

広島県にとって最大の課題は「23年度」の施設と学生のマッチング及び「施設概況調」です。既存の3大学にはすでに22年度実績に伴って「施設概況調」は提出済なので「ふるさと実習」対応などの微調整で済むところですが、23年度から「安田女子大学」の学生さんが実習に入られます。新たに学生を出す大学は昨年度同様に秋頃までに文科省に提出しなければなりません。しかしそのためには「安田女子大学」のみのマッチングでなくすべての23年度実習生に関して受け入れ施設の配置に取り組む必要があります。

ギリギリまで転勤、結婚、出産と状況が変わっていき、再々々調整止む無き学生さんも落ち着かないようですが、反面、既存の型に填められないところに喜々としている輩もいます。

大学、薬局、病院、学生、薬剤師。様々な立場での叡智を集結して進めてきて今なお、数々の課題が山積しています。

「ヒポクラテスの誓い」に「私の持つ医術の知識をわが息子、わが師の息子、また医の規則に基づき約束と誓いで結ばれている弟子どもに分ち与え、それ以外の誰にも与えない。」の節があり封建的な面のみ捉えていましたが「規則に基づき約束と誓いで結ばれている弟子」はまさに「薬学生」であり「出来ないものに免許を与えない」教育の一端をここに築きつつあると思います。

支部長・理事合同会議

日 時：平成22年2月20日（土）

場 所：広島県薬剤師会館

1. 平成22年度事業計画（案）について
2. 広島県薬剤師会認定基準薬局制度について
3. 6年制1期生の受け入れについて
4. 保険薬局部会の夜間・休日等への対応の支部支援について
5. ブラウンバッグ運動の継続及び研修会への動員について
日 時：平成22年2月25日（木）
午後7時～8時30分
場 所：広島県薬剤師会館 4階 講堂
6. 中国四国厚生局の集団指導及び調剤報酬改定説明会について
 - 西部1
3月25日（木）午後7時～
西区民文化センター（収容人数550名）
 - 西部2
3月26日（金）午後7時～
佐伯区民文化センター（収容人数700名）
 - 東 部
3月27日（土）午後7時～
福山ニューキャッスルホテル（収容人数300名）
 - 西部3
3月28日（日）午前10時～、午後2時～
広島県薬剤師会館（収容人数200名×2回）
7. 支部入会金について
8. レセプトオンライン請求について
9. 公益法人制度改革について
10. 第39回広島県薬剤師会通常代議員会について
3月21日（日）午前11時～
11. 第39回広島県薬剤師会通常総会について
5月22日（土）午後3時～
【支部長・理事合同会議
同日 午後1時30分～】
12. 広島県薬事衛生指導員活動報告書の提出について
提出期限：3月10日（水）までに
13. 平成22年度広島県薬剤師会各賞（薬剤師会賞、同功労賞、同有功賞）候補者の推薦について
提出期限：4月15日（木）までに
14. その他

平成21年度 第2回 緩和ケア人材育成検討委員会



常務理事 青野 拓郎

日 時：平成22年2月22日（月）
場 所：広島県緩和ケア支援センター

名越静香委員長挨拶の後、緩和ケア支援室藤原主任専門員から平成21年度緩和ケア専門研修実績概要として医師研修、看護師研修、看護師フォローアップ研修、看護師スキルアップ研修、福祉関係者研修それぞれについて説明がありました。薬剤師研修については、年2回（各2日間）実施し87名が受講したとのことでした。課題としては、病院薬剤師の受講が少ないことと受講者の知識に差がみられたことがあげられました。

次に平成22年度緩和ケア専門研修計画（案）について説明があり新規研修の医師専門医養成研修について本家委員より別途説明がありました。薬剤師研修については、年1回開催定員40名となり受講料が5,000円となることになりました。

7月の開催予定で5月頃に詳細が公表される予定です。実施要項（一部）は次のとおりです。

目的

緩和ケアに関する薬剤師としての専門的知識と技術を習得し、地域や施設での緩和ケアを提供できる人材を育成する。

対象：次の要件を満たす者

- （1）県内の病院、施設又は保険薬局に勤務する薬剤師
- （2）緩和ケアに関わる者、又は近い将来在宅緩和ケアに関わりたいと希望している者
- （3）全課程（2日間）をすべて出席できる者

研修内容

- ・緩和ケアの概念／広島県が目指す緩和ケア
- ・緩和ケアにおける症状マネジメントのメカニズムと実際
- ・在宅緩和ケアの実際 ～在宅医の立場から～
- ・緩和ケアチームでの薬剤師の役割
- ・在宅緩和ケアの実際 ～訪問看護の立場から～
- ・保険制度の理解
～麻薬の取り扱いと居宅療養 指導の位置づけ～
- ・地域における「在宅緩和ケア」の現状と課題
- ・在宅緩和ケアチームの一員としての薬剤師の役割
- ・グループワーク「薬剤師ができる地域連携」
～病院薬剤師、保険薬局薬剤師の立場から～



ひろしま食育・健康づくり実行委員会ワーキング会議及び ひろしま食育・健康づくり実行委員会及び ひろしま健康づくり県民運動推進会議



常務理事 野村 祐仁
(現副会長)

ひろしま食育・健康づくり
実行委員会ワーキング会議

日時：平成22年2月26日（金）

場所：国保会館会議室

ひろしま食育・健康づくり
実行委員会

日時：平成22年3月16日（火）

場所：国保会館会議室

ひろしま健康づくり
県民運動推進会議

日時：平成22年3月18日（木）

場所：国保会館会議室

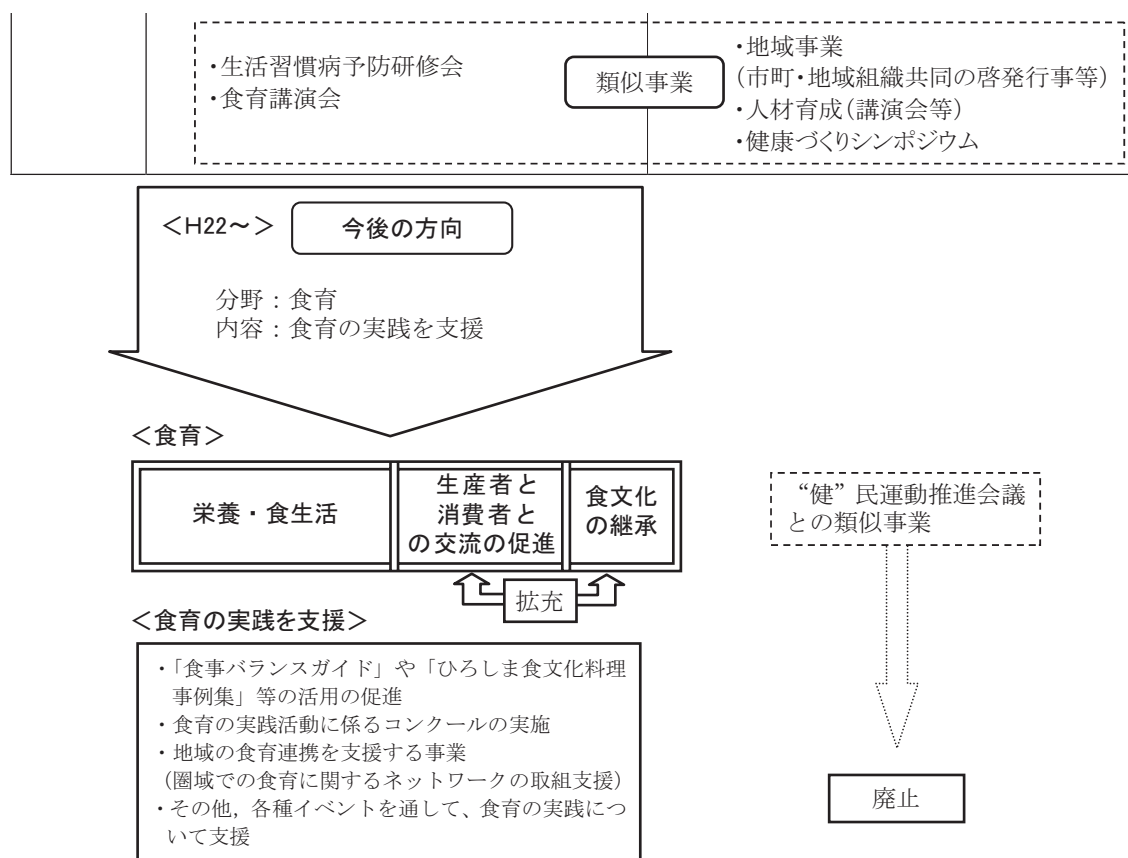
ひろしま食育・健康づくり実行委員会とひろしま健康づくり県民運動推進会議の今後のあり方について、また連携について及び22年度の事業計画、予算について会議が開催された。

ひろしま食育・健康づくり実行委員会は、平成16年度に設置した広島県健康増進普及啓発実行委員会の流れを汲むもので、平成19年度からは「食育」を中心とした普及啓発事業を展開してきた。

一方、平成20年度にひろしま健康づくり県民運動推進会議を設立し、県民ウォーキング大会を始めとする健康づくりの機運醸成のための事業を展開している。

ひろしま食育・健康づくり実行委員会の活動は、下記のように研修会等の“健”民運動推進会と類似する事業は廃止し、平成22年度からその分野を食育に特化し、事業は食育の実践を支援する内容となった。

	実行委員会	“健”民運動推進会議																				
関係法規	食育基本法(広島県食育基本条例)	健康増進法																				
計画	広島県食育推進計画	健康ひろしま21																				
目的	食育・健康づくりを推進することで、県民の健康で豊かな生活の実現に寄与する	県民一人ひとりの主体的な健康づくりの取組みを支援するとともに、健康づくりの機運を醸成する。																				
運営費 (H21)	<table><tr><td>県医師会</td><td>300,000 円</td></tr><tr><td>県歯科医師会</td><td>300,000 円</td></tr><tr><td>県薬剤師会</td><td>150,000 円</td></tr><tr><td>県看護協会</td><td>150,000 円</td></tr><tr><td>県栄養士会</td><td>100,000 円</td></tr><tr><td>広島県国民健康保険団体連合会</td><td>700,000 円</td></tr><tr><td>広島県環境保健協会</td><td>300,000 円</td></tr><tr><td>広島県生活衛生同業組合連合会</td><td>50,000 円</td></tr><tr><td>広島県</td><td>1,000,000 円</td></tr><tr><td>合 計</td><td>3,050,000 円</td></tr></table>	県医師会	300,000 円	県歯科医師会	300,000 円	県薬剤師会	150,000 円	県看護協会	150,000 円	県栄養士会	100,000 円	広島県国民健康保険団体連合会	700,000 円	広島県環境保健協会	300,000 円	広島県生活衛生同業組合連合会	50,000 円	広島県	1,000,000 円	合 計	3,050,000 円	広島県 6,480,000 円
県医師会	300,000 円																					
県歯科医師会	300,000 円																					
県薬剤師会	150,000 円																					
県看護協会	150,000 円																					
県栄養士会	100,000 円																					
広島県国民健康保険団体連合会	700,000 円																					
広島県環境保健協会	300,000 円																					
広島県生活衛生同業組合連合会	50,000 円																					
広島県	1,000,000 円																					
合 計	3,050,000 円																					
事業	<H19~H21> 食育と健康づくりに関する普及啓発事業 ・フードフェスティバルへの参加 ・健康福祉祭への参加 ・食事バランスガイド等、指導媒体の作成 ・食育に関するコンクール(標語)	<H20~> 健康づくりの機運を醸成するための活動 ・県民ウォーキング大会 ・健康づくり情報誌の発行																				



平成22年度ひろしま食育・健康づくり実行委員会事業計画として、

1 ひろしまフードフェスティバルでの普及啓発

- 内 容 「ひろしまフードフェスティバル」に参画し、関連団体の出展により、食育・健康に関する普及啓発活動を行う。
- 時 期 平成22年10月30日(土)、31日(日)(予定)
- 場 所 広島城及び中央公園周辺(広島市中区基町)

2 広島県健康福祉祭での普及啓発

- 内 容 (財)広島県健康福祉センターと共催して実施する「第19回広島県健康福祉祭」において、食育の講演会や関係団体の出展による食育・健康づくりに関する普及啓発を実施する。
- 時 期 平成22年9月1日(水)、2日(木)
- 場 所 広島県民文化センターホール及び地下展示室(広島市中区大手町)

3 食育に関するコンクールの開催(別添資料の実施要領)【内容の変更】

- 内 容 小学生・中学生を対象に、自分で作ったお弁当を募集し、表彰を行うことで、食育の実践への意識の向上を図る。
- 募集時期 (調整中)

4 食育活動支援事業（仮称）（別添資料の実施要領）【新規】

圏域における食の関係者による活動に対し、ひろしま食育・健康づくり実行委員会が支援を行うことで、各地域における食育の推進を図る。

5 食育・健康に関する情報提供

- 内 容 県のHPや県民だより及びマスメディア等により、食事バランスガイド、ひろしま食文化料理事例集等、食に関する普及啓発を実施する。
- 時 期 平成22年6月頃～平成23年3月頃
平成22年10月17日（日）～23日（土）のひろしま食育ウィーク

6 会議の開催

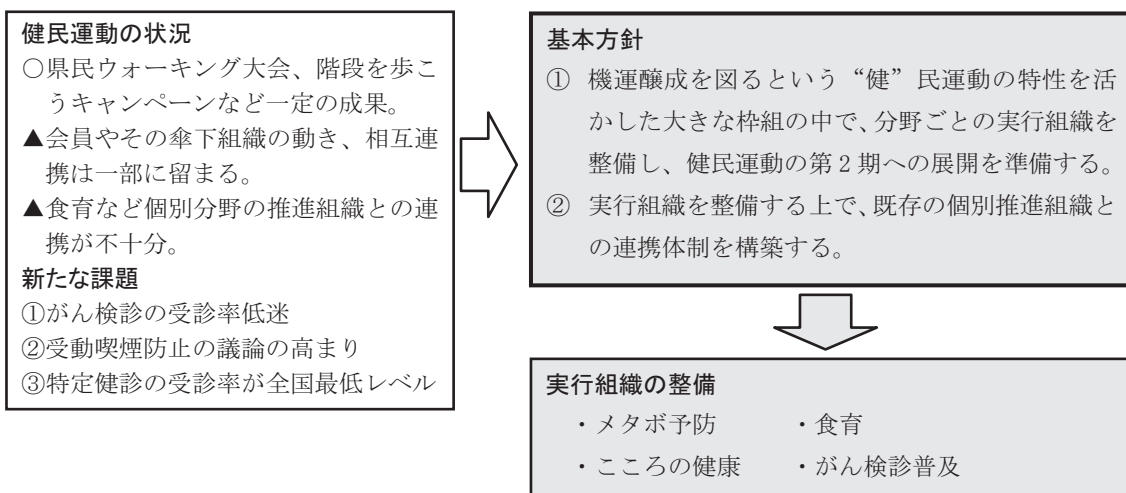
- 実行委員会 2回
- ワーキング会議 3回
- その他、必要に応じ開催

「1 ひろしまフードフェスティバルでの普及啓発」は平成19、20年に参加し、「2 広島県健康福祉祭での普及啓発」の事業は毎年参加している経緯もあり、今後もひろしま食育・健康づくり実行委員会に参画し協力していくこととなった。

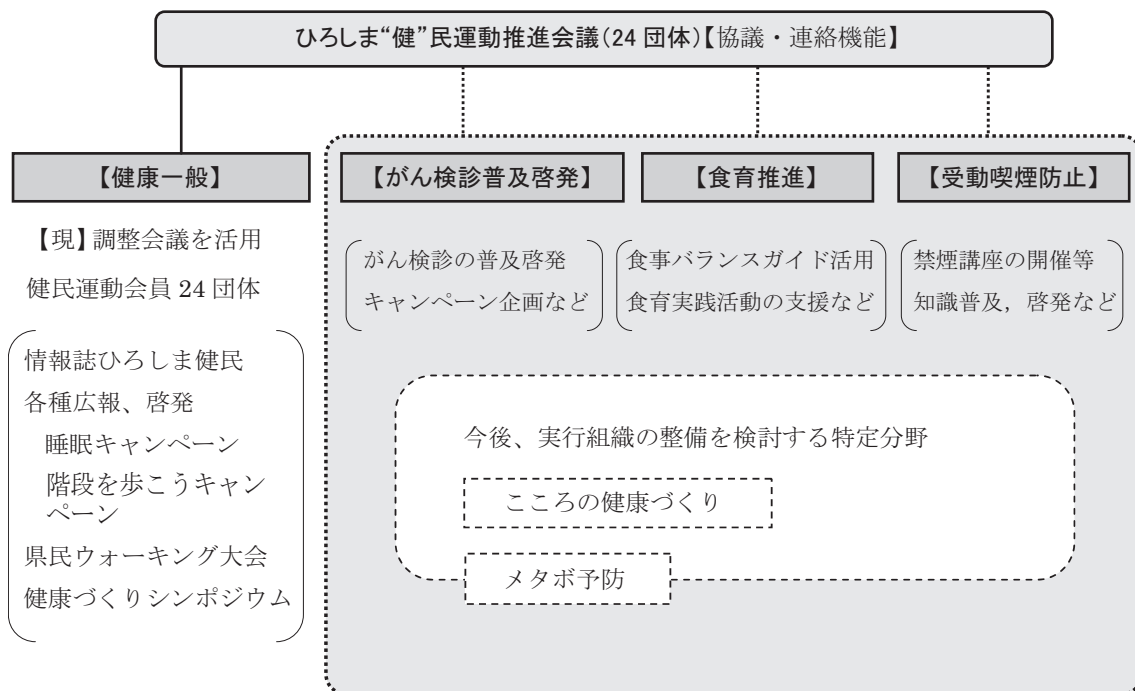
また、“健”民運動推進会議は、県民の健康づくりを支援する団体の緩やかな連合体として設立し、会員や協賛会員の多様な活動と推進会議（事務局）の「げんき！健康！ひろしま県キャンペーン事業」という2本の柱でひろしま“健”民運動を推進してきた。

平成22年度は、当初予定のキャンペーン期間3年の最終年度として運動の定着を図る時期であり、2年間の実績を踏まえ、県民へのアピール度や取組の実効性を高めるため、従来の体制に加え、特定分野の具体的な取組を推進する実行組織を整備し、新たな課題に積極的に取り組むこととなった。

ひろしま“健”民運動再構築の方向



[22年度の推進体制]



広島県薬剤師会は、県民ウォーキング大会へ協力を行った。また、会員による取組（協賛事業等）の実施として、薬草に親しむ会、薬と健康の週間、薬事衛生指導員の活動、禁煙指導アドバイザーの育成及び派遣、麻薬・覚せい剤・向精神薬等薬物乱用防止活動の支援等の活動報告を行い、平成22年度も同様の参画・協力することとなった。

[平成22年度事業計画]

- 「ひろしま健康づくり県民運動」の平成22年度の主要テーマ
 - (1) メタボリックシンドローム予防
 - (2) 食育の推進
 - (3) 医療資源の効率的な活用
 - (4) こころの健康づくり
 - (5) がん検診普及
 - (6) 受動喫煙防止

●「げんき！健康！ひろしま県キャンペーン」の平成22年度事業計画

	区 分	事 業 計 画
“健”民運動推進会議主催事業	県民健康づくりシンポジウム	○ひろしま“健”民運動を象徴する県民健康づくりシンポジウムを開催 ・時期 9月～11月 ・場所 県北部地域で実施
	ひろしま県民ウォーキング大会	○ひろしま“健”民運動を象徴する県大会として、市町と共同で開催 ・時期 10月～11月 ・場所 県北部地域で実施
	地 域 事 業	○市町、地域組織と共同で啓発行事等を開催 ・時期 6月～2月 ・場所 圏域又は市町等を単位とした複数地域で実施 ・テーマ：地域の健康と医療の状況に即して設定
	広 報	○階段を歩こうキャンペーンの実施 ○「げんき健康大使」をシンポジウム、ウォーキング大会等で活用 ○ポスター、リーフレット等の作成、配布 ・医療機関の効率的な活用の普及啓発 ・こころの相談窓口等の案内 ・企業等に対する休養・ストレス管理などの取組促進 ○シンボルマークの活用 ○“健”民運動推進会議「協賛会員」募集
	情 報 提 供	○情報提供冊子「ひろしま健民」の作成配布（年2回） ○メールマガジンの配信（2カ月に1回）
	人 材 育 成 等	○地域における健康づくりリーダーの養成、組織化、活用のための研修会等 ・時期 6月～2月 ・場所 圏域又は市町等を単位とした複数地域で実施

「ひろしま食育・健康づくり実行委員会」は「“健”民運動推進会議」へ統合され委員会は廃止されることも含め21年度検討を行ったが、「“健”民運動推進会議」は22年度の主要テーマにもあるように多角的に県民の健康増進に寄与し、主要テーマの一つである「食育の推進」の実行組織として、「ひろしま食育・健康づくり実行委員会」は連携し今後も継続することになった。

県立総合精神保健福祉センター 薬物相談スタッフ研修会



薬事情報センター長 原田 修江

日 時：平成22年2月23日（火）

場 所：広島県庁6階講堂

本研修会は、今年度は外部から講師を招いてシリーズで行われました。今回はその最終回で、「薬物依存症の回復支援」をテーマに、講師の松本俊彦先生が開発された薬物依存再発予防プログラム「SMARPP/SMARP-JR.」を用いた回復支援活動について講演が行われました。

〈プログラム〉

・ 開会挨拶 広島県総合精神保健福祉センター所長 中津 完

・ 講 演 薬物依存症の回復支援

～SERIGAYA METHAMPHETAMINE RELAPSE PREVENTION PROGRAM

（SMARPP/SMARP-JR.）を用いた支援（１）～

国立精神・神経センター精神保健研究所

薬物依存研究部 診断治療開発研究室長 松本 俊彦 先生

～SERIGAYA METHAMPHETAMINE RELAPSE PREVENTION PROGRAM

（SMARPP/SMARP-JR.）を用いた支援（２）～

国立精神・神経センター病院

心理・指導部 心理療法士 今村 扶美 先生

・ 質疑応答

覚せい剤などによる薬物依存は人間の本能を変えてしまうことから、意志の強さだけでは克服できません。現在では、薬物依存から回復するためには「刑罰よりも治療・支援が有効」であることが証明されており、国外では既に複数の再発予防プログラムが準備され、個々に適したプログラムが実施されています。海外研修においてその有用性を学ばれた松本先生は、帰国後、独自の再発予防プログラムの開発に着手され、「SMARPP/SMARP-JR.」を用いた薬物依存症からの回復支援を始められました。

「SMARPP/SMARP-JR.」は、認知行動療法をベースとした“Matrix Model”を参考にしたプログラムです。外来セッションで10名程度の参加者を1グループとし、自習用ワークブックを使用してプログラムを進めていきます。常に明るい雰囲気の中で依存者を受け入れ、罰ではなく報酬で心を開かせて生活習慣を変え、依存からの回復に導きます。松本先生からは、薬物依存症の本質についての解説と本プログラムの有用性につき、ご講演いただきました。

今村先生は、教育相談員、少年鑑別所および少年刑務所心理技官を経て、現在心理療法士として松本先生と共に「SMARPP/SMARP-JR.」を用いた支援活動に取り組んでおられます。プログラムは当初は成人向けの「SMARPP」だけでしたが、今はこども向けの「SMARP-JR.」も加わり、さらに改良が加えられています。今回は「SMARP-JR.」の自習用ワークブックの内容と、支援活動を通じた気づきなどにつきご紹介いただきました。

日本では薬物依存症に対するこのような取組みは始まったばかりで、ほとんど知られていません。薬物乱用防止活動（薬物の使用を始めさせない取組み）も大切ですが、今回の研修により、薬物依存者が増加している現状において、依存症からの回復支援活動も重要な取組みであることを学びました。

薬物依存からの回復のためには限られた専門医による一定期間の治療よりも、心理療法士などのプチ専門家、地域の人々など、専門医ほどの知識はなくてもできるだけ多くの人が継続して支援に関わることのほうが有効であるとのことでした。

講演会の最後に、「薬物依存家族読本(<http://www.ncnp.go.jp/nimh/yakubutsu/drug-top/booklet.htm>)」、薬物依存者をもつ家族のための自助グループ「NAR-ANON（ナラノン）ジャパン」、薬物依存者本人のための自助グループ「NA（ナルコティクス・アノニマス）広島」、薬物依存症からの回復支援活動を行っている民間組織「ひろしまDネット（広島グルク）」につきご紹介いただきました。

なお、薬物依存については、まず地域の精神保健福祉センターや保健所にご相談くださいとのことでした。

以上、研修会報告とさせていただきます。



ブラウンバック運動の継続及び研修会

日 時：平成22年2月25日（木）

場 所：広島県薬剤師会館

報 告 I

副会長 村上 信行

平成21年度保険薬局部会事業で実施していました「ブラウンバック運動」の報告会が、広島県地域保健対策協議会・東京大学グループ・広島県薬剤師会三者の共催で開かれました。

結論的には3,000例を目途にスタートいたしましたが、実施期間を延長しながらでも20%弱の達成率となってしまいました。調査・研究事業としては結果を得にくい状況ですが、私自身、実施していくうちに数々の課題を得ることができました。

報告会は、木曜日といえども平日で、広島県医師会の地対協担当理事有田先生を司会に受付も医師会事務局から3名が派遣されるプログラムへの薬剤師の出席が心配で企画決定以来眠れない日々でした。近隣支部には動員もお願いしてなんとか空席が目立たない会にできました。また当日には中国新聞からの取材とローカルケーブルテレビの収録チームが入り少し緊張いたしました。

有田先生の司会、木平先生の開会のあいさつに続き私が「広島県薬剤師会の取り組み」を話し、

東大グループ（現金沢大学）の赤沢先生から「OTC・サプリメントの使用状況とフィードバック内容を中心に」を報告いただきました。

今回、複雑なチェックリストが多大な手間を派生させ症例数に影響いたしましたが、「おくすりチェック」事業だけでなく多方面からの課題・要素が見えました。その中には調剤・服薬指導の業務では得にくいものもあり、また「高齢者」を対象といたしましたがポスターをご覧になったの質問が意外と中年層にも多かったようです。

じほう社の「調剤と情報」、中国新聞「くらし」欄、FM福山などマスメディアにも興味を持っていただき、今後も「おくすりに関することはすべて薬剤師に!!」をスタンスとして「ブラウンバック運動」を継続していく旨を広報し、22年度も保険薬局事業に計画させていただいていますので、職能の中にある「ゲット・ジ・アンサーズ」スピリッツと健康食品・サプリメント・在宅での保管状況も視野においた「リスクマネジメント」スピリッツを湧き起こして「ブラウンバック運動」の新たな展開にまた御協力をお願いいたします。



報告Ⅱ

安芸支部 楳 環

日本初のブラウンバッグ（BB）運動に関する報告会が、広島県医師会有田健一常任理事の司会、並びに広島県薬剤師会木平健治副会長のご挨拶で行われました。

まず、「(社) 広島県薬剤師会の取り組みについて」広島県薬剤師会村上信行副会長から、説明がありました。高齢者は、複数の処方薬を長期間服用している。また、一般薬（OTC）やサプリメントを常用している場合もある。そこで、同種同効薬の重複投与や薬物相互作用の問題が生じる可能性を拾い上げるため、欧米に習ってBB運動を実施することとした。ブラウンバッグとは文字通り茶色の紙袋の意。この紙袋に、服用している医薬品を入れて持参してもらう、という取り組みである。平成21年9月17日、広島県地域保健対策協議会にて、「ブラウンバッグ運動実施要綱」作成。実施期間：平成21年10月7日～平成21年12月11日。東京大学大学院薬学研究科（高齢者薬物治療適正化研究グループ）の監修により実施。目標とする調査対象者は、65歳以上の高齢者3,000例。県内の保険一薬局につき2例の協力を依頼。参加者には、この運動のために製作したエコバッグ（東京大学と広島県薬剤師会のロゴ入り）を配布し医薬品を持参してもらった。チェックシートを用いて確認、フィードバック、データ解析（東大研究グループ）を行った。

集計経過：12月末集計…532例/179薬局。症例数が少ないことで、収集期間を3月まで延期。

次に「OTC・サプリメントの使用状況とフィードバック内容を中心に」高齢者薬物治療適正化研究グループの一員、金沢大学大学院薬学系の赤沢学准教授（前東京大学大学院）より結果報告がありました。

●薬剤使用実態について

ほとんどの高齢者が処方薬を使用。50%以上がOTCまたはサプリメントを併用。もっとも使われていた薬としては、

処方薬…ノルバスク錠、バイアスピリン錠、アムロジン錠、メチコパール錠、プロブレス錠、ディオバン錠

OTC…アリナミンEX（プラス）、コンドロイチンZ錠、リボビタンD、チョコラBB（プラス）、薬用養命酒

サプリメント…ブルーアイ、にんにく卵黄、皇潤、グルコサミン&コンドロイチン、コラーゲン

入手については小売店、サプリメントはネットや通販で買っている場合もあり、TVや雑誌などの影響が大きいことがわかった。服用状況について、処方薬は指示通り服用している人が70%以上、OTC、サプリメントは60%弱。飲み忘れた時の対応で特に何もしない人が、処方薬で25%以上。

●フィードバックについて（n=508）

聞き取りとフィードバックに時間がかかり、所要時間平均25分。協力平均年齢は74.3歳。慢性疾患は処方薬5剤以上併用、関節炎・腰痛にはOTC、骨粗鬆症にはサプリメントの併用が多い。チェックを受けた理由は「薬剤師・関係者に勧められた」が80%と多く、次に「服薬への不安を相談したかったから」であった。

●お薬チェックの成果

対象者からは「薬に対する不安が減った」「適切な薬がどうかわかった」などの意見と「薬を持ってくるのが面倒で時間がかかりすぎる」という意見があった。薬剤師からは「フィードバックの内容が理解してもらえない」という意見もあった。しかし、重複投与や相互作用の危険性を回避できた事例もあった。

●今後の課題・方向性

‘GET THE ANSWERS’薬を上手に使用していただくために大切な質問に答えてもらおう!!というキャッチフレーズをもっと普及してい

きたい。また、患者とのコミュニケーションツールの作成・かかりつけ薬局の普及並びにBB運動の全国展開とデータベース化が目標であると締めくくられた。

日常業務における高齢者の併用薬の問題は、高齢化社会における大切な課題のひとつです。わが薬局も、参加依頼の呼びかけを耳にしておきながら、当日会場にてBB運動実施経歴のある薬局として挙手できなかった薬局のひとつです。特に高齢者では腎肝機能が落ち、合併症を起こしている

方も多くみられます。適切な薬剤の使用をしていただくために、BB運動（参加）の意義を理解し、かかりつけ薬局の薬剤師として貢献できますよう努力していく必要があることを強く感じました。



第72回 日本薬剤師会臨時総会

日本薬剤師会代議員 青野 拓郎

日 時：平成22年2月27日（土）・28日（日）

場 所：東京・ホテルイースト21東京

前田副会長の開会挨拶で会議が始まり、議長登壇挨拶の後、点呼・宣告・会議録署名人指名に続き議事運営委員長より日程説明がありました。

次に会長演説があり、児玉会長が3月末の任期満了にあたっての感謝の言葉を述べられました。執行部スタート時に示したマニフェストに沿って取り組んできたこと。また次年度からは、具現化に向けて具体的な対応が問われていると考えているとのことでした。

また当面の重要課題として①調剤報酬・診療報酬改定②薬学教育6年制実務実習③公益法人制度改革④（仮称）日本薬剤師会会館の建設⑤政局への対応について、述べられました。

今年は、薬剤師法公布50周年という大きな節目の年となるので、法案成立に尽力された諸先輩方の“熱い思い”を真摯に受け止めながら、今後とも、全ての薬剤師の職能確立の為、最善の努力をしていきたいと思っていると述べられました。

次に報告1件、議案8件が提出されそれぞれ説明されました。また重要事項の経過報告が石井専務理事からあり調剤報酬改定への対応状況、医薬

品販売制度改正への対応状況、公益法人制度改革への対応状況、日薬会館建設に向けての対応状況について説明がありました。

午後からは、ブロック代表質問となり、5時過ぎに11ブロックの質問が終了し1日目は、散会となりました。

2日目は、午前中一般質問が行われ、午後から報告第1号、議案第1号～第5号の採決があり承認・議決されました。

次に任期満了に伴う議案第6号：会長選挙の件、議案第7号：副会長選挙の件、議案第8号：監事選挙の件に移り、会長に無投票で児玉孝氏が再選、副会長には前田泰則、生出泉太郎、七海朗、土屋文人、山本信夫各氏が当選されました。

監事には中本行宣、菊池清二各氏が当選され、外部監事に楠正氏が選出されました。

次期理事、常務理事及び専務理事の選任に関する第73回臨時総会の説明があり、最後に生出副会長の閉会挨拶で2日間の日程をすべて終了しました。

第2回 広島国際大学薬学部卒後教育研修会



広島国際大学薬学部 三宅 勝志

日 時：平成22年3月6日（土）

場 所：広島国際大学呉キャンパス6号館3階 6301教室

本研修会も2度目を迎え、100名近い方に参加していただきました。今回は2部構成とし、第1部はジェネリック医薬品について、国と地方自治体における医療行政とその現状、第2部はジェネリック医薬品さらにそれらの流通について、それぞれのスペシャリスト5名をお招きしてお話をうかがうという盛りだくさんの内容で実施されました。

最初は前参議院議員の藤井基之先生に「医療行政とジェネリック医薬品の重要性」と題して、国家戦略としての医療行政について講演していただきました。日本が世界に誇れる保険制度を次代に伝えるために産業政策と社会保障が両輪として機能することが必要であることを強調され、新薬開発を含めて、ジェネリック医薬品の導入する際の制度的な構造も併せて変更していく必要を再認識できたように思います。

第1部の次席は地方行政の立場より呉市保健部保健年金課長の吉原信男先生が呉市における後発医薬品の利用促進等について講演されました。呉市は全国に先立ち、地方自治体がジェネリック医薬品の使用を推進していることが知られており、その経緯および現状について興味深いお話をうかがうことができました。特にレセプトの電算化を行い、医療における縦覧点検を行うことで、ジェネリック医薬品の導入のみならず、重複受診・投与、特定検診の状況などの把握を行い、質の確保を含めた医療費の効果的な削減に取り組んでいることが紹介されました。

また、ジェネリック医薬品の推進には薬剤師会の協力が大きかったことも紹介されました。

第2部ではまず、東和薬品の藤本正義先生より、ジェネリック医薬品の流通について講演をいただきました。流通において、納品までの時間短縮、在庫の確保、注文先のリスト作成、全規格の取りそろえといった点が課題であり、東和薬品として、それらの整備を進めていることを紹介されました。特に人員を増強することでエマージェンシー対応を整備している事例が紹介されました。

つづいて、大洋薬品の牛王恭彦先生よりジェネリック医薬品の薬価と流通課程についてご講演いただきました。その中で、最も効率の良いdistribution modelを考える上で流通課程における商流と物流体制を分離あるいはSPDの進展といったことを考慮する必要性を紹介されました。

最後に、エバルスの土屋伸二先生より地域卸の立場よりジェネリック医薬品の流通について講演があり、現状においても多種多様な薬剤を扱うことで、種類の多いジェネリック医薬品を取り扱うことの困難さを紹介されました。

私自身、ジェネリック医薬品に限らず医薬品の流通に関してはほとんど知識がなく、いずれの講演も興味深いものでした。また、ジェネリック医薬品の推進には流通課程（商流と物流）が重大な要素であることを認識することができた講演会だったと思います。



日本薬剤師会

平成21年度 医薬分業指導者協議会

副会長 村上 信行

日 時：平成22年3月12日（金）

場 所：厚生労働省講堂

青野常務理事と代議員会を含めて3週連続上京してまいりました。昔はこの協議会と薬剤師会の分業推進対策委員会会議が1泊2日であったような気がいたします。

次 第

1. 開会あいさつ

厚生労働省大臣官房審議官（医薬担当） 岸田 修一

2. 日本薬剤師会の活動について—日本薬剤師会の活動と今後の展望

（社）日本薬剤師会専務理事 石井 甲一

3. 最近の薬事行政について

（1）最近の薬事行政の話題

厚生労働省医薬食品局総務課薬剤業務指導官 桂 栄美

（2）薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業について

（財）日本医療機能評価機構技官 後 信

4. 平成20年度医薬分業計画等策定事業についての報告

（1）京都府

（社）京都府薬剤師会 副会長 渡辺 大記

京都府庁健康福祉部薬務課 課長 川原崎 功

（2）富山県

うなづき薬局 沓掛 隆義

5. 地域におけるチーム医療の推進について

（1）在宅医療の推進と課題

ケイロン薬局 安部 好弘

（2）医師から薬剤師への期待

仙台往診クリニック院長 川島孝一郎

（3）訪問看護師から薬剤師に望むこと

岡山訪問看護ステーション看護協会所長 菅崎 仁美

6. 実務実習の開始に向けて

薬学教育協議会 代表理事 望月 正隆

7. 閉会のあいさつ

（社）日本薬剤師会 会長 児玉 孝

途中一度は休憩が入り、「2」から「5」まで各30分で話されますが、全員すぐにでも90分に延長できるほどの内容の濃さでした。特に薬剤師会石井専務理事は毎年その濃い内容をきっちりと時間把握されながらまとめていかれます。「医薬分業の推移と今後」では調剤業務の変化を「第五世代へ」として「カウンセリング」「モニタリング」「後発医薬品」「多職種連携」「コンサルテーション」などの業務を第四世代調剤から発展させています。在宅患者の薬剤管理上の問題点として「管理状況」「飲み忘れ」以上に「服用薬剤の理解不足」が挙げられる調査があり今回の「ハイリスク薬」管理もその流れになっているかもしれません。

桂氏のお話の中には「内服薬処方せんのあるべき姿」を「最小基本単位の一回分量」を基本とし散剤・液剤については「製剤量」を基本とする方向を話されました。確かに安全性は高まると思いますが過渡期での危険性を考慮すると「薬剤師のみが調剤する方向がより安全」との指針が欲しいところです。

「ヒヤリ・ハット事例収集」での後氏は現在の参加薬局1,847を5,000までにはしたいといわれています。因みに広島県はまだ45薬局登録にとどまっています。日本薬剤師会理事でもいらっしゃるケイロン薬局の安部氏は在宅医療の課題も話され、執行部であり、少し現事業体制の課題も含めて話されました。特に36.9%の「介護事業者」が薬を管理し保険薬局も39.2%は「介護事業者」に服薬指導を行っているという、平成20年の日本薬剤師会報告を取り上げられていました。

仙台往診クリニックの川島Drからは現場スタッフのミスマッチング、岡山訪看ステーションの菅崎所長からは156人中117人、実に75%の服薬管理を行っている実績が報告されていました。そこで対応されている管理は「飲み忘れ」「自己判断による増減」「嚥下困難」「重複」「残薬」などまさに「薬剤師分野」「薬剤師職能」に他ならない事例であるようでした。

この協議会は厚生労働省主催であり広島県薬務課から3名の出席もありました。昨年度は「政令指定」「中核」都市の保健所からも出席されていました。

日本薬剤師会 平成21年度 全国学校薬剤師担当者会議



副会長 大塚 幸三

日 時：平成22年3月17日（水）

場 所：東京・日薬

- 講 演 『小学校におけるくすり教育の必要性—学校薬剤師の役割—』
『学校における医薬品に関する教育を考える—養護教諭の立場から—』
『学校における医薬品に関する教育に求められるもの』
- 報 告 『平成21年度 学校薬剤師部会活動報告』
『学校薬剤師の将来ビジョン及び諸課題等について』

上記の内容にて講演・報告がありました。

まず学校薬剤師の在り方が大きく変わったことです。それは薬剤師法 第一章 第1条に記載されています。『薬剤師は、調剤、医薬品の供給その他薬事衛生をつかさどることによって、公衆衛生の向上及び増進に寄与し、もって国民の健康な生活を確保するものとする。』

この根本に立った上で学校薬剤師の職務執行の準則のなかの『保健指導に従事』となるわけです。さらに薬事法第77条の3の2『国、都道府県、保

健所を設置する市及び特別区は、関係機関及び関係団体の協力の下に、医薬品及び医療機器の適正な使用に関する啓発及び知識の普及に努めるものとする』とあります。さらにこの条文には参議院の付帯決議として『新たな一般用医薬品の販売制度について、十分な周知を図るとともに、医薬品を使用する消費者が医薬品の特性等を十分に理解し、適正に使用することができるよう知識の普及や啓発のために施策の充実を図ること。また、学校教育においても医薬品の適正使用に関する知識

の普及や啓発につとめること』があります。このことは、学校薬剤師のみならずすべての薬剤師が努めなければならないこととなります。学校薬剤師においては環境衛生のみならず医薬品の適正使用の仕事が追加されたこととなります。

【くすりの専門家】、【街の化学者】などのスローガンをかけて医薬分業を勝ち取ったいま、薬剤師の行動、評価が問われているのです。学校薬剤師の姿（活動）が見えないといわれている昨今、従来の考えではもう前進すらできません。積極的に学校側にアプローチし、とくに養護教諭、保健主事とは継続的に接触を続け、校長に学校薬剤師の職務を十分に理解してもらう行動が必要となります。

世の中、『改革』とか『チェンジ』とか誰かがやってくれるだろうという考えではなく、わたしたちに何ができるか。何をすることが試されているのです。薬剤師法 第一章 第1条に全てが関わってくるのです。認定基準薬局の確認事項や学生受け入れ実習においても様々な意見はあると思います。しかし、条文をしっかりと読み取ってみてください。

会議に出席して、再度『薬剤師職能』の意義を思い知らされました。この伝達講習は追って学校薬剤師部会から連絡いたします。

健康ひろしま21推進協議会



副会長 平井 紀美恵

日 時：平成22年3月23日（火）13：30～15：00

場 所：国保会館6階会議室

協議会は広島県健康福祉局佐々木昌弘局長出席のもと委員12名、健康増進室5名が出席し、開会された。

委員の紹介、委員長を県医師会堀江正憲常任理事に選任し、議題を2件とし、協議した。

議 題

（1）健康ひろしま21の進捗状況について

- 食育・健康づくり（エネルギー、野菜、食塩）
- 身体活動・運動
- 休養・こころの健康（自殺）
- たばこ・アルコール
- 口・歯の健康
- 特定健康審査・がん検診・心疾患・脳卒中・介護予防・肝炎対策

左記各項目についていずれも計画改定時（平成

19年度）と比較して直近値（平成21年度）は目標値に達していない、又は改善されていない進捗状況にある。

特に特定健診の受診率は全国最下位から2番目。

（2）健康ひろしま21の今後の取組について

健康づくりの基本的な考え方は「個人の主体的努力と実践が基本であり、個人の努力を社会全体で支援すること」である。今後も計画どおり進めていくがオーソリティーからオートミーへの転換も視野に入れて推進していく必要がある。

日本薬剤師会

平成22年度 調剤報酬改定等説明会

常務理事 青野 拓郎

日 時：平成22年3月6日（土）

場 所：東京・Learning Square新橋

日本病院薬剤師会との共催の説明会が、日本薬剤師会児玉会長の挨拶で始まりました。

厚生労働省保険局医療課磯部薬剤管理官から平成22年度診療報酬改定等の概要について説明があり、後発医薬品調剤体制加算について調剤基本料に加算する意味、何故数量ベースなのかについて話されました。数量ベースの評価方法については、薬価収載単位の問題もあり完璧ではないが、指標としては分かりやすいと思うと話されました。

また特定薬剤（ハイリスク薬）管理指導加算について、何故このような薬歴管理服薬指導に関する加算を作ったのかについても説明がありました。特に重点をおいて話されたのが、後発医薬品の使用促進への積極的取り組みについてでした。

次に厚生労働省保険局医療課田宮課長補佐より平成22年度調剤報酬点数表の改正について説明があり、

- ・一包化薬調剤料及び内服薬調剤料の見直し
- ・湯薬調剤料の見直し
- ・ハイリスク薬に関する薬学管理及び指導の充実
- ・薬歴の記録及び調剤手順に関する留意事項
- ・在宅患者訪問薬剤管理指導料の見直し
- ・明細書発行の推進について
- ・後発医薬品調剤体制加算の見直しについて
- ・含量違い又は類似した別剤形への変更調剤について見直しに関する各種資料を交えて話されました。

その後、調剤報酬点数表における留意点について日本薬剤師会岩月常務理事より説明があり、病院薬剤師関係の医科診療報酬点数表における留意点について日本病院薬剤師会佐藤理事から説明がありました。

質疑応答を含めた協議が行われた後、日本病院薬剤師会遠藤副会長の挨拶で説明会は終了しました。

平成22年度 調剤報酬改定等説明会

（西部1）日 時：平成22年3月25日（木）

場 所：西区民文化センター

（西部2）日 時：平成22年3月26日（金）

場 所：佐伯区民文化センター

（東 部）日 時：平成22年3月27日（土）

場 所：福山ニューキャッスルホテル

（西部3）日 時：平成22年3月28日（日）

場 所：広島県薬剤師会館

— 西部 1 —



呉支部 上神田 美幸

今回の改定は、2年前に比べれば大幅なものではありませんでしたが、その中で特に、後発品に関しては変化がありました。加算体制が、従来の処方せんベースの20%から、4月から数量ベースで3段階へ変更になったこと。また、薬局において含量違い又類似

した別剤形の後発品への調剤が、処方せんの記載がない限り可能になり、より後発品の使用促進が強まるようになりました。

調剤において、含量規格が異なる後発医薬品を調剤が可能になることで、今まで出来なかった処方せんに記載された先発品の10mg 1錠が後発品の5mg 2錠が可能になり、また、類似した後発品の調剤が可能になり、先発品と後発品との間で同等性が確認されている範囲での変更で、先発品

カプセル剤から後発品錠剤(または口腔内崩壊錠)が可能になり、医師に改めて確認せず、患者さんの意向があれば薬局で変更可能になります。

今回の改定前から後期高齢者の広域連合や、呉市の国保加入者へ後発品使用促進の通知、社保からの後発品促進の知らせもあり、2年前に比べれば患者さんから「ジェネリック医薬品」の認知が高まり、実際の現場でも問い合わせが増加してきました。ただ、変更といっても、患者さんによって「後発品」の理解力に差がありますので、個々にあった説明が求められます。

今回、後発品以外で変更になったのは、調剤料で、一包化薬調剤料および内服調剤料の見直しがあります。一包化については、一包化の算定要件は変更せず、従来の一包化調剤料を廃止し、内服調剤料の加算として整理するとともに、57日目以

降の評価を一定、また内服調剤料についても、投与日数が15日分以上の場合の評価を引き上げるとともに、31日分以上の区分が新設されました。またこの改定から、ハイリスク薬に関する薬学的管理および指導を評価するために、薬剤服用歴管理指導料の加算の算定が新設になりました。ガイドラインにもあり特定の安全管理が必要な医薬品に関しての加算になります。今まで服薬指導で行ってきたことが加算算定となり、県薬が作成してくださったリストを参考に更に充実した服薬指導を目指していこうと思います。

今回の改定勉強会に参加しまして、新設されたものの何点かあり理解が深まりました。4月が始まりましたので、変更点について患者さんに不安を与えないように業務に励みたいと思います。

平成22年度 広島県介護支援専門員実務研修受講試験概要

試験日時	平成22年10月24日(日) 10:00~12:00(120分) ・所定の法定資格を有する人は、解答が一部免除され、試験時間が短縮されます。 ・身体障害者等に対する特別措置に該当する人については、試験時間が延長される場合があります。
試験会場	広島大学(東広島市鏡山一丁目)
実施機関	(社福)広島県社会福祉協議会(広島県知事指定)
「受験の手引」の配布	「受験の手引」は、平成22年6月18日(金)から、(社福)広島県社会福祉協議会、広島県健康福祉局社会福祉部介護保険課、各市区町(介護保険窓口)で配布します。 ※郵送を希望する場合は、送付希望先の「郵便番号」・「住所」・「名前」・「連絡先の電話番号」をはっきりと記入するとともに、240円切手を貼った返信用封筒(角型2号)を必ず同封し、(社福)広島県社会福祉協議会人材研修課へ請求してください。なお、2部以上必要とする場合は、事前に必ず本会へ電話で問い合わせしてから請求してください。
受付期間	平成22年6月18日(金)~7月13日(火) 郵送の場合:期間中消印有効 持参の場合:9:00~12:00、13:00~17:00 ただし、土曜日、日曜日、祝日を除きます。
お問合せ及び申込書の提出先	(社福)広島県社会福祉協議会 介護支援専門員実務研修受講試験窓口 〒732-0816 広島市南区比治山本町12-2 TEL(082)505-2070
合格発表	平成22年12月10日(金)に受験申込者全員に通知を郵送します。
受験資格の概要	保健・医療・福祉分野で通算5年以上かつ従事日数900日以上の実務経験を有する人。ただし、介護などの業務の従事者で一部の人は通算10年以上かつ従事日数1,800日以上必要です。 ※詳細は、「受験の手引」を参照してください。

広島県学校薬剤師会会長及び監事選挙に関する告示

記

選挙期日 平成22年6月5日（土）
投票場所 広島市中区富士見町11-42
広島県薬剤師会館 4階ホール

会長 1名

監事 2名

立候補届受付開始日 平成22年5月18日（火）

立候補届受付締切日 平成22年5月27日（木）

（立候補の受付は午前9時から午後5時まで。ただし、土曜日、日曜日及び祝日を除く。）

（郵送による場合は、締切日時までに到着したものを有効とする。）

平成22年5月1日

広島県学校薬剤師会選挙管理委員会委員長 二 川 勝

被選挙権 広島県学校薬剤師会正会員

（ただし、選挙を行う年の4月30日に広島県学校薬剤師会会員であることを必要とする。）

選挙権 広島県学校薬剤師会代議員（又は予備代議員）

投票方法 会長選挙は単記無記名投票、監事選挙は連記無記名投票

投票開票日 平成22年6月5日（土）

開票場所 広島県薬剤師会館 4階ホール

立候補届出用紙は広島県学校薬剤師会事務局に用意してあります。

選挙日の選挙長 二 川 勝



薬事情報事業の一環として、講演などの資料を掲載することとなりました。会員の皆様の講演資料作成等に役立てていただければと思います。無料でお貸し出しできる物を掲載していますので、各資料で興味のある方は県薬事務局にご連絡ください。又、新しく入手した資料につきましては、順次掲載します。

【CD】

	題 名	提供者・管理者	形 式
1	スモーキングベイビー（禁煙）	村上信行	（メディアプレーヤー）
2	肺癌（禁煙）	村上信行	（メディアプレーヤー）
3	みみず（禁煙）	村上信行	（メディアプレーヤー）
4	Every cigarette is doing you damage ♂（禁煙）	村上信行	（メディアプレーヤー）
5	Every cigarette is doing you damage ♀（禁煙）	村上信行	（メディアプレーヤー）
6	小学生向けスライド1（禁煙）	村上信行	（パワーポイント）
7	小学生向けスライド2（禁煙）	村上信行	（パワーポイント）
8	小学生向けスライド3（禁煙）	村上信行	（パワーポイント）
9	キラキラ10/4（禁煙）	村上信行	（パワーポイント）
10	青少年に（禁煙）	村上信行	（パワーポイント）
11	「どこまで知ってる？」薬物乱用（中学生用）	村上信行	（パワーポイント）
12	「薬について」（小学生用）	村上信行	（パワーポイント）
13	錯乱	村上信行	ムービーファイル（mpeg）
14	破壊	村上信行	ムービーファイル（mpeg）
15	脳のイメージ1	村上信行	ムービーファイル（mpeg）
16	脳のイメージ2	村上信行	ムービーファイル（mpeg）
17	脳のイメージ3	村上信行	ムービーファイル（mpeg）
18	タバコを吸うと肺がどうなるか？（禁煙）	増田和彦	（メディアプレーヤー）
19	受動喫煙で血管収縮（禁煙）	増田和彦	（メディアプレーヤー）
20	オーストラリアの禁煙CM（禁煙）	増田和彦	（メディアプレーヤー）
21	喫煙で動脈硬化が加速（禁煙）	増田和彦	（メディアプレーヤー）
22	軽いタバコの嘘（禁煙）	増田和彦	（メディアプレーヤー）
23	手遅れ（禁煙）	増田和彦	（メディアプレーヤー）
24	1年分のタール（禁煙）	増田和彦	（メディアプレーヤー）
25	ニコチン依存ネズミ（禁煙）	増田和彦	（メディアプレーヤー）
26	副流煙の方が危険！実験映像（禁煙）	増田和彦	（メディアプレーヤー）
27	脳出血（禁煙）	増田和彦	（メディアプレーヤー）
28	デιβ・ゲーリッツ氏の告発（禁煙）	増田和彦	（メディアプレーヤー）
29	レイン（禁煙）	増田和彦	（メディアプレーヤー）
30	smoker's face（禁煙）	増田和彦	（メディアプレーヤー）
31	コロンビア・ライト（禁煙）	増田和彦	（メディアプレーヤー）
32	デビ・オースチン（禁煙）	増田和彦	（メディアプレーヤー）
33	ユル・プリンナー（禁煙）	増田和彦	（メディアプレーヤー）
34	悪魔のacademy（禁煙）	増田和彦	（メディアプレーヤー）
35	眼底出血（禁煙）	増田和彦	（メディアプレーヤー）

36	喫煙サル（禁煙）	増田和彦	（メディアプレーヤー）
37	喫煙で能率低下（禁煙）	増田和彦	（メディアプレーヤー）
38	低体重ネズミ（禁煙）	増田和彦	（メディアプレーヤー）
39	副流煙とウェイトレス（禁煙）	増田和彦	（メディアプレーヤー）
40	好奇心（禁煙）	増田和彦	（メディアプレーヤー）
41	禁煙指導用スライド	増田和彦	（パワーポイント）
42	分煙	増田和彦	（パワーポイント）
43	ニコチン依存症	増田和彦	（パワーポイント）
44	薬の基礎知識（一般消費者啓発用）	三次	（パワーポイント）
45	薬物乱用はダメ。ゼッタイ。スタディショップⅡ（指導者用）	県薬事務局	
46	薬物乱用はダメ。ゼッタイ。スタディショップⅢ（指導者用）	県薬事務局	
47	薬物乱用はダメ。ゼッタイ。スタディショップⅣ（指導者用）	県薬事務局	
48	薬局薬剤師の接遇マニュアル 研修用 平成16年9月（（社）日本薬剤師会）	呉	（パワーポイント）
49	健康くれ21「健康くれ体操」	呉	
50	薬剤師のための「ヒューマンエラー自己分析システム」	呉	
51	褥瘡に使われる医薬品について	情報センター	（パワーポイント）
52	The臨床 薬剤師第9号—明日から使える病態生理と診療講座— （（財）日本薬剤師研修センター）	情報センター	（DVD）

【書籍・冊子・資料】

	題 名	提供者・管理者	形 式
1	薬から高齢者の健康を考える	安佐	テキスト 15ページ
2	薬から高齢者の健康を考えるⅡ	安佐	テキスト 19ページ
3	漢方入門	安佐	テキスト 20ページ
4	薬草と親しむ	安佐	テキスト 31ページ

【ビデオ】

	題 名	提供者 管理者	形 式
1	くすりを正しく使って健康ファミリー “お年寄りとその家族のみなさんへ” (1993)	呉	24分
2	あなたの街の保険薬局“処方せんをもらったら” （（社）日本薬剤師会）	呉	
3	「薬の飲み合せ」	呉	
4	日常生活と成人病シリーズ	呉	133分
5	お年寄りが薬と上手に付合う方法	呉	15分
6	薬剤師との上手なつきあい方（NHK きょうの健康） (2002.10)	呉	
7	薬と上手につき合う（NHK きょうの健康） (1998.11)	呉	
8	訪問薬剤管理指導の実践（（財）日本薬剤師研修センター）	呉	
9	健康くれ21 「健康くれ体操」	呉	

資料を提供していただいた支部担当役員の方、個人の方、感謝の意を込めて掲載させていただきます。
引き続きよろしく願いいたします。（個人名以外は支部名を表示しています。）



- ★これは !! と思われる資料がありましたら県薬事務局までご連絡ください。
無料で貸し出します。
- ★また、提供したい資料や、“これ、もっという”という資料がありましたら
ご連絡ください。お預かりします。
- ★会員の皆様からの、こんな資料を作って…というご意見にもお答えします。

まずはご連絡を !!!

広島県薬剤師会薬事情報センター 電話（０８２）２４３－６６６０

◎広島県薬剤師会会員証(会員カード)◎

新規受付は平成21年8月末をもって
終了しました。

会員カードでWポイントがつきます。

Wポイントカードに
関するお問い合わせは

(株)和多利広島本社

Wポイントカード事務局

☎082-830-0230 平日10:00~18:00

Wポイントカードホームページ <http://www.watari.biz/>

Wポイントカードシステムでは、2000ポイント貯まると翌月2,000円分のWポイント金券がお手元に届きます。


広島県Wポイントカード加盟店
平成22年4月1日現在

店舗名	TEL	店舗名	TEL	店舗名	TEL
広島市安芸区		ちから 楽々園店	082-921-6693	広島風お好み焼・鉄板居食家 徳兵衛 紙屋町店	082-247-2260
COOL INN. 船越本店	082-822-6667	徳川 五日市店	082-929-7771	福助タクシー(株)本社営業所	082-232-3333
ちから 船越店	082-824-0301	マダムジョイ 楽々園店 直営食品売場	082-943-8211	フロント 広島胡町店	082-544-1166
ちから 矢野店	082-888-5246	MEN'S REVO 楽々園店	082-943-4960	パウエル国際	082-244-4151
ちから 矢野西店	082-889-5188			星ビル2F 知育玩具とオルゴール	082-249-3592
マダムジョイ 矢野店 直営食品売場	082-889-2441	広島市中区		星ビル3F ベビーワールド	082-249-6181
MEN'S REVO 船越店	082-822-6646	英国式足健康法 リフレックス	082-248-7722	星ビル4F アンティークドール	082-246-0026
広島市安佐北区		えびすの宴	082-243-6166	星ビル5F オルゴールティーサロン	082-249-1942
大野石油店 可部バイパスSS	082-819-0210	えひめであ	082-545-6677	星ビルB1F メディカルフィットネス	082-241-6348
大野石油店 高陽町SS	082-842-1890	大野石油店 牛田大橋SS	082-221-1511	マダムジョイ 江波店 直営食品売場	082-532-2001
キャン・ドゥ 可部店	082-814-7008	大野石油店 西白鳥SS	082-221-8834	マダムジョイ 千田店 直営食品売場	082-545-5515
山陽礦油 かめ山SS	082-815-6211	大野石油店 八丁堀SS	082-221-3643	三井カーデンホテル広島25F コフレール	082-240-1125
ちから 高陽店	082-842-2440	okashimo	082-231-3221	焼肉達人の店 寅	082-234-8929
徳川 高陽店	082-840-0300	釜飯酔心 本店	082-247-4411	横田印房	082-221-0320
徳川 サンリブ可部店	082-815-2775	寿司道場酔心 支店	082-247-2331	リビング事業社 リビングコミュニティカレッジ	082-511-7706
広島市安佐南区		惣菜酔心 立町店	082-247-9581		
エコール古市ショールーム	082-831-6161	COOL INN. サンモール店	082-248-2112	広島市西区	
エコール本部	082-877-1079	くれない	082-243-6700	一心太助 アルパーク店	082-501-1313
大野石油店 高取SS	082-872-7272	芸州 胡店	082-243-6165	井口家具百貨店	082-232-6315
大野石油店 緑井SS	082-877-2008	桜井花店 本店	082-247-1808	大野石油店 旭橋SS	082-272-3766
釜飯酔心 毘沙門店	082-879-2211	山陽礦油 相生橋SS	082-232-0145	大野石油店 井口SS	082-276-5050
カメラのアート写夢 高取店	082-830-3588	しなとら パセーラ店	082-502-3382	大野石油店 観音SS	082-231-6209
COOL INN. 大町店	082-831-6760	体育社 本店	082-246-1212	大野石油店 商工センターSS	082-277-1266
住吉屋 古市店	082-877-1231	ちから 本店	082-221-7050	大野石油店 横川SS	082-237-1864
ちから 祇園店	082-875-5003	ちから 上八丁堀店	082-211-0122	釜飯酔心 アルパーク店	082-501-1005
ちから 西原店	082-832-5520	ちから 京口通店	082-502-6008	サイクルショップカナガキ 横川本店	082-231-2631
ちから 八木店	082-830-0235	ちから そごう店	082-512-7854	サイクルショップカナガキ 己斐店	082-272-2631
徳川 毘沙門台店	082-879-0141	ちから タカノ橋店	082-544-0002	サカイ引越センター	0120-06-0747
徳川 安古市店	082-879-9996	ちから 十日市店	082-503-1089	茶房 パーヴェニユー	082-239-4004
広島第一交通(株)上安営業所	082-872-5410	ちから 中の棚店	082-545-6880	車検の速太郎	082-238-0100
福助タクシー(株)古市営業所	082-877-0004	ちから 八丁堀店	082-228-9071	車検の速太郎 カーケアプラザ	082-238-3939
HOBBY TOWN 広島店	082-831-6577	ちから 舟入店	082-294-7503	ジャパンツウリスト	082-292-0005
広島市佐伯区		ちから 堀川店	082-241-8230	studio LOHAS	082-237-2911
AUTO GARAGE うえるかむ	082-927-2510	ちから 本通4丁目店	082-245-0118		
大野石油店 五日市インターSS	082-941-5020	徳川 総本店	082-241-7100		
大野石油店 造幣局前SS	082-923-6029	のん太鮎 パセーラ店	082-502-3383		
釜飯酔心 五日市店	082-922-8663	ピカソ画房 本店	082-241-3934		
サイクルショップカナガキ 五日市店	082-924-5525	ひろしま国際ホテル 芸州 本店	082-248-2558		
ちから 五日市店	082-922-8661	ひろしま国際ホテル 東風	082-240-0558		
		ひろしま国際ホテル まほらま	082-248-6796		
		ひろしま国際ホテル ル・トランブラー	082-240-7556		
		広島第一交通(株)江波営業所	082-233-5871		

店舗名	TEL	店舗名	TEL	店舗名	TEL
広島市西区 (続き)		ホテルセンチュリー21広島 京もみじ	082-263-5531	徳川 西条プラザ店	082-424-0300
ちから 井口店	082-278-3666	ホテルセンチュリー21広島 フィレンツェ	082-568-5270	八木松タクシー	082-428-0023
ちから 観音店	082-232-5686	安芸郡海田町		福山市	
ちから 己斐店	082-507-0505	ちから 海田店	082-822-1711	一心太助 福山本店	084-922-5611
徳川 南観音店	082-503-3039	徳川 海田店	082-824-0111	エコール福山 ショールーム	084-981-3733
広島第一交通(株) (第1)	082-278-5511	安芸郡府中町		快足屋 福山店	084-982-5151
広島第一交通(株) (平和)	082-278-5522	ちから 府中店	082-287-0933	山陽石油 住吉町SS	084-922-0939
ホテルプロヴァンス21広島 スパラーザ広島	082-235-3930	ちから 向洋店	082-581-4321	山陽石油 セルフ神辺SS	084-962-0693
マダムジョイ アルパーク店 直営食品売場	082-501-1112	広島第一交通(株)府中営業所	082-281-1191	山陽石油 セルフ福山平成大学前SS	084-972-7940
マダムジョイ 己斐店 直営食品売場	082-271-3211	大竹市		山陽石油 多治米町SS	084-957-2601
横川 ちから	082-292-5822	カメラのアート写夢 本店	0827-57-7700	山陽石油 深津SS	084-922-5750
広島市東区		カメラのアート写夢 油見店	0827-53-5911	山陽石油 福山春日SS	084-943-5494
アリモト 本店	082-264-2929	尾道市		山陽石油 福山東インターSS	084-923-7835
大野石油店 広島東インターSS	082-508-5030	瀬戸田すいぐん丸	08452-7-3003	山陽石油 南本庄SS	084-922-3181
サイクルショップカナガキ 戸坂店	082-220-2031	呉市		豆匠 福山店	084-921-2503
ちから 牛田店	082-224-2201	大野石油店 熊野団地SS	0823-30-1042	徳川 福山東深津店	084-929-2015
ちから 尾長店	082-506-3505	大野石油店 呉SS	0823-21-4974	とんかつ徳 イトーヨーカドー福山店	084-971-0050
ちから 戸坂店	082-502-5038	体育社 呉店	0823-22-8880	HOBBY TOWN 福山店	084-927-1129
ちから 光町店	082-568-6855	ちから 呉駅店	0823-32-5532	三原市	
徳川 戸坂店	082-220-1818	徳川 呉中通り店	0823-23-8889	ごはんや 広島空港店	084-860-8215
広島市南区		徳川 広島店	0823-70-0600	徳川 三原店	0848-62-8824
大野石油店 エコステーション出島	082-254-1015	広島風お好み焼・鉄板居食家 徳兵衛 呉駅ビル店	0823-24-0222	三次市	
大野石油店 東雲SS	082-282-3993	MEN'S REVO 呉店	0823-25-6661	囲炉り茶屋 やまぼうし	0824-69-2299
大野石油店 皆実町SS	082-251-9108	庄原市		さざん亭 三次店	0824-64-0375
釜飯酔心 新幹線店	082-568-2251	総商さとう ウィー東城店	08477-2-1188	住吉屋 三次店	0824-62-5959
釜飯酔心 広島駅ビル店	082-568-1120	神石郡神石高原町		平田観光農園	0824-69-2346
惣菜酔心 アッセ店	082-264-6585	総商さとう 本店	08478-2-2011	広島三次ワイナリー 喫茶ヴァイン	0824-64-7727
銀河 (えひめでいあ)	082-253-1212	廿日市市		広島三次ワイナリー パーベキューガーデン	0824-64-0202
ごはんや 広島店	082-253-0300	大野石油店 廿日市インターSS	0829-20-1189	広島三次ワイナリー ワイン物産館	0824-64-0200
サイクルショップカナガキ 東雲店	082-288-9101	キャン・ドゥ 廿日市店	0829-32-3387	フルーツレストラン まるめろ	0824-69-2288
山陽礦油 大州SS	082-282-4478	ジョイ薬局	0829-32-3077	その他	
ちから 旭町店	082-254-6678	第一ドライ 串戸店	0829-32-1863	Heart Leap Up HIROSHIMA	082-545-5277
ちから 宇品店	082-505-0003	徳川 廿日市店	0829-32-1111	※会員登録で100ポイント、メールマガジン受信ごとに1ポイント、メールマガジンアンケートに回答すると30ポイント以上 (各号によって異なります)。	
ちから 出汐店	082-254-2455	ベストカーヤマナカ	0829-39-5100	リースキン 家庭用事業部	
ちから 広島駅店	082-568-9121	東広島市		広島支店	082-233-1141
ちから 福屋駅前店	082-568-2330	大野石油店 西条インターSS	082-423-3701	広島北営業所	082-845-2882
ちから 本浦店	082-286-1119	大野石油店 高屋ニュータウンSS	082-434-4411	広島西営業所	0829-31-6161
ちから 的場店	082-262-6594	大野石油店 東広島SS	082-423-9197	広島東営業所	082-824-1411
ちから 皆実町店	082-253-3363	カギのひゃくとう番	082-424-3110		
ちから 皆実4丁目店	082-250-0804	髪処 ふくろう	082-497-3337		
中国トラック	082-251-0110	住吉屋 西条プラザ店	082-423-7878		
豆匠 広島本店	082-506-1028	体育社 東広島店	082-422-5050		
徳川 ジャスコ宇品店	082-250-0480				
徳川 ビックカメラ・ベスト店	082-567-2388				
徳川 南区民センター店	082-505-1620				
広島風お好み焼・鉄板居食家 徳兵衛 広島新幹線店	082-263-0200				

★ご利用額100円に対するポイント数は加盟店によって異なります。(1ポイント1円で換算します。)

★加盟店によっては、一部取り扱い商品の対象外のものがあります。

★クレジット払いのできない加盟店 (一部) も含まれています。

★加盟店によっては、団体・パーティーでのご利用に対して、ポイント加算の対象とならない場合があります。

★詳しくは各加盟店でご確認ください。

指定店一覧

平成22年4月1日現在

部 門	指 定 店	会 員 価 格	営 業 日 時	定 休 日	所 在 地	電 話 番 号
ゴム印・ 印鑑	(株)入江明正堂	現金25%引、クレジット20%引	9:30～19:00	日曜、祝日、(8 月の土曜)	広島市中区新天地1-1	(082)244-1623
ホテル	(株)呉阪急ホテル	宿泊20%引、宴会5%引、婚礼 5%引、料飲10%引 外優待有	年中無休		呉市中央1-1-1	(0823)20-1111
	ANAクラウンプラザ ホテル広島	宿泊23%引、料飲5%引、婚礼 5%引、宴会5%引	年中無休		広島市中区中町7-20	(082)241-1111
	広島東急イン	宿泊シングル1,500円引・ツイン 3,000円引、婚礼10%引、レス トラン5%引	年中無休		広島市中区三川町10-1	(082)244-0109
	福山ニューキャッ スルホテル	宿泊17%引、レストラン5%引、 宴会料理5%引、婚礼、料飲 5%引	年中無休		福山市三之丸町8-16	(084)922-2121
リース 会社	日立キャピタル(株)	オートローン3.6%、リフォーム ローン3.9% 外	年中無休	年末年始、夏期 休暇等当社指定 定休日を除く	広島市中区国泰寺町1-8-13 あいおい損保広島TYビル 6F	(082)249-8011
家具	(株)河野家具店	店頭表示価格から5～20%引	9:00～19:00	毎週火曜 (火曜日が祝日 の時は営業)	呉市中通4-10-17	(0823)22-2250
	森本木工 西部	25～60%引き 赤札より10～ 15%	平日 8:30～18:00 年中無休	8/13～15、 12/29～1/4	広島市安佐南区中須2-18-9	(082)879-0131
看板	(株)サインサービス	見積額の10%割引		毎週土・日曜日、 祝日	安芸郡府中町柳ヶ丘77-37	(082)281-4331
警備	ユニオンフォレスト(株)	機械警備10,000円/月～、ホーム セキュリティ4,000円/月～、 保証金免除	平日 9:00～18:00	無休	呉市中央2-5-15	(0823)32-7171
	(株)全日警広島支店	月額警備料金10,000～15,000円 (別途相談)、機器取付工事代 20,000～30,000円、保証金免除	(土・日曜及び 祝祭日を除く)	土・日・祝日	広島市中区幟町3-1 第3山県ビル5F	(082)222-7780
建物	(株)北川鉄工所 広島支店	特別価格	平日 8:45～17:30	毎週土・日曜日、 祝日	広島市南区東雲本町 2-13-21	(082)283-5133
時計・宝石 ・メガネ ・カメラ	(株)ナカオカ	15～20%引(企画品、相場価格商 品は除く)		毎週水曜日、夏 期年末年始	広島市中区堀川町5-10	(082)246-7788
	(株)下村時計店	現金のみ店頭表示価格から10～ 20%引(一部除外品あり)	9:00～19:00	月曜日	広島市中区本通9-33	(082)248-1331
自動車	広島トヨペット(株) DUO南広島	特別価格			広島市中区吉島西2-2-35	(082)541-3911
自動車部 品	(株)モンテカルロ (店舗名) 吉島店・安古市店 五日市店・可部店 高陽店 府中店・三次店 呉店・西条店 蔵王店・駅家店 尾道東店・三原店	専用カード(GOLDカード申 込者のみ) モンテカルロ各店にて、通常価 格より10%引き、エンジンオイ ル等交換工賃無料、8項目点検 無料、車検・鈑金・アウトレッ ト割引有、ポイント有100円で1 ポイント、※従来のコーポレー トカードは廃止になります。	10:00～ 19:00・20:00 閉店時間は曜 日により変更 となります。	年中無休	本社 広島市西区商工センター 4-8-1	本社 (082)501-3447
書籍	(株)フタバ図書	現金のみ定価5%引(直営店のみ)		定休日不定	広島市西区観音本町2-8-22	(082)294-0187
	(株)紀伊国屋書店 広島店 ゆめタウン広島店	現金のみ定価の5%引			広島市中区基町6-27 広島バスセンター6F 広島市南区皆実町2-8-17 ゆめタウン広島3F	(082)225-3232 (082)250-6100
食事・ 食品	お好み共和国 ひろしま村	全店全商品5%引			広島市中区新天地5-23	(082)246-2131
	(株)平安堂梅坪 対象店舗(デパート を除く直営店)	5%引	対象店舗(デパート を除く直営店)年中 無休9:30～19:00	日・お盆・年末 年始休業	広島市西区商工センター 7-1-19	(082)277-8181

部 門	指 定 店	会 員 価 格	営業日時	定 休 日	所 在 地	電 話 番 号
レジャー	國富(株)広島営業所	Cカード取得コース45,000円、商品購入：店頭価格より5%off、器材オーバーホール：通常価格より5%off	8:30～20:00	なし	広島市西区観音町13-9	(082)293-4125
	Diving Service 海蔵	スキューバダイビング体験講習¥8,400 Cカード取得講習会¥5,000引き・器材修理店頭価格より5%引き	11:00～20:00	なし	広島市中区南千田西町1-8-101	(082)209-7422
進物	株進物の大進	5～20%割引(但し弊社特約ホテル式場にての結婚記念品の場合を除く)(個別配送費 広島県内無料(2,000以上の商品))	6～9月 10:00～18:30 10～5月 9:30～18:00 年中無休・24時間営業	毎週火曜	広島市中区堀川町4-14	(082)245-0106
	(有)中山南天堂	5～25%(但し一部ブランド品食品を除く)	年中無休・24時間営業		広島市中区猫屋町8-17	(082)231-9495
総合葬祭	セルモ玉泉院 長束会館	祭壇金額定価2割引、 葬具(柩外)1割引	年中無休		広島市安佐南区長束2-4-9	(082)239-0948
	(株)玉屋	葬儀・花輪20%引、 生花5%引	年中無休		広島市南区段原南1-20-11	(082)261-4949
百貨店・ 婦人服・ 複写機・ ファックス	ひつじやサロン	店頭表示価格より10%引(一部除外品有)	平日 9:00～17:30	不定休	広島市中区本通9-26	(082)248-0516
	ミノルタ販売(株)	特別会員価格	年中無休		広島市中区小町3-25 (ショールーム)	(082)248-4361
仏壇・ 仏具	(株)三村松本社	仏壇平常店頭価格より30～40% 引、仏具平常店頭価格より10～ 20%引(但し、修理費・工事費等 店頭販売品以外は除外する。)			広島市中区堀川町2-16	(082)243-5321
旅行	(株)JTB広島支店 (JTB紙屋町シャレオ 店・JTB広島駅前支店)	ルックJTB3%引(ルックJ TBスリムを除く)、エースJTB 3%引 本人とその家族対象		日祭休	広島市中区紙屋町2-2-2	(082)542-5020
	ひろでん中国新聞 旅行(株)本社・呉管 業所・三次営業 所・福山営業所	本人のみ 現金のみメーブル・トピック 自社主催商品3%引	平日 10:00～19:00 土・日・祝 10:00～17:00		広島市中区八丁堀16-14 第二広電ビル1F	(082)512-1020
	(株)日本旅行 広島支店 (県内各支店)	赤い風船3%引、マッハ5%引、 ベスト3%引			広島市中区基町13-7 朝日ビル2F	(082)222-7002
装飾	青山装飾(株)	特別価格	8:30～17:30	日・祝日、第2・ 4土曜日	広島市西区商工センター 5-11-1	(082)278-2323
介護用品	坂本製作所(株) 介護事業部 福山営業所	車いす(アルミ製55%・スチール 製60%)、歩行補助ステッキ40% 引き	9:30～18:00	日曜・祝日休業	福山市卸町11-1	(084)920-3950
家電	(株)デオデオ外商部	デオデオ店頭価格より家電製品 10%引、パソコン関連5%引	9:30～18:30	土・日・祝日	廿日市市木材港南8-22	(0829)34-2508
保険	アリコジャパン 広島第一エージェ ンシーオフィス	無料保険診断サービス実施中	9:00～18:00 (平日)	土・日・祝日	広島市中区紙屋町2-1-22 広島興銀ビル9F	(082)247-3473 担当:小原(オハラ) 丸本(マルモト)
引越	(株)サカイ引越セン ター	通常価格より15%割引	年中無休(但し 1/1～1/3は休み)		広島市西区福島町2丁目36-1	0120-06-0747
会員制福 利厚生 サービス (中小企 業向け)	(株)福利厚生倶楽部 中国(中国電力グ ループ会社)	入会金(一法人)31,500円→無料、 月会費1,050円/人 サービス内容(一例)全10,000アイ テムが会員特別料金◆宿泊施設: 約4,000ヶ所 2,000円～、◆公共の 宿:1泊2,500円/人補助◆バックッ ア:10%OFF、◆フィットネス:1 回500円～、◆映画:1,300円等	9:00～18:00 (平日)		広島市中区国泰寺町1-3-22 E R E 国泰寺ビル6階	(082)543-5855
設備	株式会社クラタ コーポレーション	特別価格	サービスにつ いては24時間 365日受付対応	土日祭休	広島市中区橋本町7-27	(082)511-1110 (代)担当:桑田昭正

ご利用の際は、広島県薬剤師会会員証をご提示ください。

◆ 県薬だより ◆



県薬より支部長への発簡

- | | | | |
|-------|------------------------------------------------------|-------|-----------------------------------------------------------|
| 2月17日 | 旧保険証の使用期限について（各支部長） | 3月26日 | 平成22年度検査センター利用契約証明書の送付について（各支部長） |
| 2月19日 | 支部長・理事合同会議の提出議題について（各支部長） | 3月29日 | 平成22年度調剤報酬改定等に伴う資料について（各支部長） |
| 2月22日 | 平成22年度調剤報酬改定等説明会の開催について（各支部長） | 3月30日 | 平成22年4月からの福祉医療費公費負担制度に係る各市町村の対応について（各支部長） |
| 2月22日 | OTC・サプリメントの使用状況とフィードバック内容を中心とした研修会の開催について（お願い）（各支部長） | 4月1日 | 平成22年度県薬会費について（各支部長） |
| 2月23日 | 支部長・理事合同会議資料の送付について（各支部長） | 4月1日 | 土曜日を休日にするについて（お知らせ）（各支部長） |
| 3月1日 | 広島県自立支援医療費（精神通院）支給認定実施要綱等の改正について（各支部長） | 4月1日 | 医療事故情報収集等事業第20回報告書及び薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業第2回集計報告について（各支部長） |
| 3月2日 | 福祉医療費公費負担制度に係る福祉医療費の請求方法について（各支部長） | 4月2日 | 平成22年度保険薬局部会会費の賦課納入について（各支部長） |
| 3月2日 | 医療事故情報収集等事業「医療安全情報No.39」の提供について（各支部長） | 4月8日 | 保険薬局の薬局コードゴム印作成の廃止について（各支部長） |
| 3月10日 | 平成22年度調剤報酬改定等説明会の開催について（各支部長） | 4月9日 | 院外処方せんの応需について（各支部長） |
| 3月11日 | 休日・夜間診療、小児救急等に係る補助について（各支部長） | 4月9日 | サリドマイド製剤の使用に当たっての安全管理手順の改訂について（医療機関等への注意喚起及び周知徹底依頼）（各支部長） |
| 3月12日 | 平成22年度調剤報酬改定等説明会資料の送付について（各支部長） | 4月9日 | 医師等のサリドマイド個人輸入の取扱いに関する留意事項について（注意喚起及び周知徹底依頼）（各支部長） |
| 3月18日 | 応需薬局リスト掲載申込書の変更について（各支部長） | 4月13日 | 支部長・理事合同会議の開催について（各支部長） |
| 3月24日 | 平成22年度広島県薬剤師会賞及び同功労賞並びに同有功賞授賞候補者の推薦について（お願い）（各支部長） | | |
| 3月26日 | ブラウンバッグ運動への協力費について（各支部長） | | |

◆平成22年 2 月常務理事会議事要旨

日 時：平成22年 2 月18日（木）18：30～21：00

場 所：広島県薬剤師会館

出席者：前田会長、大塚、木平、平井、松下、
村上各副会長、豊見専務理事
青野、有村、瓜生、重森、田口、谷川、野村、
二川、政岡各常務理事

欠席者：小林常務理事

議事要旨作製責任者：瓜生常務理事

1. 報告事項

(1) 1 月定例常務理事会議事要旨

(2) 諸通知

ア. 来・発簡報告

イ. 会務報告

ウ. 会員異動報告

(3) 委員会等報告

(前田会長)

ア. 日本薬剤師会薬局製剤・漢方委員会

1 月28日（木）に日薬で開催され、追加品目についての申請等があったと報告された。

イ. 平成21年度圏域地对協研修会

1 月31日（日）に安芸グランドホテルで開催され、各種団体が集まって盛況に行われたと報告された。

ウ. 第5 回広島県地域医療再生計画推進委員会

2 月8 日（月）に県庁・北館で開催され、事業予算としては全国一律で仕分けにかけられ、25億で統一された予算の中で事業計画を行っていくこととなると報告された。

エ. 日本薬剤師会製薬薬剤師部会全体幹事会

2 月10日（水）に東京・目黒雅叙園で開催され、製薬会社勤務の薬剤師約300名の参加となり、改正薬事法の製薬関係の法律が決まってからの5年間の総括会議となったと報告された。

オ. 第2 回安佐薬剤師会学術大会

2 月11日（木）に安田女子大学で開催され、盛会に行われたと報告された。

カ. 行政支部総会・研修会

2 月14日（日）にホテルチューリッヒ東方で開催され、主にはこれまでの業務課の状況と、最近ではいろいろな部署において広範囲に薬剤師が行政にたずさわっているなどの報告がされた。

キ. 正・副会長会議

2 月18日（木）に開催し、主には給与等の見直しを協議したと報告された。

ク. 第1 回公益法人制度改革検討委員会

2 月18日（木）に開催され、県薬としては公益性を目指していく方向であることの確認や、各支部においては基本的に一般社団を目指していくことが望まれるとの報告がされた。

(木平副会長)

ア. 広島県薬剤師研修協議会

2 月1 日（月）に開催され、主に今年度の事業報告と来年度の事業計画についての協議がおこなわれた。また、これまで県薬が主体とし

て、病業並びに青薬に協力をお願いする形であった新薬剤師研修会については、来年度からは研修協議会主催の事業に移行していく方向であると報告された。

(大塚副会長)

ア. ピンクリボンキャンペーンin 広島実行委員会

2 月3 日（水）に本通ドムスで開催され、乳ガン患者の助成団体と、広島市をはじめ賛助する臨床検査技師、放射線技師等の集まりで、乳ガンに対する勉強や、情報・意見交換会が行われたと報告された。

イ. 検査センター委員会

2 月16日（火）に行われ、昨年12月に水質検査において要する原子吸光度計が壊れたため購入したいとの希望があり、水道法等の変更に伴い、全国薬剤師会の検査センターにおける誘導結合プラズマ発光分析装置（ICP）設備の割合を調べたところ、全国薬剤師会の検査センター約8 割が設備している。現存機械の買い換えもあるが、検体数は増加しているが単価の引き下げにより売り上げ額が減少しているといったことから、検査時間短縮等をはかり、より効率の良い分析装置設備の購入についての検討をしたと報告された。

(平井副会長)

ア. 平成21年度ドーピング防止活動研修会

1 月31日（日）に広島県薬剤師会館で開催され、参加者163名と盛会に終わったと報告された。

イ. 平成21年度第3 回広島県後発医薬品使用推進協議会

2 月4 日（木）に広島県薬剤師会館で開催され、後発医薬品の使用促進を図るため、これまでにアンケート調査や関係者のヒアリングを実施し、今回はこれらの資料を参考にプログラムの検討・報告に向けての素案を作成した。3 月中旬までには最終の検討をして、今年度中に報告書を作成する予定であると報告された。

ウ. 日本薬剤師会平成21年度一般用医薬品担当者全国会議

2 月7 日（日）に全国町村議員会館で開催され、改正薬事法公布の経過措置が平成24年5 月に終了する。薬局が生き残る為には調剤だけでなく、OTC薬への取り組みを急がなければならないといったことから、日薬からは一般用医薬品販売の手引き、情報提供のための業務に関する指針・手順書案などを一冊にしたものを作成する為、各県薬において会員向け配布し活用させて欲しいとの要望があったと報告された。

エ. 広島県医療審議会保健医療計画部会

広島県医療審議会

2 月15日（月）に県庁・北館で開催され、病院開設について、広島県保険医療計画における基準病床の見直しについて、保険医療計画の一部改訂について、4 疾病5 事業についての医療連携体制の構築に必要な事業を検討、推進していくことを報告された。

オ. 平成22年度広島県当初予算案等打合せ

2 月15日（月）に県庁・本館で開催され、来年

度の広島県・健康福祉局当初予算案について説明がされ、主にはインフルエンザ対策についてであったが、抗インフルエンザウイルス薬の平成22年度の追加備蓄は、タミフル5万人分、リレンザ1万人分との説明がされた。また、県薬への委託事業は、昨年と同じく、くすりと健康相談窓口と、薬事衛生指導員研修とする等の説明があったと報告された。

(松下副会長)

ア. 日薬代議員中国ブロック会議

1月23日(土)・24日(日)に開催され、日薬総会・代議員会におけるブロック代議員質問の取りまとめを行った。今回のブロック代表質問者は村上代議員とし、8つの質問を提出しているとの報告がされた。

イ. 第16回中国地方社会保険医療協議会広島部会

1月28日(木)に中国四国厚生局で開催され、協議事項は薬局の新規指定1軒、指定更新20軒であったと報告された。

ウ. 第26回北方領土返還要求広島県民大会

2月4日(木)に広島県民文化センターで開催され、式典終了後に講演があったが、今大会は式典のみの参加となったと報告された。

エ. 選挙管理委員会

2月4日(木)に開催し、会長・監事・日薬代議員の選挙で、立候補届の受付開始は3月1日午前9時からで3月10日午後5時を締め切りとし、県薬会誌3月号に告示文を掲載するとの報告がされた。

オ. 平成21年度第3回広島県後期高齢者医療広域連合運営審議会

2月16日(火)に国保会館で開催され、広島県においては均等割額年41,791円で2年ごとの改正が行われる。なお、現在広島県は個人医療費が全国一高額であると報告された。

(村上副会長)

ア. 中国四国厚生局及び広島県による集团的個別指導

2月2日(火)に広島合同庁舎で開催され、今年度は2回に分けての指導となり、1人薬剤師の薬局等における不在時の対処等の指導内容であったと報告された。

イ. 薬剤師禁煙支援アドバイザー認定講習会

2月11日(木)に開催し、講師は大分県薬剤師会の伊藤先生で、参加者は149名と盛会であった。なお、現在広島県は18.7%と全国一禁煙率が低いと報告された。

ウ. 保険薬局部会担当理事打合せ

2月15日(月)に開催し、今年度の事業執行状況報告については、「かかりつけ薬局機能の強化」「院外処方せん応需体制の整備・かかりつけ薬局機能の強化」という文言に変更する。22年度事業計画案については、高齢者医療制度への対応を削除し、休日・夜間等24時間医薬品供給体制整備への支援に変更する。これに伴い収支予算案については、各支部に休日・夜間における小児診療などに関するアンケート調査を行い、費用概算や薬剤師の延べ人数等を確認した上で、組織整備費からの補助金の検討を行う

ことにしたと報告された。

エ. 中国四国厚生局及び広島県による社会保険医療担当者の新規個別指導

2月17日(水)に広島合同庁舎で開催され、新規開局の薬局3軒の指導が行われたと報告された。

オ. 中国四国厚生局との打合せ

2月18日(木)に行われ、今年度の調剤報酬改定説明会は中国四国厚生局との共同開催となり、厚生局からは集団指導として各薬局に通知され、県薬からは保険薬局部会会員宛に各会場1薬局1名のみの参加とし通知することとなったと報告された。

(青野常務理事)

ア. 日本薬剤師会第3回公益法人制度改革に関する全国担当者連絡会議

1月27日(水)に日薬で開催され、最初に公益法人制度改革特別委員会の検討概要の説明があり、今後の公益法人としての日薬定款案の内容説明等があったと報告された。

(有村・田口常務理事)

ア. 日本薬剤師会全国職能対策実務担当者会議

2月13日(土)にホテルはあといん乃木坂で開催され、今回の会議は若手薬剤師教育といったことを中心にしたもので、地域活動の推進、医療人として自立した、顔の見える薬剤師になろうといったことが掲げられた。グループディスカッションは、日薬・新聞等に寄せられた薬剤師に対する苦情等の資料をもとに行われたと報告された。

なお、苦情集としてまとめたものを、県薬会誌5月号に別冊として掲載を検討していく。

(重森常務理事)

ア. 平成21年度第2回中国・四国ブロックエイズ治療拠点病院等連絡協議会

12月18日(金)にホテル八丁堀シャンテで開催され、年2回開かれる協議会で、主に臨床心理士の活動の重要性と、患者と薬剤師の関わりをどう考えていくか、またHIV予防等の学習といった問題から、学校薬剤師の役割についても課題があるなどを報告された。

(田口常務理事)

ア. 日本薬学会薬学教育大学人会議第11回アドバンスワークショップ

1月24日(日)に慶應義塾大学薬学部で開催され、受け入れ実習のワークショップを今後行っていくのかどうか、行っていくのであればどのような形で進めていくのかといったことが検討されたと報告された。

イ. 薬学教育協議会フォーラム2010

2月7日(日)に東京・日本薬学会長井記念館で開催され、文科省の委託事業として行われ、大学間および大学教員と薬剤師間の連携を促す目的とし、事前学習の行われた各大学の事前学習事例発表等が行われた。福山大学は事前学習に全教員が参加したこと等の報告や、昭和大学中村先生による実務実習記録の活用説明、最後に同大学中島先生の講演があった

と報告がされた。

- ウ. 広島県における実務実習評価表の書式検討会
2月9日(火)に広島大学薬学部で開催され、広島県の各大学と病薬・薬剤師会の代表が集まっていた検討会であった。実務実習における日記表の簡単な様式への統一や、業務の評価をしていくこと、また実習生の名札をつけることなどが検討されたと報告された。

(谷川常務理事)

ア. 広報委員会

2月5日(金)に開催され、3月号の2回目の打合せとなり、次回2月19日が最終校正となるとの報告がされた。

(谷川・青野各常務理事)

ア. 予算等打合せ

1月29日(金)に開催され、会長をはじめとし会計担当役員及び事務局で平成22年度の予算案について検討し作成したと報告された。

イ. 会計担当役員打合せ

2月12日(金)に開催され、例年代議委員会の時点で予算の前期繰越収支差額の修正を議長に一任するとしていたが、今後はその修正の必要がないこととなったため、そのことについて議長に説明すると報告がされた。

2. その他の委員会等報告事項

- (1) 日本薬剤師会平成21年度薬剤師会薬事情報センター実務担当者研修会
1月29日(金)に日薬で開催され、原田薬事情報センター長が参加した。
- (2) 消費者くすり相談のあり方に関するシンポジウム
2月6日(土)に如水会館で開催され、薬事情報センターの神田が参加した。

3. 審議事項

- (1) 平成21年度会務並びに事業報告及び収支計算書について
- (2) 平成22年度事業計画(案)及び収支予算書(案)について
2月24日の午前中までに確認の上、事務局へ報告することとされた。
- (3) 地対協における事業展開検討ワーキンググループの立ち上げについて
ワーキンググループの立ち上げについては承認され、担当は有村・青野・田口・谷川各常務理事、豊見敦理事、業務分担①との話し合いにより活動を行うこととなった。
- (4) 支部長・理事合同会議について
2月20日(土)午後2時からの開催とし、各議案について了承された。
追加議案としては、日薬が一般用医薬品販売の手引き・対面話法例集・情報提供のための業務に関する指針等を、一冊にまとめたものを全薬局へ無償配布をし会員への周知をお願いすることとされた。また、ブラウンバッグについても追加議案とすることとされた。
- (5) 全体理事会について
3月4日(木)午後7時からの開催とされた。

- (6) 第39回広島県薬剤師会通常代議員会について
3月21日(日)午前11時からの開催とされた。
- (7) 第39回広島県薬剤師会通常総会の開催について
5月22日(土) 午後3時からの開催とされた。
【支部長・理事合同会議 同日 午後1時30分~】
- (8) 日本薬剤師会平成21年度医薬分業指導者協議会の参加について
日 時: 3月12日(金)午後1時~
場 所: 厚生労働省講堂
村上副会長と青野常務理事が参加とすることが承認された。
- (9) 薬物相談スタッフ研修会について
日 時: 2月23日(火)午後1時30分~
場 所: 県庁・講堂
薬事情報センターから1名の参加をすることが承認された。
- (10) 後援、助成及び協力依頼等について
ア. (社)認知症の人と家族の会広島県支部第29回記念大会
日 時: 5月29日(日)午後0時30分~
場 所: 広島県民文化センター
主 催: (社)認知症の人と家族の会広島県支部
後援名義の使用について承認された。

4. その他

- (1) 次回常務理事会の開催について
3月11日(木)午後6時から開催することとし、議事要旨作製責任者は重森常務理事とされた。
- (2) 映画「おとうと」の経過報告について
2月18日(木)午後3時現在697枚の申し込みがあると報告された。
- (3) その他行事予定
ア. 第26回病院・薬局実務実習中国・四国地区調整機構会議
2月19日(金)於 就実大学
イ. 広報委員会
2月19日(金)
ウ. 日本薬剤師会日薬会館建設特別委員会
2月19日(金)於 東京・日薬
エ. 支部長・理事合同会議
2月20日(土)
オ. 認定基準薬局新規申請及び更新薬局、保険薬局指定申請薬局との共同研修会
2月21日(日)於 広島県薬剤師会館
カ. 西川陽三氏叙勲旭日小綬章受章祝賀会
2月21日(日)於 ホテルニューオータニ鳥取
キ. 平成21年度第2回緩和ケア人材育成検討会
2月22日(月)於 広島県緩和ケア支援センター
ク. “健”民運動推進会議
2月23日(火)於 国保会館
ケ. 県立総合精神保健福祉センター薬物相談スタッフ研修会
2月23日(火)於 県庁・講堂
コ. 日本薬剤師会常務理事打合せ
2月23日(火)於 東京・日薬
サ. 薬学生実務実習受け入れ支部担当責任者会議
2月24日(水)

- シ. ブラウンバック運動に関する報告会
2月25日(木) 於 広島県薬剤師会館
- ス. 第17回中国地方社会保険医療協議会広島部会
2月25日(木) 於 中国四国厚生局
- セ. 平成21年度第3回ひろしま食育・健康づくり実行委員会ワーキング会議
2月26日(金) 於 国保会館
- ソ. 日本薬剤師会平成21年度第9回理事会
2月26日(金) 於 東京・日薬
- タ. 第72回日本薬剤師会臨時総会
2月27日(土)・29日(日) 於 東京・ホテルイースト21東京
- チ. 日本薬剤師会常務理事打合会
3月2日(火) 於 東京・日薬
- ツ. 全体理事会
3月4日(木)
- テ. 平成22年度調剤報酬改定等説明会
3月6日(土) 於 LearningSquare新橋
- ト. 第2回広島国際大学薬学部卒業教育研修会
3月6日(土) 於 広島国際大学
- ナ. 第95回薬剤師国家試験
3月6日(土)・7日(日)
- ニ. 日本薬剤師会常務理事打合会
3月9日(火) 於 東京・日薬
- ヌ. 選挙管理委員会
3月10日(水)
- ネ. 常務理事会
3月11日(木)
- ノ. 平成21年度結核予防技術者研修会
3月11日(木) 於 広島県尾道庁舎
- ハ. 日本薬剤師会平成21年度医薬分業指導者協議会
3月12日(金) 於 厚生労働省講堂
- ヒ. 第5回広島胃腸と経腸栄養療法研究会
3月13日(土) 於 広島国際会議場
- フ. 平成21年度代2回ひろしま食育・健康づくり実行委員会
3月16日(火) 於 国保会館
- ヘ. 日本薬剤師会常務理事打合会
3月16日(火) 於 東京・日薬
- ホ. 日本薬剤師会平成21年度全国学校薬剤師担当者会議
3月17日(水) 於 東京・日薬
- マ. 第39回広島県通常代議員会
3月21日(日) 於 広島県薬剤師会館
- ミ. 日本薬剤師会常務理事打合会
3月23日(火) 於 東京・日薬
- ム. 認定基準薬局制度運営協議会
3月25日(木)
- メ. 平成21年度調剤報酬改定等説明会(西部1)
3月25日(木) 於 西区民文化センター
- モ. 第18回中国地方社会保険医療協議会広島部会
3月25日(木) 於 中国四国厚生局
- ヤ. 広島県健康福祉センター理事会
3月25日(木) 於 広島県健康福祉センター
- ユ. 平成21年度調剤報酬改定等説明会(西部2)
3月26日(金) 於 佐伯区民文化センター
- ヨ. 平成21年度調剤報酬改定等説明会(東部)
3月27日(土) 於 福山ニューキャッスルホテル

- ラ. 中国・四国地区薬剤師会薬局実務実習受入調整機関評議員・運営委員合同会議
3月27日(土) 於 岡山・ビューアリティまきび
- リ. 平成21年度調剤報酬改定等説明会(西部3)
3月28日(日) 於 広島県薬剤師会館
- ル. 第73回日本薬剤師会臨時総会
3月29日(月) 於 東京・日薬
- レ. 日本薬剤師会常務理事打合会
3月30日(火) 於 東京・日薬
- ロ. 第95回薬剤師国家試験合格発表
3月30日(火)

◆平成22年3月常務理事会議事要旨

日 時：平成22年3月11日(木) 18:30～19:40

場 所：広島県薬剤師会館

出席者：前田会長、平井、松下、村上各副会長、
豊見専務理事

青野、有村、瓜生、小林、重森、田口、谷川、
野村、二川、政岡各常務理事

欠席者：木平、大塚各副会長

議事要旨作製責任者：重森常務理事

1. 報告事項

(1) 2月定例常務理事会議事要旨

(2) 諸通知

ア. 来・発簡報告

イ. 会務報告

ウ. 会員異動報告

(3) 委員会等報告

(前田会長)

ア. 日本薬剤師会日薬会館建設特別委員会

2月19日(金)に日薬で開催されたと報告された。

イ. 日本薬剤師会ドーピング防止に関する特別委員会

3月10日(水)に日薬で開催され、今年のJADAスポーツファーマシスト募集も定員をオーバーする人気であり、国体開催県を中心にやっている事業ではあるが、薬剤師として必要性があるので、継続し連続性を持たせてやっていく事業であると報告された。

(平井副会長)

ア. 平成21年度第4回広島県後発医薬品使用推進協議会

3月9日(火)にエソール広島で開催し、本年度中に冊子としてまとめられると報告された。

イ. 選挙管理委員会

3月10日(水)に開催し、山本選挙管理委員長より定員定数立候補のため、全員無投票当選と報告があり、代議員にもその旨を通知したと報告された。

(松下副会長)

ア. 第17回中国地方社会保険医療協議会広島部会

2月25日(木)に中国四国厚生局で開催され、新規34件、更新20件を審査したところ、更新薬局中にまだ〇〇調剤薬局という名称があるので、保健所より改善指導をされると報告された。

イ. 第72回日本薬剤師会臨時総会

2月27日(土)・28日(日)にホテルイースト21東京で開催され、前田会長が日副会長に当選された。また、詳細については、日薬雑誌に掲載されると報告された。

(村上副会長)

ア、第26回病院・薬局実務実習中国・四国地区調整機構会議

2月19日(金)に就実大学で開催され、次年度からは、委員長が福山大学吉富先生から就実大学手島先生に交代すると報告された。

イ、薬学生実務実習受け入れ支部担当責任者会議

2月24日(水)に開催し、薬局製剤や学校薬剤師関係で、1薬局完結型の実習を実施するのは難しい面もあるが、関連団体と連携を図りながら進めていくと報告された。

ウ、ブラウンバッグ運動に関する報告会

2月25日(木)に医師会有田先生の司会で開催し、今後も継続事業として進めることが報告された。

(村上副会長、豊見専務理事、青野常務理事)

ア、日本薬剤師会平成22年度調剤報酬改定等説明会

3月6日(土)にLearning Square新橋で開催し、病薬関係も一同に会した会合で、ハイリスク薬の問題、領収書の明細発行、後発品調剤加算等の問題があり、4月1日からの対応が難しい面もあると報告された。また、3月25日から順次4会場6回にわたり調剤報酬改定説明会を開催すると併せて報告された。

(豊見専務理事)

ア、日本薬剤師会平成21年度第9回理事会

2月26日(金)に日薬で開催され、処方せん記載について、1日量を1回量に記載するなどの議論があったと報告された。

(青野常務理事)

ア、平成21年度第2回緩和ケア人材育成検討会

2月22日(月)に広島県緩和ケア支援センターで開催され、専門研修の実績として24時間緩和ケアが支援できる保険薬局が、がんネットHPに掲載されており、その薬局の殆どがこの研修を受けている会員薬局であると報告された。また、次年度研修として薬剤師研修料金が現行3,000円から5,000円に値上がりされる予定であることも報告された。

イ、広報委員会

3月9日(火)に開催し、5月号発行に向け原稿依頼先等を決め依頼したと報告された。

(谷川常務理事)

ア、広報委員会

2月19日(金)に開催し、3月号の最終編集作業をしたと報告された。

イ、広島大学4年生並びに大学院修士卒業・修士記念パーティー

3月10日(水)にANAクラウンプラザホテル広島で開催され、会長が東京出張のため会長代理として出席した。また今回は、広島大学薬学部薬学科(4年制)として初の卒業生となり、ほぼ全員が大学院へ進学し、修士・博士課程を履修することになると報告された。

(野村常務理事)

ア、平成21年度第3回ひろしま食育・健康づくり実行委員会ワーキング会議(資料1)

2月26日(金)に国保会館で開催され、次年度事業の収支案について説明を受け、類似事業のため統廃合される部分もあるが、食育関係部分が多いので、構成関係団体から外れると思っていたが、引き続き構成団体として予算が継続計上されていた。四師会の兼ね合いもあるので、事務局から確認をして欲しいと報告された。

2. その他の委員会等報告事項

(1) 平成21年度薬物関連問題相談研修会

2月23日(火)に県庁・講堂で開催され、薬事情報センター 原田センター長が出席し、報告書の提出があったと報告された。

3. 審議事項

(1) 第39回広島県薬剤師会通常代議員会について

運営について担当を決め、質疑事項については事務局より手配することとし、配付資料についての確認を行った。

司会：瓜生常務理事、開会の辞：松下副会長、閉会の辞：木平副会長

各報告・議案説明者：各担当役員

(2) 全体理事会の開催について

4月10日(土)午後4時からの開会とされ、事務局より新役員へ連絡することとした。

(3) 会員委員会の開催について

前田会長の日程調整後、事務局より新担当役員へ連絡することとした。

(4) 正・副会長会議の開催について

前田会長の日程調整後、事務局より新担当役員へ連絡することとした。

(5) 監査会の開催について

4月22日(木)午後2時からの開催のとされた。(監事了承済み)

(6) 全体理事会の開催について

4月23日(金)午後7時からの開催とされ、事務局より連絡することとした。

(7) 支部長・理事合同会議の開催について(日程確認)

5月22日(土)午後1時30分から開催するとされた。

(8) 第39回広島県薬剤師会通常総会の開催について(日程確認)

5月22日(土)午後3時から開催するとされた。

(9) 後援、助成及び協力依頼等について

ア、平成22年度「看護の日」広島県大会にかかる後援について

日 時：5月15日(土)午後1時15分～

場 所：広島県民文化センター

主 催：広島県、広島県看護協会

後援名義の使用について承認された。

イ、「子育て応援団すこやか2010」後援名義使用について

日 時：5月22日(土)・23日(日)午前10時～

場 所：広島県立総合体育館

主 催：子育て応援団実行委員会(広島県、広

広島県医師会、広島県歯科医師会外)
後援名義の使用について承認された。

- ウ. 逆流性食道炎市民公開講座の共催について
日 時：5月29日(土)午後1時～
場 所：広島YMCA
共催について承認された。

4. その他

- (1) 次回常務理事会の開催について(平井副会長)

4月15日(木)午後6時から開催することとし、
議事要旨作製責任者については、新役員で調整す
ることとした。

- (2) 支部等総会の開催について

福山支部 3月30日(火)於 福山ビッグローズ
呉支部 3月27日(土)於 シティプラザすぎや
安芸支部 5月30日(日)於 サンピア・アキ
広島県病院薬剤師会 5月15日(土)於 エソール
広島

広島支部 6月12日(土)於 広島県薬剤師会館

- (3) 映画「おとうと」最終報告について(平井副会長)

687枚と報告された。

- (4) その他行事予定

- ア. 日本薬剤師会平成21年度医薬分業指導者協議会

3月12日(金)於 厚生労働省講堂

- イ. 第5回 広島 胃瘻と経腸栄養療法研究会

3月13日(土)於 広島国際会議場

- ウ. 会員委員会

3月16日(火)

- エ. 平成21年度代2回ひろしま食育・健康づくり実
行委員会

3月16日(火)於 国保会館

- オ. 日本薬剤師会常務理事打合せ

3月16日(火)於 東京・日薬

- カ. 日本薬剤師会平成21年度全国学校薬剤師担当者
会議

3月17日(水)於 東京・日薬

- キ. “健”民運動推進会議

3月18日(木)於 国保会館

- ク. 中国四国厚生局との打合せ

3月19日(金)

- ケ. 第39回広島県通常常任議員会

3月21日(日)

- コ. 日本薬剤師会常務理事打合せ

3月23日(火)於 東京・日薬

- サ. 平成21年度第2回緩和ケア推進連絡協議会

3月24日(水)於 広島県緩和ケア支援セン
ター

- シ. 認定基準薬局制度運営協議会

3月25日(木)

- ス. 平成22年度調剤報酬改定等説明会(西部1)

3月25日(木)於 西区民文化センター

- セ. 第18回中国地方社会保険医療協議会広島部会

3月25日(木)於 中国四国厚生局

- ソ. 広島県健康福祉センター理事会

3月25日(木)於 広島県健康福祉センター

- タ. 平成22年度調剤報酬改定等説明会(西部2)

3月26日(金)於 佐伯区民文化センター

- チ. 日本薬剤師会法制委員会(第3回)

3月26日(金)於 東京・日薬

- ツ. 平成22年度調剤報酬改定等説明会(東部)

3月27日(土)於 福山ニューキャッスルホテル

- テ. 中国・四国地区薬剤師会薬局実務実習受入調整
機関評議員・運営委員合同会議

3月27日(土)於 岡山・ビューリティまきび

- ト. 呉支部総会

3月27日(土)於 シティプラザすぎや

- ナ. 平成22年度調剤報酬改定等説明会(西部3)

3月28日(日)於 広島県薬剤師会館

- ニ. 第73回日本薬剤師会臨時総会

3月29日(月)於 東京・日薬

- ヌ. 広島県地域保健対策協議会平成21年度第2回定
例理事会

3月29日(月)於 リーガロイヤルホテル広島

- ネ. 日本薬剤師会常務理事打合せ

3月30日(火)於 東京・日薬

- ノ. 福山支部総会

3月30日(火)於 福山ビッグローズ

- ハ. 第95回薬剤師国家試験合格発表

3月30日(火)

- ヒ. 広報委員会

4月9日(金)

- フ. 全体理事会

4月10日(土)於 メルパルク広島

- ヘ. 監査会

4月22日(木)

- ホ. 広報委員会

4月22日(木)

- マ. 全体理事会

4月23日(金)

- ミ. IPPNW日本支部(JPPNW)理事会・総会、
広島県支部総会

4月24日(土)於 広島県医師会館

- ム. 中国新聞健康フォーラム「肺と中高年の息切れ
～肺年齢を調べてみませんか～」

5月9日(日)於 広島国際会議場

- メ. 広島県病院薬剤師会

5月15日(土)於 エソール広島

- モ. 平成22年度「看護の日」広島県大会

5月15日(土)於 広島県民文化センター

- ヤ. 支部長・理事合同会議

5月22日(土)

- ユ. 第39回広島県薬剤師会通常総会

5月22日(土)

- ヨ. 認知症の人と家族の会広島県支部第29回記念大会

5月29日(日)於 広島県民文化センター

- ワ. 安芸支部総会

5月30日(日)於 サンピア・アキ

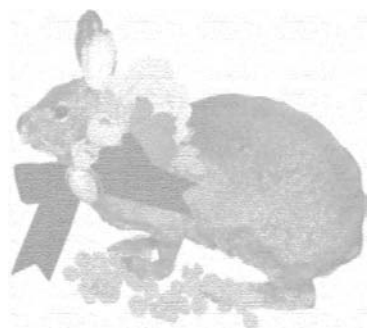
県薬日誌

日	付	行 事 内 容
2月21日	日	・認定基準薬局新規申請及び更新薬局、保険薬局指定申請薬局との共同研修会 ・西川陽三氏叙勲旭日小綬章受章祝賀会（鳥取）
2月22日	月	平成21年度第2回緩和ケア人材育成検討会（広島県緩和ケア支援センター）
2月23日	火	・日本薬剤師会常務理事打合会（東京） ・県立総合精神保健福祉センター薬物相談スタッフ研修会（県庁）
2月24日	水	薬学生実務実習受け入れ支部担当責任者会議
2月25日	木	・第17回中国地方社会保険医療協議会広島部会（中国四国厚生局） ・ブラウンバッグ運動の継続及び研修会
2月26日	金	・平成21年度第3回ひろしま食育・健康づくり実行委員会ワーキング会議（国保会館） ・日本薬剤師会平成21年度第9回理事会（東京）
27日・28日		第72回日本薬剤師会臨時総会（東京）
3月2日	火	日本薬剤師会常務理事打合会（東京）
3月4日	木	全体理事会
3月6日	土	・日本薬剤師会平成22年度調剤報酬改定等説明会（東京） ・第2回広島国際大学薬学部卒業後教育研修会（広島国際大学）
6・7日		第95回薬剤師国家試験
3月7日	日	褥瘡予防ケア＊ワンコインセミナー（安田女子大学）
3月9日	火	・日本薬剤師会常務理事打合会（東京）

日	付	行 事 内 容
3月9日	火	・広報委員会 ・平成21年度第4回広島県後発医薬品使用推進協議会（エソール広島） ・代議員会打合せ会
3月10日	水	・日本薬剤師会ドーピング防止に関する特別委員会（東京） ・選挙管理委員会 ・広島大学4年生並びに大学院修了生卒業・修了記念パーティー（ANAクラウンプラザホテル広島）
3月11日	木	・常務理事会 ・平成21年度結核予防技術者研修会（広島県尾道庁舎）
3月12日	金	日本薬剤師会平成21年度医薬分業指導者協議会（厚生労働省講堂）
3月13日	土	第5回 広島 胃瘻と経腸栄養療法研究会（広島国際会議場）
3月16日	火	・平成21年度第2回ひろしま食育・健康づくり実行委員会（国保会館） ・日本薬剤師会常務理事打合会（東京） ・会員委員会
3月17日	水	日本薬剤師会平成21年度全国学校薬剤師担当者会議（東京）
3月18日	木	ひろしま健康づくり県民運動推進会議平成21年度第2回調整会議（国保会館）
3月19日	金	・中国四国厚生局との打合せ ・代議員会打合せ
3月21日	日	第39回広島県通常代議員会
3月23日	火	・日本薬剤師会常務理事打合会（東京） ・健康ひろしま21推進会議（国保会館）
3月24日	水	・「がん検診へ行こうよキャンペーン広島2009」協力会議（広島医師会館） ・平成21年度第2回緩和ケア推進連絡協議会（広島県緩和ケア支援センター）

日	付	行 事 内 容
3月25日	木	<ul style="list-style-type: none"> ・第18回中国地方社会保険医療協議会広島部会（中国四国厚生局） ・広島県医療安全推進協議会（県庁・北館） ・認定基準薬局制度運営協議会 ・平成22年度調剤報酬改定等説明会（西部1）（西区民文化センター）
3月26日	金	<ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度調剤報酬改定等説明会（西部2）（佐伯区民文化センター） ・日本薬剤師会法制委員会（第3回）（東京）
3月27日	土	<ul style="list-style-type: none"> ・中国・四国地区薬剤師会薬局実務実習受入調整機関評議員・運営委員合同会議（岡山） ・平成22年度調剤報酬改定等説明会（東部）（福山ニューキャッスルホテル） ・呉支部総会（シティプラザすぎや）
3月28日	日	平成22年度調剤報酬改定等説明会（西部3）
3月29日	月	第73回日本薬剤師会臨時総会（東京）

日	付	行 事 内 容
3月30日	火	<ul style="list-style-type: none"> ・日本薬剤師会常務理事打合会（東京） ・第95回薬剤師国家試験合格発表 ・福山支部総会（福山ビッグローズ）
4月2日	金	広島県保健医療部長来会
4月3日	土	県薬・県学薬打合会
4月5日	月	やなぎだ稔氏来会
4月6日	火	日本薬剤師会常務理事打合会（東京）
4月7日	水	調剤報酬専門役診療報酬改定説明会（調剤）（東京）
4月9日	金	広報委員会
4月10日	土	全体理事会（メルパルク HIROSHIMA）
4月12日	月	担当役員等事業打合会
4月13日	火	日本薬剤師会常務理事打合会（東京）
4月14日	水	<ul style="list-style-type: none"> ・日本薬剤師会平成22年度第1回理事会（東京） ・広島県後期高齢者医療連合会来会
4月15日	木	常務理事会
4月20日	火	日本薬剤師会常務理事打合会（東京）



行事予定（平成22年5月～6月）

- | | |
|---------------|---------------------------------------------------|
| 5月9日（日） | 中国新聞健康フォーラム「肺と中高年の息切れ?肺年齢を調べてみませんか?」
（広島国際会議場） |
| 5月11日（火） | 日本薬剤師会常務理事打合会（東京） |
| 5月14日（金） | 第60回“社会を明るくする運動”広島県推進委員会（鯉城会館） |
| 5月15日（土） | 広島県病院薬剤師会総会（エソール広島） |
| // | 平成22年度「看護の日」広島県大会（広島県民文化センター） |
| 5月18日（火） | 日本薬剤師会常務理事打合会（東京） |
| 5月20日（木） | 常務理事会 |
| 5月22日（土） | 支部長・理事合同会議 |
| // | 第39回広島県薬剤師会通常総会 |
| 5月22日（土） | } 子育て応援団すこやか2010（広島グリーンアリーナ） |
| 5月23日（日） | |
| 5月25日（火） | 日本薬剤師会常務理事打合会（東京） |
| 5月26日（水） | 日本薬剤師会平成22年度第2回理事会（東京） |
| // | 日本薬剤師会第74回臨時総会（東京） |
| 5月29日（土） | 認知症の人と家族の会広島県支部第29回記念大会（広島県民文化センター） |
| // | 逆流性食道炎市民公開講座（広島YMCA） |
| 5月30日（日） | 安芸支部総会（サンピア・アキ） |
| 2010/6/1～8/31 | 平成22年度広島県農薬危害防止運動 |
| 6月1日（火） | 日本薬剤師会常務理事打合会（東京） |
| 6月5日（土） | 福山大学卒後教育研修会（福山） |
| 6月8日（火） | 日本薬剤師会常務理事打合会（東京） |
| // | 平成22年度（財）暴力追放広島県民会議理事会・評議員会（鯉城会館） |
| 6月10日（木） | （社）全国脊髄損傷者連合会第9回総会広島県大会 |
| 6月11日（金） | 平成22年度広島県四師会役員連絡協議会 |
| 6月11日（金） | } （社）全国脊髄損傷者連合会第9回総会広島県大会 |
| 6月12日（土） | |
| // | 広島支部総会 |
| 6月13日（日） | 平成22年度抗HIV薬服薬指導研修会 |
| 6月15日（火） | 日本薬剤師会常務理事打合会（東京） |

行事予定（平成22年6月～7月）

- | | |
|----------------|--------------------------------------------------|
| 6月17日（木） | 常務理事会 |
| 2010/6/20～7/19 | 平成22年度広島県「ダメ。ゼッタイ。」普及運動 |
| 6月22日（火） | 日本薬剤師会常務理事打合会（東京） |
| 6月29日（火） | 日本薬剤師会常務理事打合会（東京） |
| // | 日本薬剤師会日薬賞等選考委員会（東京） |
| 6月30日（水） | 日本薬剤師会平成22年度第3回理事会（東京） |
| // | 日本薬剤師会平成22年度第2回都道府県会長協議会（会長会）（東京） |
| // | 日本薬剤師会共済部総会（東京） |
| 7月1日（水） | 日本薬剤師会議事運営委員会（東京） |
| // | 日本薬剤師会常務理事打合会（東京） |
| 7月4日（日） | 平成22年度ヒロシマ薬剤師研修会（広仁会館） |
| 7月10日（土） | 医療薬学フォーラム2010／第18回クリニカルファーマシーシンポジウム
（広島国際会議場） |
| 7月11日（日） | |
| 7月13日（火） | 日本薬剤師会常務理事打合会（東京） |
| 7月15日（木） | 常務理事会 |
| 7月15日（木） | 日本薬剤師会平成22年度試験検査センター連絡協議会（東京） |
| 7月16日（金） | |
| 7月20日（火） | 日本薬剤師会常務理事打合会（東京） |
| 7月27日（火） | 日本薬剤師会常務理事打合会（東京） |

— 謹んでお悔やみ申し上げます —



岩西 卓造 氏 逝去

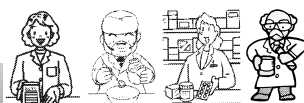
去る2月22日ご逝去されました。

告別式は2月23日廿日市市宮内の平安祭典廿日市
会館において、執行されました。

自宅：広島市南区西旭町6-1

喪主：岩西 和子 氏

会員紹介 60



呉支部

岸 田 麻衣子
きし だ まいこ

調剤を始めて、5ヵ月になります。この5ヵ月はあっという間に過ぎ去りました。毎日が解らないことの連続でとても新鮮でした。これからも仕事を楽しむことを忘れないようにして、どんどん勉強していきたいです。



廿日市支部

徳 永 康 代
とく なが やす よ

子どもの頃、処方せんを手に持ち、訪れた薬局にいた薬剤師さんに憧れ、私もこの道へ。感謝と敬愛。現在、9年の薬剤師街道。

新しいことにも挑んでいくことのできる、柔軟でアウトドアな薬剤師でありたいです。

会員紹介

原稿募集中

「会員紹介」への投稿をお待ちしております。



「Pharmacist's Holiday～薬剤師の休日～」の募集で～す

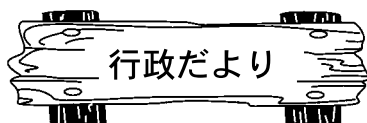
広島県薬剤師会誌をもっともっと充実させようと、楽しい企画を連載しています。

タイトルは「Pharmacist's Holiday～薬剤師の休日～」で、テーマはあなたが自由に描いてください。

どのような企画かと申しますと、趣味や特技があってもそれをなかなか披露したり発表したりする場所がありません。そこで会誌の1ページを使い、絵画・写真・書道・得意料理のレシピ（お菓子も可）・俳句・サークル活動・休日の過ごし方など紹介して会員同士の交流に役立てていただき、また2カ月に1度の会誌を少しでも首を長く待っていただこうと考えてみました。趣味や特技は問いませんので、ドシドシ応募をお待ちしております。（できれば思い出やエピソードを添えてください。）

応募数を見て少しでも多く掲載させていただこうと思っておりますので宜しくお願いいたします。

作品は広島県薬剤師会事務局までお願いいたします。（とにかくなんでも応募してみてください。）



薬務課の人事異動

平成22年4月1日

現 職	転 出		新 職	転 入	
	氏 名	異 動 先		氏 名	現 職
健康福祉局保健医療部 薬務課長	石原 長造	退 職	健康福祉局保健医療部 薬務課長	仲本 典正	健康福祉局保健医療部 生活衛生課食品衛生室長
健康福祉局保健医療部 薬務課専任主査	藤谷 幸治	西部厚生環境事務所 呉支所衛生環境課長	健康福祉局保健医療部 薬務課主任主査	難波 利元	健康福祉局保健医療部 薬務課主任専門員
健康福祉局保健医療部 薬務課専任主査	星野 響	西部厚生環境事務所 生活衛生課長	健康福祉局保健医療部 薬務課主任主査	應和 卓治	危機管理監危機管理課 主任企画員
健康福祉局保健医療部 薬務課主任主査	不動 昭	西部厚生環境事務所広島支所 厚生保健課医療事業調整監	健康福祉局保健医療部 薬務課主任主査	賀藤 寛喜	健康福祉局保健医療部 医療保険課主査
健康福祉局保健医療部 薬務課主任専門員	松岡 俊彦	健康福祉局保健医療部 健康対策課主任主査	健康福祉局保健医療部 薬務課主任専門員	廣 實 浩一	健康福祉局保健医療部 薬務課専門員
健康福祉局保健医療部 薬務課主任専門員	難波 利元	健康福祉局保健医療部 薬務課主任主査	健康福祉局保健医療部 薬務課専門員	平岡 一貴	健康福祉局保健医療部 生活衛生課専門員
健康福祉局保健医療部 薬務課主任専門員	海嶋 照美	健康福祉局保健医療部 健康対策課主任主査	健康福祉局保健医療部 薬務課専門員	小田佐知子	西部厚生環境事務所 呉支所監視指導専門員
健康福祉局保健医療部 薬務課専門員	廣 實 浩一	健康福祉局保健医療部 薬務課主任専門員	健康福祉局保健医療部 薬務課専門員	岡田 史恵	西部厚生環境事務所 広島支所監視指導専門員
健康福祉局保健医療部 薬務課主任	古川 武史	西部厚生環境事務所 主任	健康福祉局保健医療部 薬務課主任	源内 智子	健康福祉局保健医療部 薬務課主任技師
健康福祉局保健医療部 薬務課主任技師	源内 智子	健康福祉局保健医療部 薬務課主任	健康福祉局保健医療部 薬務課技師	多武保泰治	西部厚生環境事務所 技師

支部だより

東広島支部／安佐支部



<東広島支部>

東広島薬剤師会新年会

中石 真紀



平成22年1月23日（土）西条HAKUWAホテルにて東広島薬剤師会の新年会が行われました。会長の挨拶で幕をあけた新年会、まずは、おいしい料理をいただき、お酒を飲みながらのおしゃべりタイムです。日頃は他の薬局の方と会って話す機会も少ないので、世間話や仕事の話、普段疑問に思っていることなども聞けてとてもためになりました。

そうしているうちに余興の始まりです。まずは、男性2人によるピンクレディーです。お世辞にも美しいとはいえない女装と踊れていないダンス（すみません）でしたが、会場は大いに盛り上がりました。次はオリコンにも入ったことのある元バンドのボーカルさんの登場です。幹事の先生とお知り合いとのことで歌っていただけることになったようです。2曲歌っていただきました。カラオケということもあり音響はいまひとつでしたがやはり本物は違います、うまいです！あたりまえですが（笑）そして、出席者全員によるクイズ大会です。専門的な問題からちょっとアダルトな問題までバラエティーにとんでましたが、4人の方が商品をゲットされました。

最後は一本締めでしめて終了です。

短い時間でしたが、いろいろな方々と話ができてとても楽しかったのと、いい刺激になりました。私も、もっとがんばらなきゃ～と思いました。

今年、参加されなかった方も、ぜひ来年は参加してみてください。全然堅苦しくなく楽しい新年会ですよ。

最後に、幹事の先生、盛り上げてくださった皆様ありがとうございます。来年もよろしくお願いします。

<安佐支部>

第2回安佐薬剤師会学術大会報告

大賀 真樹子

2月11日（祝・木）開催、第2回安佐薬剤師会学術大会についてご報告させていただきます。

今回は安田女子大学との共催という事で大学が会場だったのですが、どこかのホールかと思う位綺麗で本当にびっくりしました。

模擬薬局も見学させていただきましたが、ここも本当に綺麗で「こんなのを見てから実習に来たらギャップに逆にびっくりするかも!!」と冗談を言った位です。

しかし素晴らしいのは会場だけではありません。昨年にも増して充実した講演が午前・午後と盛り込まれ、ピーク時には200名を超える聴講者で会場はあふれんばかりとなり、本当にあっという間の一日でした。

“地域連携”というテーマの下、堀江先生による特別講演「新型インフルエンザの動向」に始まり、学校薬剤師の立場から山口先生による「薬物乱用防止活動」、薬剤師のOTCとの関りを考えさせられた谷先生による「OTCのゆくえ」、在宅等介護領域への薬剤師の関りを考えさせられた山本先生による「2009ケアフォーラム参加報告」、松谷先生による「保険薬局における地域多職種連携への関り」などの会員発表、そして午前最後を締め安田女子大の茂木教授による「褥瘡ケア取り組み方のポイント」。

午後一番は安田女子大生達による「早期体験実習を受けて」で始まり、土手先生の講演「一口に血液サラサラといっても」へと続き、講演とシンポジウム「医療機関との連携」で安佐市民病院の立場からとして引き続き土手先生、開業医の立場からとして大本先生、安佐市民病院薬剤師として八島先生、かかりつけ薬局薬剤師として山崎先生、それぞれの講演の後、シンポジウムがあり、最後に青野先生による「診療報酬(調剤報酬のゆくえ)」と本当に充実した内容でした。

今回は残念ながら大学側での告知があまりなさ

れていなかったらしく学生の参加が少なかったのですが、今回の盛況ぶりにより次回はしっかり告知をとお考えのようで、次回は学生の参加が増え、ますます盛り上がるのではと今から楽しみにしております。

雨が降りしきり、寒い一日でしたがそんな事を少しも感じさせないような中身の濃い、熱い大会だったと思います。

この講演で得たものを生かし、地域医療の一担い手として、これからも日々頑張っていきたいと思います。

諸団体だより

広島漢方研究会

広島漢方研究会を含む 全国組織・日本漢方交流会



理事長 吉本 悟

広島漢方研究会が加盟している全国組織、社団法人日本漢方交流会では2月28日に「初学者のための漢方運用講座」を開催しました。会場は新大阪駅の近くチサンホテルでした。テーマは「胃腸病の漢方療法」。午前10時から午後5時過ぎまで3人の講師によって講演が行われました。広島漢方研究会の菊一は企画部として司会進行を担当しました。全国から70名を越す方々が集まり質問の飛び交う熱気のある講座が繰り広げられました。遠くは新潟県や神奈川県、中国、九州地方からの参加者もありました。私は日本漢方交流会理事長として開会の挨拶をし午前中の講座を担当しました。参加者の多くは薬剤師の方々でしたので実際の漢方生薬を見てもらい漢方薬に親しんでいただくことに力を入れました。午後からは、岐阜漢方研究会の太田先生が相談薬局

における漢方薬選定のこつを話されました。太田先生は漢方歴50年になるベテランですが初学者の方々に分かりやすい講義をされます。最後は、東海漢方協議会の伊藤先生が話されました。伊藤先生は矢数道明先生が漢方を始められるきっかけとなった一貫堂漢方を実践し提唱される方です。今回は店頭での望診について詳しく講義をされました。

日本漢方交流会では毎年、関西と関東で初学者のための講座を開催し漢方薬をもっと知りたいという薬剤師の為に努力しております。参加者の中には営利目的ではなく、これから漢方の相談薬局を開局し来店される方の役に立ちたい！という方が何人かおられたのが印象的でした。皆様も是非ご参加ください。



会場風景

広島県女性薬剤師会



会長 松村 智子

「再確認 ハイリスク薬」と題して第11回女性薬剤師会の研修会を平成22年2月20日(土)に開催しました。昨年11月、日本薬剤師会は薬局におけるハイリスク薬の薬学的管理指導に関する業務ガイドラインを作成しました。そして今年4月の調剤報酬改定においてハイリスク薬加算が新設されました。「特に安全管理が必要な医薬品を調剤した場合であって、当該医薬品の服用に関し、その服用状況、副作用の有無などについて患者に確認し、必要な薬学的管理及び指導を行ったときには所定点数に4点を加算する」とはいうものの、ハイリスク薬とは?必要な薬学的管理とはどのように対応すればいいのか?頭の中は?だらけで参加しました。まず、エバルス医薬情報部土屋伸二先生にハイリスク薬についての説明と、薬理学的管理と指導要綱の具体的な考え方を教えていただきました。そのあとはワーファリンについてエーザイ堀賢一先生、リウマトレックスについてワイス鮎川充彦先生、抗がん剤(TS-1、UFT)について大鵬薬品小野均先生、糖尿病薬(メトグレコ)について大日本住友製薬宮地直人先生、テオフィリン製剤についてエバルス土屋伸二先生...とそれぞれのメーカーさんに直接注意すべきポイントを詳しく教えていただきました。盛りだくさんではありましたが、各薬剤のチェックポイントを検討し、服薬指導マニュアルの作成について勉強しました。患者さんからの信号を見落とすことなく安全に薬剤を使用してもらうことは常に考えていることですが、こうして加算されるとファジーでは済まされません。

速報!

今年の女性薬剤師会総会での特別講演を企画しました。

平成22年9月5日(日) 13:30~15:30

(総会は午前中に行います)

講師: 沼野 尚美 先生

演題: 末期がん患者とのコミュニケーション

近年薬剤師に期待される役割も広がり、服薬指導を通して、患者さんと関わる機会が増えました。ご本人やご家族が抱える問題や不安を思うにあたり精神面での支えは不可欠であり、現場での難しさを感じています。昨年、大津での日薬学術大会で沼野先生の講演に参加し、命(死)と向かい合った時に人は何を思うか、人間の真の心について深く感じるころがありました。皆さんにご紹介したくて企画しました。ご期待ください。

普通救命講習会のお知らせ

いざという時にあなたの勇気と体験が大切な人を守ります。

消防署指導の講習会では参加者は全員、救命の完全版実技を体験でき消防局から修了証が発行されます。それだけに、参加者を30名と限定せざるを得ません。

ご理解の上、先着順ですのでお早めにお申し込みください。これまでに参加された方も、救急技能を忘れることなく維持向上するため、定期的に受講されることが大切です。

日 時: 5月23日(日) 9時~12時

場 所: エソール広島2階 活動交流室

参加費: 女性薬剤師会会員以外 1,000円

申し込みは、住所・氏名・電話番号を明記の上、FAX(082-299-5210 加藤)にて5月16日までお願いします。折り返し参加票を送りますので、当日必ずご持参願います。

広島県学校薬剤師会



会長 永野 孝夫

1. 平成21年度日本学校薬剤師会臨時総会について

日本学校薬剤師会臨時総会が3月13日にホテル銀座ラフィナートにおいて開催された。

平成21年度事業中間報告、収入支出中間報告、平成22年度事業計画案、収入支出予算案が理事者提案通り承認議決されました。会費額については、500円値下げされ年額2,500円となりました。

役員の選出では、会長に田中俊昭（東京・留任）、副会長一小川善雄（大阪・留任）、佐藤晴壽（宮城・新任）、日高華代子（宮崎・新任）また監事に伊沢一郎（栃木・留任）、西村正広（山口・留任）が選出され新たな執行部となりました。

議事終了後、東京薬科大学名誉教授岡希太郎先生による「これからのくすり教育について」と題して特別講演が行われ無事臨時総会を終りました。

2. 学校における薬学生の実務実習について

学校薬剤師が薬学生を伴って学校に立ち入って実務実習を行うときは、所属長（校長、理事長）の許可を得た上で同行し、実際に学校薬剤師の活動を体験させる事となっております。

このことを実施するにあたり県内の学校の協力をお願いしたところ平成22年3月10日付けで各市町教育委員会教育長と各県立学校長宛てに薬学生実務実習の受け入れについての通知が広島県教育長より出されております。学校現場においては、学校薬剤師が学校と事前に充分協議し支障なきように努めてまいりますと申し入れてありますので、よろしくお願いいたします。

広島県青年薬剤師会



副会長 辻 哲也

去る3月7日（日）、おなじみの
東京大学医学部附属病院臨床試験部

青木敦先生をお招きして、「知っているピン！と来る そんなてんかん&甲状腺疾患の基本と一歩先」というタイトルで定例勉強会を開催しました。てんかんと甲状腺疾患という、なかなか日常業務でお目にかかることの少ない疾患がテーマだったのが奏功したのか、おかげさまで60名を超えるご参加をいただきました。ご参加いただいた皆さまには、この場をお借りして改めて御礼申し上げます。今回も分かりやすい説明と、前回の定例勉強会（昨年8月・喘息がテーマ）で出た質問に対する丁寧かつ深い内容のフォローが印象的でした。

さて、広島青薬の次の大きなイベント(?)は、総会と定例勉強会です。理事にとっては資料整理に頭を痛める季節です。毎年の事ながらバタバタしてしまう自らの学習能力のなさに、もはや愛おしさすら感じます。「I LOVE ME」です。

それはともかく…次回の定例勉強会は、6月20日（日）です。趣向を変えて「コミュニケーションスキル」「コーチング」を中心とした勉強会を行います。講師には「PharmaNext」(じほう)で「コミュニケーション簡単スキルアップ術！」を連載され(2008年)、数多くの書籍も出しておられる大澤光司先生(株式会社メディカルグリーン代表取締役社長、栃木県薬剤師会常務理事)をお招きします。

薬剤師ですから知識を磨くことは大切ですが、「薬剤師の一方的な服薬指導」ではもはや時代のニーズを満たすことはできません。「お薬を通じた患者さんとのコミュニケーションスキル」を身につけて、もっと患者さんに信頼してもらえる、問題解決能力の高い薬剤師になりませんか？もち

ろんコミュニケーションスキルは、对患者さんだけでなく、薬局スタッフ間の円滑な人間関係の構築や新人教育にも応用できます。

「コーチング」と聞くと何だか難しそうな感じがしますが、そこは大澤先生。分かりやすく、実例を交えながらお話いただきます。是非ご期待・ご参加ください。詳細は決まり次第、ホームページやFAX等でご案内いたします。

最後になりましたが、月イチ勉強会もこれまで通り行っています。新人さんや復帰組の方には知識の整理、中堅・ベテランの方には知識の再確認や講師による「ウチの薬局はこんな処方がよく出ます」的なお話を聞くことができるチャンスです。お時間に余裕のある方は、ぜひ中区富士見町11-42に顔を出してみてください（あ、日時の確認は忘れずにね）。

広島県医薬品卸協同組合 ＜日本医薬品卸勤務薬剤師会広島県支部＞

中国ブロック研修会に参加して



株式会社エバルス広島西支店
福田 愛美

気が付けば4月、入社して1年が経っていました。当社では、毎月行われる研修や新製品の説明会に加え、様々な情報源から日々のDI業務や薬事管理に必要な知識を習得することができます。

先日、平成21年度日本医薬品卸勤務薬剤師会中国ブロック研修会に参加しました。卸勤務薬剤師のなかでもこのような研鑽の場が設けられています。そこでは、日本薬剤師会学術大会や卸勤務薬剤師会フォーラムに参加された方々の報告や三菱化学メディエンス株式会社アンチドーピングセンター長陰山信二氏による「ドーピング検査について」の特別講演もありました。興味深かったので、特別講演の内容をご紹介します。

三菱化学メディエンス株式会社は、アジアで初の、そして日本で唯一の世界アンチドーピング機構（WADA）公認のドーピング検査機関だそうです。ドーピング検査は、WADAの公認検査機関のみが行うことができ、その検査の流れをたくさんの方の写真とともに解説していただきました。

検査の内容や方法には驚くところが多くありました。有名な話かもしれませんが、尿がその人のものであることを確実にするために、被検者は監視員とともにトイレに入り監視されます。検体を入れるボトルは不正を見逃さないために、キャップは開封したかどうかわかる特殊な構造になっています。また、検査の作業スペースには立ち入り制限が設けられているということでした。

検体は、各種の機械にかけられ、様々なドーピング禁止薬物が含まれていないか検査されます。高分解能の機械では、25mプールに耳掻き1杯程度入れたとしても検出することができるそうです。また、ステロイドやEPOは、最新の機械では側鎖や糖鎖が少し違っても検出することが可能ということでした。

また、血液の検査が行われることを初めて知りました。血液ドーピングとは、競技直前の輸血によって赤血球を意図的に増量し、持久力を高めることを狙いとして行われます。血液のドーピング検査は、大会時に行われる訳ではなく、年5回程度行い、選手の平常値をとって変化がないか調べるそうです。

今後、遺伝子ドーピングなど更に進化したドーピングが行われる可能性が示唆されていることから、ドーピング検査も更に研究・開発が必要であるということでした。

今回の研修で得られた情報も、これからのDI業務に活かしていきたいと思います。早く先輩方のような、信頼され愛される管理薬剤師になれるように頑張ります。

福山大学医療薬学教育センターが完成

福山大学薬学部 岡村 信幸

今年2月、6年制薬学教育の拠点である福山大学医療薬学教育センター（34号館）が完成しました。薬学部11号館に隣接する室内面積7,973㎡の5階建て、医療薬学教育のパイオニアとしての本学の伝統と実績に裏付けられた教育システムを結集した教育施設です。1階にはフロアの6割以上を占める広々とした附属図書館が設置されています。本学の図書館は学外の方も利用可能で、附属図書館には薬学を中心に38,000冊にも及ぶ蔵書が所蔵されており、登録すれば貸し出しもできます。また、国内最大級の医学文献情報データベースである医学中央雑誌Webの利用も可能ですので、是非ともご利用ください。2階には最新AV音響機器を備えた2つの講義室に加え、コミュニケーションやマナーなどの参加型授業など多目的に利用できる研修室が2室あり、この研修室はスモールグループディスカッション（SGD）にも対応しています。本学では課題に対して学生同士が討議して問題点を整理し、調べた知識を共有するPBL（Problem-Based Learning）チュートリアル教育を1年次から積極的に導入しています。この教育手法を講義、演習、実習など多岐にわたって取り入れ、友とともに学ぶことができるコミュニケーション能力を養い、柔軟な思考力と創造性を備えた論理的思考を磨き、学生が能動的に学ぶ姿勢を身につけることを目指しています。このような教育に十分対応するため、2階には研修室の



SGD室

他に、6つのスモールグループディスカッション（SGD）室を併設したプレナリーセッション室を2室、さらには4,5階にもSGD室としても利用可能な部屋を備えています。授業に利用する以外の時間帯において、これらSGD関連の小部屋（全24室）は、各研究室に配属された4～6年次学生のグループ学習室としても活用しています。一方、3階には自己学習室（36名用）が4室用意され、個人で自習できる環境が整えられています。また、先輩をチューターとした学習支援室2室を設置し、勉強に不安がある学生をサポートする体制を整えています。3階にはさらに情報教育や調査、レポート作成、発表原稿作成などに幅広く活用できるマルチメディア室2室（情報端末172台）



プレナリーセッション室



マルチメディア室

が設置され、CBTにも十分対応できます。4階から5階は4年生の事前学習やOSCEに対応した設計になっています。4階には調剤実習室2室、製剤実習室1室、医薬品情報室1室、総合演習室1室、模擬病棟6室、5階にはクリーンルーム2室、TDM解析室1室、医療薬学演習室2室、OSCE演習室6室を備えています。勿論、各部屋には最新の調剤関連機器が導入されており、すべての薬剤師業務を模擬体験できます。また、OSCEでは課題に応じて柔軟に対応できるように設計されており、全国の薬科大学（薬学部）において最も充実した実習施設といっても過言ではありません。

福山大学薬学部は、日本で最初の「医療薬学教育の実践」を教育理念とする薬学部として昭和57年に開設され、設立当初から6年制薬学教育を標榜し、臨床薬剤師の育成を実践してきました。全国初となるモデル薬局、無菌室、TDM室を設置し、実務実習カリキュラムの構築や全学生の臨床現場での実習など、本学のシステムは「福山大学方式」として全国薬系大学のモデルになりました。さらに全学生を研究室に配属し、教員と学生が一緒になって卒業研究に取り組む体制など、これまでに培った教育システムは6年制薬学教育におい

て十二分に機能し、低い留年率を維持しながら、第1回共用試験において再試験（合格基準にない学生は後日再試験）を受けることなく優秀な成績で全員合格することができました。特にOSCEでは外部評価者として約120名の薬剤師にご協力いただき、非常に円滑に終わることができたのも、広島県薬剤師会の皆様方のお陰と大変感謝しています。さて、今年5月から最初の実務実習が始まっています。学生にとって実務実習は、大学では決して体験することのできない貴重な機会になると考えています。実習受入をご担当いただく指導薬剤師の先生方には多大なご負担をお掛けしていることと存じますが、未来を担う薬剤師の育成に是非とも御協力いただきますよう、お願い申し上げます。

今後とも、広島県薬剤師会の皆様方をはじめ、地域の薬剤師や医療関係者、さらに3,500名を超す本学卒業生などとネットワークの充実を図り、より良い6年制薬学教育を目指していきます。そのためにもこのセンターを皆様方とともに活用できたらと考えています。センター見学をご希望される方は是非ともご連絡ください。（岡村：084-936-2112-5165、okamura@fupharm.fukuyama-u.ac.jp）



医療薬学教育センター（34号館）

薬学部5年生臨床実務実習のための 白衣授与式開催について

(併：福山大学医療薬学教育センター見学会)

本年度は6年制薬学部の第1期生が5年生になり、いよいよ5月17日より、全国各地の病院・保険薬局で一斉に長期実務実習に取り組むこととなります。福山大学薬学部では実務実習に先立ち、本学学生として「実務実習を行うという自覚と責任感を持ち」、「医療の現場で患者さん、医師、看護師などと接しながら薬剤師としての職能を学ぶことの意義について深く考え」さらに「将来薬剤師となる意欲を維持・向上させる」ことを目的として、西日本の大学では初めての「白衣授与式」を催すことに致しました。式典には5年生の門出を祝うため、薬学部の全教員と全在校生、ご父母、近隣病院・保険薬局薬剤師の皆様にも参加していただく予定にしています。また、式典終了後、本年3月に竣工した「医療薬学教育センター（34号館）」の見学会を予定しています。ご興味のある方は、是非ともご参加ください。

記

－ 福山大学薬学部・白衣授与式 －

日 時： 5月8日（土） 13：00～14：30

場 所： 福山大学会館

－ 福山大学医療薬学教育センター見学会 －

日 時： 5月8日（土） 14：30～16：00

場 所： 福山大学医療薬学教育センター（34号館）

※見学会だけでもご参加できます。時間内であれば
随時見学できます。

薬学部長 塩見 浩人

[連絡先]岡村 084-936-2112(内線5165)
okamura@fupharm.fukuyama-u.ac.jp



福山大学 薬学部
Faculty of Pharmacy and Pharmaceutical Sciences,
Fukuyama University



第33回 福山大学薬学部卒後教育研修会のご案内

主催 福山大学薬学部・福山大学薬友会
共催 (社)広島県薬剤師会・広島県薬剤師研修協議会
(財)日本薬剤師研修センター
協賛 (社)日本薬学会、日本薬学会中国四国支部

日 時： 平成22年 6 月 5 日 (土)
場 所： 福山大学社会連携研究推進センター (JR福山駅北口徒歩 1 分)
〒720-0061 福山市丸之内 1 丁目 2 番40号
TEL：084-932-6300 FAX：084-932-6354

—— プログラム ——

14：00～14：30 受付開始
14：30～14：35 開会挨拶
14：35～16：05 <講演 1>
「乳癌診療の最前線で薬剤師に何が求められているのか
～乳腺外科医からのリクエスト～」
広島大学病院 乳腺外科 講師 村上 茂 先生
16：05～17：35 <講演 2>
16：05～17：05 (講演) 17：05～17：35 (ポスター会場での個別説明)
「乳癌治療における薬剤師の役割」
広島大学病院 薬剤部 櫻下 弘志 先生
17：05～17：35 ポスターセッション (在宅医療、ジェネリック対応、DPCなど)
17：35～17：40 閉会挨拶

- 日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度による認定研修会 (2 単位)
- 広島県病院薬剤師会の認定研修会

参加方法：当日受付 (予約の必要はありません)

参 加 費：福山大学卒業生 500円 一般 1,000円

問 合 先：〒729-0292 福山市学園町 1 番地三蔵

福山大学薬学部卒後教育委員会 委員長 古野 浩二

TEL：084-936-2111 内線5231 FAX：084-936-2024

E-mail：furuno@fupharm.fukuyama-u.ac.jp

●詳細は福山大学ホームページ <http://www.fukuyama-u.ac.jp> をご覧ください。

平成22年度認定実務実習指導薬剤師の認定申請について

(財)日本薬剤師研修センターホームページより

(財)日本薬剤師研修センター認定実務実習指導薬剤師養成事業に基づき、「平成22年度認定実務実習指導薬剤師」の認定を行いますので、以下の要領により申請するようお願いします。なお、認定の更新に関する取扱いについては、別途ご案内します。

1. 認定申請を行うことが出来るのは、下記①および②の認定実務実習指導薬剤師養成研修を修了した薬剤師の方です。要件を全て満たす方は速やかに申請してください。

①ワークショップ形式の研修（厚生労働省補助事業によるワークショップを含む）

②講習会形式の研修（厚生労働省補助事業による講習会を含む）

講座ア 学生の指導について

講座イ 薬剤師に必要な理念について

講座ウ 実務実習モデル・コアカリキュラムについて

講座オ 参加型実務実習の実施方法について

講座エは免除とします。また、認定申請の時点から過去5年以内に、病院又は薬局で学生指導に携わった経験を有する場合は講座アが免除されます。

2. 認定申請手続き

(1) 申請期間：平成22年6月1日から平成23年5月31日まで（これ以降については関係者で検討中。）

(2) 提出書類等

① 申請書（別紙様式1）

② ワークショップの修了証

③ 講習会ア・イ・ウ・オの受講証

④ 履歴書（市販のもの）

・最終学歴から現在までの職歴。実務経験が確認できるよう記載すること。

・講座アの免除要件に該当する者は、学歴・職歴の欄にそれが確認できるよう記載すること（記載スペースが足りない場合は別紙可）。

⑤ 返信用葉書

通常葉書（従前の官製葉書のこと。私製葉書は不可。）に、宛先、宛名を記載すること。これが認定通知書となります。

⑥ 認定申請料（名簿管理料を含む）5,000円の振込みの写し（振込み手数料は申請者負担）

(3) 認定申請料・認定証再発行手数料

認定申請料・認定証再発行手数料一覧（振込み手数料は申請者負担）

項 目	手数料
1. 認定申請	5,000円
2. 認定証再発行（紛失や婚姻等による氏名変更に伴う再発行など）	1,700円

(4) 申請の方法

① 書類送付先

財団法人日本薬剤師研修センター 認定実務実習指導薬剤師認定係

〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル6階

電話：03-3568-8201 Fax：03-3568-0821

② 認定申請料振込先

銀 行 名：ゆうちょ銀行

口座番号等：郵便局から振込む場合：00130-5-119292

他の金融機関から振込む場合：店名・口座種類・口座番号：019店 当座0119292

名 義：(財)日本薬剤師研修センター

3. 認定実務実習指導薬剤師名簿

(1) 認定者に対しては、(財)日本薬剤師研修センターにおいて、「認定実務実習指導薬剤師名簿」に、氏名、住所、勤務先施設名、認定番号、認定年月日を登録し、認定通知書を送付します。

(2) 認定の有効期間は、認定証発行年月日からの6年間です。

(3) 認定者は(財)日本薬剤師研修センターホームページに認定番号、認定年月日及び氏名を公表します。

(4) 認定者は、名簿に登録された氏名、住所、勤務先施設名等に変更が生じた場合は、速やかに届け出てください。（別紙様式2）

(5) 認定の取消し等については、(財)日本薬剤師研修センターの研修認定薬剤師制度に準じて取り扱います。

❖❖❖❖❖ 研 修 だ よ り ❖❖❖❖❖

薬剤師を対象とした各種研修会の開催情報をまとめました。大学、同窓会が主催する研修会等で公開で開催されるものについても掲載いたしますので、事務局までご連絡下さい。

なお、他支部や他団体、薬事情報センターの研修会については、準備の都合もありますので事前にお問い合わせください。

広島県の研修認定薬剤師申請状況

平成22年 3 月末現在 1,049名 (内更新438名)

開催日時 研修内容・講師	開催場所	主催者 問い合わせ	認定	その他 (参加費等)
5月8日(土)15:00～17:00 広島県薬剤師会館4階 第424回薬事情報センター定例研修会 1) 薬事情報センターだより 2) 製品紹介「あすか製薬の後発品の取組みについて」 あすか製薬株式会社 古賀 新二 3) 特別講演 「甲状腺疾患と薬物療法」 あすか製薬株式会社マーケティング部マネージャー 友松盛浩先生		(社) 広島県薬剤師会 薬事情報センター 082-243-6660	1	参加費：1,000円 できれば事前申し 込みをお願いいた します。
5月9日(日)13:00～16:00 広島県立総合体育館(グリーンアリーナ)地下会議室 ひろしま桔梗研修会 テーマ：「みんなで学ぼう糖尿病」～グループワークを取り入れて～ 講師：田中良子先生(神戸薬科大学非常勤講師)		神戸薬科大学エクステ ンションセンター広島 生涯研修企画委員会 090-7507-3902(倉田)	2	参加費：1,500円(神戸 薬大同窓会会員： 1,000円、学生：無料) 定員：70名申込方法： 名前、出身大学、職歴
5月9日(日)9:30～16:00 広島県薬剤師会館 広島漢方研究会 9:30～11:00 平野恵子先生 漢方の歴史④ 11:00～12:30 吉本悟先生 大塚敬節著「漢方診療三十年」 解説 妊娠時の咳 13:30～15:00 山崎正寿先生 「方函口訣」解説 涼膈散 15:00～16:00 菊一環子先生 「漢方医学十講」解説		広島漢方研究会 082-285-3395 薬王堂漢方薬局	3	申し込み不用、 会場に直接お越し ください。オープ ン参加(当日聴講) 3,000円
5月14日(金)19:30～21:00 福山大学宮地茂記念館9階プレゼンテーションルーム 福山大学漢方研究会 一明日の治療に役立つ分かり易い漢方一 5月演題：「熱証」の概念と清熱剤の使い方 講師：小林宏先生(福山大学薬学部非常勤講師) テキスト：病態からみた漢方薬物ガイドライン(岡村信幸著：京 都廣川書店)		福山大学薬学部 084-936-2112(5165)	1	受講料：500円 (事前予約不要) アクセス：福山駅 北口徒歩1分(駐 車場はありません)
5月18日(火)19:30～21:00 福山大学社会連携研究推進センター 福山支部シリーズ研修会 タイトル：薬物動態の変動要因 講師：福山大学薬学部 田中哲郎 概要：薬物を適正に使用するためには、体内動態を把握することが 重要となります。3回からなる本シリーズでは、最近のトピックスを交 えながら、薬物動態を変動させる要因を解説します。本シリーズが 薬物動態を踏まえた投与設計への指針となれば幸いです。 第3回：「後天的要因と薬物動態一腎疾患と薬物動態一」病態 時における薬物動態の変動と投与設計について解説します。体 内での薬物のクリアランスについて復習し、腎疾患時における 薬物動態を解説します。		(社) 福山市薬剤師会 084-926-0588	1	一般：1,000円
5月19日(水)19:00～21:00 三原薬剤師会館 医薬分業支援センター 第2回三原支部研修会 在宅関連4回シリーズ「デュロテップMTパッチ慢性疼痛効能 追加について」ヤンセンファーマ 主催 株式会社アステム 担当 森田修平氏		三原薬剤師会 0848-61-5571	1	非会員会費：1,000円
5月30日(日)10:00～12:00 サンビア・アキ 安芸支部薬事講習会 演題：「最近の業務行政について」(仮) 講師：徳永克志 西部保健所広島支所		(社) 安芸薬剤師会 082-282-4440	1	
6月3日(木)19:00～21:00 サンビア・アキ 安芸支部第105回生涯教育研修会 演題：「乳がんの診断と治療」 講師：尾崎慎治先生 広島大学病院乳腺外科		(社) 安芸薬剤師会 082-282-4440	1	今回より、安芸支 部の生涯教育研修 会が第1木曜日に 変更になります。 ご了承ください。

開催日時 研修内容・講師	開催場所	主催者 問い合わせ	認定	その他 (参加費等)
6月5日(土) 14:00~17:40 福山大学社会連携研究推進センター(福山駅北口徒歩1分) 第33回福山大学薬学部卒業教育研修会 14:35~16:05 講演1:「乳癌診療の最前線で薬剤師に何が求められているのか〜乳腺外科医からのリクエスト〜」 広島大学病院 乳腺外科講師 村上茂先生 16:05~17:05 (講演) 17:05~17:35 (ポスター会場での個別説明)「乳癌治療における薬剤師の役割」広島大学病院 薬剤部 櫻下弘志先生		福山大学薬学部・福山大学薬友会 問合先:〒729-0292 福山市学園町1番地3蔵 福山大学薬学部卒業教育委員会 委員長 古野浩二 TEL:084-936-2111 内線5231 FAX:084-936-2024	2	参加方法:当日受付(予約の必要はありません) 参加費:福山大学卒業生500円、一般1,000円
6月6日(日) 13:00~15:00 広島県薬剤師会館4階 第425回薬事情報センター定例研修会 1) 薬事情報センターだより 2) 製品紹介「ビッグアナイド系経口血糖降下剤『メトグルコ錠』について」大日本住友製薬株式会社 学術担当 3) 特別講演「糖尿病治療の現状とメトホルミン錠の位置付け」(仮)広島大学病院 内分泌代謝内科科長 山根公則先生		(社)広島県薬剤師会 薬事情報センター 082-243-6660	1	参加費:1,000円 できれば事前申し込みをお願いいたします。
6月11日(金) 19:30~21:00 福山大学宮地茂記念館9階プレゼンテーションルーム 福山大学漢方研究会一明日の治療に役立つ分かり易い漢方 6月演題:「肺熱証」の特徴と石膏を含む方剤群の使い分け 講師:小林宏先生(福山大学薬学部非常勤講師) テキスト:病態からみた漢方薬物ガイドライン(岡村信幸著:京都廣川書店)		福山大学薬学部 084-936-2112 (5165)	1	受講料:500円 (事前予約不要) アクセス:福山駅北口徒歩1分(駐車場はありません)
6月13日(日) 9:30~16:30 広島県薬剤師会 広島漢方研究会 9:30~11:00 鉄村努先生 症例検討「店頭における漢方相談」 11:00~12:30 吉本悟先生 大塚敬節著「漢方診療三十年」 解説 麦門冬湯 13:30~15:00 山崎正寿先生「方函口訣」解説 香朴湯 15:00~16:30 佐々木伸忠先生 中黄膏の処方解説と製剤実習		広島漢方研究会 082-285-3395 薬王堂漢方薬局	0	申込み不要、 会場に直接お越しください。 オープン参加(当日聴講)3,000円
6月16日(水) 19:00~21:00 三原薬剤師会館 医薬分業支援センター 第3回三原支部研修会「狭心症・心筋梗塞の病態とフランドルテープの使用方法和注意点について」 講演者 未定 トーアエイヨー		三原薬剤師会 0848-61-5571	1	非会員:1,000円
7月4日(日) 13:00~16:00 RCC文化センター ひろしま桔梗研修会 1. 子宮頸がん予防ワクチンについて 講師:森下裕介先生(グラクソ・スミスクライン株式会社) 2. 癌専門薬剤師制度と役割について 講師:柳田祐子先生(広島市立安佐市民病院薬剤部)		神戸薬科大学エクステンションセンター 広島 生涯研修企画委員会 090-7507-3902(倉田)	2	参加費:1,500円(神戸薬大同窓会会員:1,000円、学生:無料)
7月8日(木) 18:00~20:00 広島県薬剤師会館4階 第426回薬事情報センター定例研修会 1) 薬事情報センターだより 2) 製品紹介「高尿酸血症(痛風とアロシトール錠)」田辺製薬販売(株)学術情報グループ マネジャー 尾崎潤一郎 3) 特別講演「ジェネリック医薬品について薬剤師として考えること」日本薬業研修センター 医薬情報研究所所長 医薬情報研究所(株)エス・アイ・シー取締役 医薬情報部門責任者 堀美智子先生		(社)広島県薬剤師会 薬事情報センター 082-243-6660	1	参加費:1,000円 できれば事前申し込みをお願いいたします。
7月9日(金) 19:30~21:00 福山大学宮地茂記念館9階プレゼンテーションルーム 福山大学漢方研究会一明日の治療に役立つ分かり易い漢方 7月演題:方剤グループの総括と乾姜剤・黄耆剤・龍骨牡蛎剤について 講師:小林宏先生(福山大学薬学部非常勤講師) テキスト:病態からみた漢方薬物ガイドライン(岡村信幸著:京都廣川書店)		福山大学薬学部 084-936-2112 (5165)	1	受講料:500円 (事前予約不要) アクセス:福山駅北口徒歩1分(駐車場はありません)
7月11日(日) 10:00~16:00 広島県薬剤師会館 広島漢方研究会 第51回広島漢方研究会総会 10:00 開会 会員発表~数例 11:30~12:30 総会 13:30~15:30 特別講演 テーマ:内科での漢方 永井良樹先生 東京大学医学部内科		広島漢方研究会 082-285-3395 薬王堂漢方薬局	2	会員外参加2,000円 (資料配布)
7月21日(水) 19:00~21:00 安芸区民文化センター 安芸支部第2回シリーズ別研修会 テーマ「うつ病の診立て」 演題:「プライマリーケア医におけるうつ病の診たて」(仮) 演者:矢野栄一先生 浅田病院 副院長 座長:佐々木光先生 ささき神経内科 院長		安芸区地域保健対策協議会、安芸地区医師会・(社)安芸薬剤師会・ファイザー共催 (社)安芸薬剤師会 082-282-4440	1	会費:無料

第4回

日本緩和医療薬学会年会

在宅

みんなでふくらしよう
 ころでつなく緩和医療
 —今、知識を深めて実践へ—

大学

薬局

病院・
診療所

平成22年

■会期/ 9月25日(土)・26日(日)

■会場/ 鹿児島市民文化ホール

〒890-0062 鹿児島市与次郎2-3-1 TEL ☎ (099)257-8111

■主催/ 日本緩和医療薬学会 URL ☎ <http://jpps.umin.jp/>

■年会長/ 山田勝士 (鹿児島大学医学部・歯学部附属病院 教授・薬剤部長)



第4回日本緩和医療薬学会年会

みんなでふくらまそう ところでつなぐ緩和医療 —今、知識を深めて実践へ—

今回は学会発足後、初めて地方で開催される年会となっております。これまで緩和医療の研鑽を積んでこられた皆様方をはじめ、これから緩和医療に携わっていかれる方々にとって、緩和医療に関する知識、技能、態度を深め、実践につなげていただく絶好の機会となりますよう準備を進めております。多くの方々のご参加を心よりお待ちしております。

開 催 概 要

日 時：平成 22 年 9 月 25 日（土）、26 日（日）

事前参加登録期間：平成22年 5 月11日（火）～ 8 月 3 日（火）

演 題 登 録 期 間：平成22年 5 月11日（火）～ 6 月29日（火）

場 所：鹿児島市民文化ホール（計3,342席）

〒890-0062 鹿児島市与次郎2-3-1 TEL：(099) 257-8111

南日本新聞会館 みなみホール（300席）

〒890-0062 鹿児島市与次郎1-9-33 TEL：(099) 813-5003

鹿児島サンロイヤルホテル（計1,600席）

〒890-0062 鹿児島市与次郎1-8-10 TEL：(099) 253-2020

テーマ：みんなでふくらまそう ところでつなぐ緩和医療

—今、知識を深めて実践へ—

年会長：山田 勝士（鹿児島大学医学部・歯学部附属病院 教授・薬剤部長）

★第4回日本緩和医療薬学会年会 優秀口頭・ポスター発表賞を予定。

年会事務局

鹿児島大学医学部・歯学部附属病院 薬剤部（担当：菅原、深水、下堂蘭、山口）

〒890-8520 鹿児島市桜ヶ丘8-35-1

TEL：(099) 275-5542・5543 FAX：(099) 265-5293

E-mail:kanwa-4@m3.kufm.kagoshima-u.ac.jp

年会HP：<http://www.kufm.kagoshima-u.ac.jp/~pharm/kanwa4/>

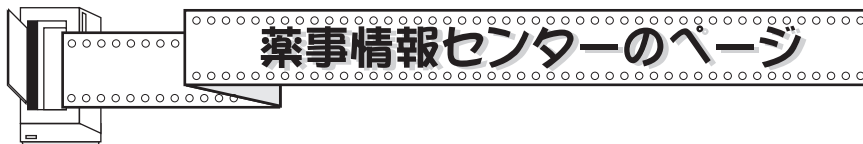
年会運営サポート事務局

株式会社 フタバ・営業企画部コンベンションG（担当：上村、坂口）

〒890-0056 鹿児島市下荒田1-43-34

TEL：(099) 251-2828 FAX：(099) 250-8844

E-mail:convention@futabanet.co.jp



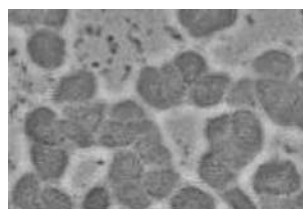
原田 修江

コンタクトレンズ装用によるアcantアメーバ角膜感染症について

アcantアメーバ角膜感染症は充血、視力障害、流涙、強い眼痛などの症状を示す難治性の角膜疾患です。原因の約9割はコンタクトレンズ装用によるものであり、そのうちの約9割がソフトコンタクトレンズ装用者です。レンズなどに付着してアcantアメーバが眼に入った時、レンズ装用時の機械的刺激などで角膜に傷があると、傷口からアメーバが角膜に侵入して感染が成立します。感染初期には特徴的な角膜所見がなく、角膜ヘルペスや角膜真菌症と間違われやすいのですが、病状が進むと本疾患特有の輪状潰瘍が認められます。非常にまれな疾患ですが、コンタクトレンズ使用による眼疾患の中で最も重篤であり、近年特に増加しています。特異的な治療薬がないため治療が難しく、失明に至る恐れもあります。

◆アcantアメーバ

アcantアメーバは、土壌、汚れた淡水、海水など自然界に広く生息する原生生物です。身近な場所では、室内の埃、洗面周り、砂場などにも存在します。生育条件が良いときは「栄養体」として存在し、運動性を有して分裂増殖します。一方、生育条件が悪いときには「シスト化（被囊）」し、いわゆる休眠状態になります。シスト化すると耐熱性、耐寒性を持ち、薬剤も効きにくくなります。

栄養体（体長：20～40 μ m）シスト（直径：10～20 μ m）

角膜に侵入したアcantアメーバは、グラム陰性桿菌や真菌などを餌として角膜上皮内で増殖し、角膜に炎症が起こるとシスト化して炎症反応から逃れようとします。グラム陰性桿菌や真菌などは通常人の眼表面には常在しない菌類であり、コンタクトレンズのケアや使用方法が適切でない場合などに眼に侵入すると考えられます。

◆アcantアメーバ角膜感染症の治療

アcantアメーバ角膜感染症には特効薬がないため、治療は角膜病巣部の搔爬、抗真菌薬や消毒薬の点眼（局所療法）、抗真菌薬の全身投与の3種類を併用して行います。点眼薬では抗アメーバ作用のあるフルコナゾール、ミコナゾール、プロパミジン・イセチオネート（プロレン®：日本では未発売）、クロルヘキシジン、PHMB（ポリヘキサメチレンビグアナイド）などを頻回使用します。全身投与にはイトラコナゾール、フルコナゾールなどを使用します。治療開始時期が早いほど予後が良いのですが、アcantアメーバ角膜感染症は初期には診断が付きにくく、病原体がすぐにシスト化して薬剤の効果が出にくいいため重症化するケースもあります。

◆コンタクトレンズのケア

ソフトコンタクトレンズ用消毒剤には大別すると、過酸化水素タイプ、ポビドンヨードタイプ、MPS（マルチパーパスソリューション）タイプの3種類があります。現在の主流は、洗浄、すすぎ、消毒、保存を一つの商品で行うことができるMPSタイプです。これらの消毒剤は医薬部外品であるため、承認申請時には細菌、真菌、ウイルス、アメーバに対する消毒効果に関する試験が必要ですが、アカントアメーバを含むアメーバについては、こすり洗いを含む試験法や必要とされる消毒効果に関する具体的な規定がありません。

表 ソフトコンタクトレンズ用消毒剤の特徴

種類	簡便性	安全性	保存時の殺菌効果
MPS	非常に簡便	薬剤によるアレルギー反応がみられる	あり
過酸化水素消毒	比較的面倒(中和が必要)	薬剤アレルギーはない 中和を忘れると角膜障害を発症	なし
ポビドンヨード消毒	こすり洗いが不要 中和が必要	ヨードアレルギーには禁忌	なし

コンタクトレンズ診療ガイドライン. 日本眼科学会雑誌 109(10):638-665,2005

国民生活センターが日本コンタクトレンズ学会との共同で、ソフトコンタクトレンズ装用者を対象に、各種ソフトコンタクトレンズ用消毒剤のアカントアメーバに対する消毒効果を調査したところ、いずれの消毒剤も消毒効果だけでは完全にアカントアメーバを消毒できないことが明らかになりました。また、石けんでの手洗い、レンズのこすり洗い、レンズケースの定期的な交換といった適切な方法でケアを行っていた人は、ソフトコンタクトレンズのアカントアメーバ汚染率や細菌の検出率が低い傾向であることが認められました。

そこで、これらの調査結果を基に、日本コンタクトレンズ学会では「レンズケアの基本的な注意点」として、以下のことを呼びかけています。

《ソフトコンタクトレンズ用消毒剤について》

- ・レンズの着脱前に、石けんで手指をしっかりと洗浄すること。
- ・レンズは指でしっかりとこすり洗いすること（片面20～30回程度ずつ）。
- ・レンズケースは毎日洗浄し、十分に乾燥して清潔に保つこと。また、定期的に新しいケースに交換すること。
- ・レンズの洗浄、保存時は、必ず新しい液を使用し、水道水や井戸水は使用しないこと

《ソフトコンタクトレンズについて》

- ・ソフトコンタクトレンズの使用説明書をよく読み、正しいケア方法を守ること。
- ・眼に異常を感じたら速やかに受診すること。異常を感じていなくても、定期的に眼科で検査を受けること。

〈参考資料〉

- ・独立行政法人国民生活センター報告書「ソフトコンタクトレンズ用消毒剤のアカントアメーバに対する消毒性能 ―使用実態調査も踏まえて―」（平成21年12月16日付）
- ・臨床眼科、58(13)、2242、2004 ・眼科47(9)、1177-1183、2005
- ・あたらしい眼科、20(10)、1401、2003 ・医学のあゆみ、200(13)、1077、2002

お薬相談電話 事例集 No.64

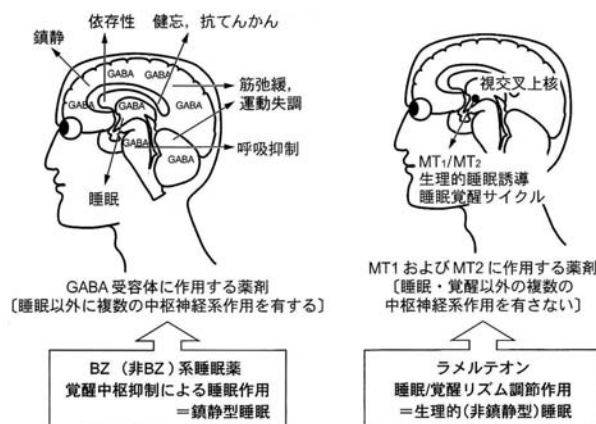
睡眠薬を連用しても大丈夫ですか？

現在、睡眠障害の治療でよく使われるのは、ベンゾジアゼピン系薬（BZ薬）です。脳内の神経伝達物質は、アスパラギン酸やグルタミン酸などの興奮性の物質と、GABA（ γ -アミノ酪酸）やグリシンのような抑制性の物質とに分けられます。BZ薬は、GABA_A受容体に作用して、Cl⁻イオンの透過性を増加させ、神経細胞膜を過分極することで抑制作用を現します。その際、抑制される神経系として、ノルアドレナリン神経系、セロトニン神経系、ドパミン神経系、グルタミン酸神経系などが考えられています。睡眠薬として最初に登場したバルビツール酸系薬は、GABA_A受容体に働く以外に、直接Cl⁻チャンネルにも作用してその開口時間を延長して脳全体に抑制をかけますが、BZ系薬は、GABA系を介した作用しかなく、呼吸抑制作用が非常に弱く安全性は高いと考えられています。

しかし、GABA_A受容体は脳内のあらゆる部位に存在、種々の生理機能に関与しているためにGABA_A受容体作動薬を投与すると、睡眠だけでなく健忘、鎮静、運動失調などの副作用が惹起されます。しかもBZ薬でもたらされる睡眠は自然睡眠とは異なった鎮静型であり、睡眠脳波解析ではステージ2の軽い睡眠が増加しREM（rapid eye movement）睡眠が減少することが一般的です。そして使用が長期に及んだ場合、耐性および依存の形成が問題になります。鎮静作用、抗けいれん作用、筋弛緩作用については、耐性を生じるとする見解が一般的で、その出現には時間差があり、鎮静作用に対する耐性が最も早く出現するとされます。また急激な減量や中断後の退薬症状として、不眠、悪夢、不安、焦燥、神経過敏、食欲不振、幻覚、錯乱、せん妄、全身けいれんなどが知られています。これらの既存睡眠薬の問題点を解決するために、睡眠覚醒サイクルに重要な役割を果たしているメラトニン*に関する研究が行われ、近年、メラトニン受容体（MT₁/MT₂）の選択的作動薬であるラメルテオンがみいだされています。

（*メラトニン：松果体で分泌されるホルモンで、日周期リズムを調節している。視交叉上核におけるメラトニンの作用として、MT₁受容体の刺激による神経発火の抑制、体温低下など主に睡眠を促す働きや、MT₂受容体刺激による体内時計の同調や概日リズムの位相変動などが知られている。）

ラメルテオンの作用は、MT₁受容体でメラトニンの約6倍、MT₂受容体に対しては約3倍の親和性があることが報告されています。誘発される睡眠パターンは自然睡眠に近く、GABA作動薬で見られる記憶や認知機能障害、運動機能障害、精神依存性などの副作用を示すことなく、一過性および慢性不眠を改善することが明らかになっています。ジェットラグやシフトワーカーなどの概日リズム性睡眠障害やうつ病、アルツハイマー病の認知障害に対しても有用性が示唆されており、今後の臨床研究が期待されます。



■図 BZ（非BZ）とラメルテオンの中枢神経系作用の違い

医薬品・医療機器等 安全性情報

Pharmaceuticals
and
Medical Devices
Safety Information
No.266・267

厚生労働省医薬食品局

No.266 目次

1. ソフトコンタクトレンズの適切な管理について 3
2. 重要な副作用等に関する情報 7
 - 1 ビカルタミド 7
 - 2 フルダラビンリン酸エステル 9
3. 使用上の注意の改訂について（その213）
アモキサピン他（11件） 11
4. 市販直後調査の対象品目一覧 16

No.267 目次

1. 微量採血のための穿刺器具の取扱い時の注意について 3
2. 重要な副作用等に関する情報 6
 - 1 ボルテゾミブ 6
 - 2 メトトレキサート 7
3. 使用上の注意の改訂について（その214）
ワルファリンカリウム他（9件） 12
4. 市販直後調査の対象品目一覧 17

この医薬品・医療機器等安全性情報は、厚生労働省において収集された副作用情報をもとに、医薬品・医療機器等のより安全な使用に役立てていただくために、医療関係者に対して情報提供されるものです。

医薬品・医療機器等安全性情報は、医薬品医療機器情報提供ホームページ(<http://www.info.pmda.go.jp/>)
又は厚生労働省ホームページ(<http://www.mhlw.go.jp/>)からも入手可能です。

平成22年(2010年)2月・3月

厚生労働省医薬食品局

◎連絡先

☎100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省医薬食品局安全対策課

☎

03-3595-2435（直通）

03-5253-1111（内線）2755、2753、2751

（Fax）03-3508-4364

検 査 セ ン タ ー だ よ り



「ヒ素」についてのお話

城崎 利裕

春の風を心地よく感じてまいりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。なんとなく躍動感がみなぎってくるような、そんな季節となりました。

さて、検査センターでは新年度を迎え、気持ちも新たに検査業務に取り組んでいく所存でございます。引き続きご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

今回の検査センターだよりは、「ヒ素」について述べて参りたいと思います。

ヒ素（Arsenic）は原子番号33の金属元素です。元素記号はAsで窒素族の一つです。

用 途：高純度のものは半導体の原料となる他、無機ヒ素は木材の防腐、防蟻剤、触媒、脱硫剤、ガラス脱色剤などの用途があります。

また、ヒ素化合物であるサルバルサンは、抗生物質のペニシリンが発見される以前は梅毒の治療薬に使用されていました。

環 境：環境中のヒ素は、地殻中に広く分布し、火山活動などにより自然環境中に放出されます。

また、鉱石・化石燃料の採掘や産業活動に伴い、人為的にも環境に放出されています。

環境中に放出されたヒ素は、大気、水、土壌と生物圏を循環するため、あらゆる生物がヒ素を含有しています。地殻中では3価の原子化状態で存在していることが多く、土壌や水中では酸化されて5価で存在しているといわれています。ただし、酸素が少ない状態、例えば井戸水や海水でも深いところでは還元されて3価となります。

毒 性：毒性については、その化学形態によって異なります。

ヒ素化合物を無機ヒ素と有機ヒ素に分類し、さらに無機ヒ素を3価と5価に分類すると、一般的にその毒性の強さは、無機ヒ素（3価）＞無機ヒ素（5価）＞有機ヒ素となります。

人体への影響：WHOの付属機関IRACによりますと「発癌性がある〔Type 1〕」と勧告されています。

また、飲み込んだ際の急性症状としては、消化管の刺激による吐き気、嘔吐、下痢、激しい腹痛などがみられ、場合によってはショック状態から死に至ることがあります。

慢性症状としては、剥離性の皮膚炎や過度の色素沈着、骨髄障害、末梢性神経炎、黄疸、腎不全などがあり、慢性ヒ素中毒による皮膚病変としては、ボーエン病が有名です。

事 件：ヒ素に関する事件としまして、1955年の森永ヒ素ミルク事件では、乳製品の溶解度を高めるため、安価であるという理由から工業用のヒ素を触媒にして作った添加物を粉ミルクに混入しました。このことが原因となり多数の乳児が犠牲となりました。

また、急性ヒ素中毒事件としては、1998年の和歌山毒物カレー事件があります。亜ヒ酸（三酸化二ヒ素）の混入が原因とされ、子どもを含む4名が死亡しました。

検 査：ヒ素を含む検査は、日本薬局方収載の医薬品にも純度試験として広く採用されております。

また、水質検査においても、水質基準に関する省令（平成15年厚生労働省令101号）の検査項目中に含まれており、基準値として0.01ppm以下と規制されております。

上記のヒ素を含む試験検査は、当センターで実施しております。是非、お気軽にご相談ください。

参考文献：上水試験方法2001（解説）、愛知県衛生研究所のHP

- ・医薬品検査（日本薬局方試験、社内規格試験など）
- ・水質検査（飲料水、プール水など）
- ・衛生検査（細菌検査、拭き取り検査、腸内細菌検査など）
- ・空気中化学物質（シックハウス症候群）検査

お問い合わせ先 TEL (082) 243-2153

FAX (082) 243-2188

Pharmacist's Holiday ~薬剤師の休日~

輝いている妻。何年たっても新婚気分

廿日市支部 米田 一輝

その訳は？ 私にないものをたくさん持っている彼女を尊敬しているからです。

なかでもその行動力、すぐに走り出しています。

又、よく話しかける妻。文学、美術、歴史や政治等、得意な話題になるとペラペラとしゃべりまくるほどの知識。

私は「へえ～、ほんと～、それから」と新しい彼女の輝きをみつけるのです。

でも、けんかもするので話半分かも！

前置きはここ迄。

昨年6月、娘よりパソコンをプレゼントされた妻。教室に通い、秋にはブログを持つほどになりました。グーグルをクリックしてやってください。ブログランキングに一喜一憂しています。

内容は丸15年になりますが、「夜廻りの会 廿日市」として、ホームレスのおっちゃんが増え始めた頃からのボランティア活動の記録です。

いま一つ薬剤師に足りないものって……「私にもできる社会参加」。得るものもたくさんあります。いろいろなボランティア活動をしてみましょう。

「デルタの街から」と入力してクリックしてください。

デルタの街から

検索

▶ <http://derutanomachi.blog76.fc2.com/>

2002年に「夜廻りの会 廿日市」の活動記録が、第11回ボランティアフェスティバルやまなし「ボランティア活動記録コンクール」で、優秀賞・厚生労働大臣賞をいただきました。以下、その内容を抜粋して紹介します。

「共に明日を生きる」

広島県 米田 和子

毎週土曜の夜「夜廻りの会 ^{はつかいち} 廿日市」として野宿生活者への訪問活動を開始しました。(略)

“おっちゃん”たちの笑顔と生き方から、しなやかな強さ、逃げないことと忍耐を学ばされます。

(略)

これまで出会った人たちは、私の宝物です。

大病の後、元気な時も、骨折しても、熱があっても、ケガをしても、やって来れたのは家族の協力、沢山のあったかハートの“おっちゃん”とあったかハートの友人たち、支えてくれるボランティアの方のお陰です。(略)自殺と犯罪の抑止力になるのかな？と思いがあがった気持ちを持ったこともありましたが、今では共に明日を生きる兄弟です。

ボランティア万歳です。

生かされて、生きています。感謝です。



協力してくださる方

Pharmacist's Holiday



～薬剤師の休日～

～あの頃、万年筆は安価だった…～

羅 焚 屋

このところ、一部で万年筆のリバイバルブームが起きているとか…。

確かに、オークションとかを覗いてみると、依然として**モンブラン149**や**ペリカンM400**等が人気のようだ。

ただ、今日の万年筆ブームについて言えることは、全体の好みは1920～50年代のビンテージレプリカ若しくは、それを基に装飾過多にしたモデルに偏重していることだろうか。いわゆるクラシックタイプと言われていた幅広のペン先である。既存のメーカーの主力製品の実に9割以上が確実にこのタイプである。値段も5万円以上するものは、ザラである。

しかし、この風潮は、30年位前からのもので、それ以前の国産万年筆は今で言うクラシックタイプのものは昭和30年代半ばから消えていた。

昭和28年に金ペンが解禁されてから、ボールペンの普及およびインクカートリッジの登場でペン先をボディにインサートするタイプが主流になっていった。とにかく昭和50年代前半までは、今とは、全然形の違う万年筆が数多く流通しており、しかも当時は、れっきとした生活必需品の1つだったから需要も莫大で、今の値段よりはるかに安かったのである。

今回は、当時最も普及していたポケットタイプから2つ紹介しよう。

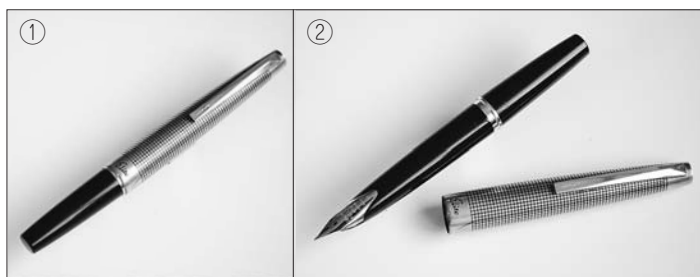
①と②は、

昭和50年前後のパイロットエリート

ペン 先：18金ホワイトゴールド

キャップ：925スターリングシルバー

価 格：6千円



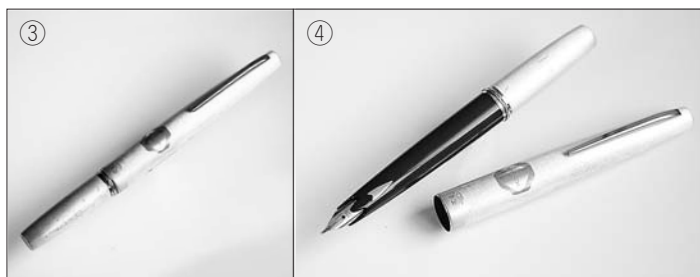
③と④は、

昭和40年代半ばのセーラー

ペン 先：23金

キャップ：ホワイトゴールドプレート

価 格：5千円



シリーズ 薬局紹介⑫



ひまわり薬局

尾道市因島土生町2016-3

昭和59年11月開局

村上 和義

因島地域は、広島県内では分業先進地として早くから医薬分業が進み、その流れの中で、ご縁があって、昭和59年11月にひまわり調剤薬局を開局し今年で25年が過ぎます。

私は、製薬会社・公務員（市役所）と、薬局調剤業務を経験しないまま35歳で薬局をはじめました。当時はマンツーマン分業が主流で、処方せん発行医療機関は小児科医院。薬局をはじめめるまでは、木・土は半日、日・祝日は休みであると思い、前の職場より休みが多く、自分の趣味（剣道・ラジコン・庭いじり）により多くの時間がとれると安易に思っておりました。しかし、現実とは、さにあらず。小児科は個人医院ではありますが、当時は365日24時間体制で看護師が常勤し、小児救急患者を受け入れておりました。以来2人の薬剤師で対応しております。ほぼ日曜日もなければ、盆・正月・休日もない生活が今も続いております。仕事を通じて、小児救急の必要性・大切さを知り、その大変さも身をもって経験しております。

もう1人の薬剤師とは、家内・村上裕子であります。大阪の薬局の娘として生まれ、薬の中で育ち、阪大病院の研修生を経て、病院勤務・調剤薬局勤務と経験豊富で、本人いわく、薬剤師は天職との事。管理薬剤師として、薬局の顔として薬局業務大半を家内が、その下をささえ、傍で私が働くことに。お陰様で、私は、薬剤師会のお世話ができ、会員の支えもあり支部長をもう10

年間させていただいております。皆様に感謝でございます。

今は、面分業も進み患者さんも処方せんは、どこの薬局でも受け付けてもらえるものと分かって来ておりますので、即時に、薬の調達が必要になります。その為にも、スムーズに薬の貸借ができる様に会員・薬局の相互の協力が不可欠です。地域の薬剤師会の役割は、益々大きくなると思われます。（因島では会員の協力のお陰で各薬局の備蓄リストを作成していますので、とても助かっています。）

今では、全国の多くの薬局が処方せん調剤に関わり、多くの薬局薬剤師、そして従業員の生活がそれによって支えられ、成り立っております。その薬剤師達の生活を守る為にも、薬剤師の代表の国会議員を出していかなければなりません。藤井もとゆき先生を国政に！夏の参議院議員選挙に向けて、一票一票の積み重ねの努力しかありません。因島支部でも先生の当選を目ざして頑張っております。広島県薬の皆さんも他人事ではないので一緒に頑張りましょう！



次回は、ノムラ薬局大朝店さんです。

書籍等の紹介

「薬事法・薬剤師法・毒物及び劇物取締法解説 第20版」

著 書：青柳健太郎氏、翁健氏、鰐澤照夫氏、
木村豊彦氏、山川洋平氏
発 行：株式会社 薬事日報社
判 型：A 5判 1,004頁
価 格：定 価 3,990円
会員価格 3,500円
送 料：1部 350円

「よくわかる薬局開設の手引き 改訂版」

編 著：秋葉保次、中村 健
発 行：株式会社 薬事日報社
判 型：A 5判 285頁
価 格：定 価 2,625円
会員価格 2,300円
送 料：1部 350円

「薬局・薬剤師のための介護保険制度の手引き 第3版」

編 集：日本薬剤師会
発 行：株式会社 薬事日報社
判 型：B 5判 解説編・実務編
2色刷 211頁
価 格：定 価 3,360円
会員価格 2,900円
送 料：1部 350円

「オレンジブック保険薬局版 2010年4月版」 CD-ROM付

企画編集：日本薬剤師会
発 行：株式会社 薬事日報社
判 型：B 5判 約380頁
価 格：定 価 5,775円
会員価格 4,900円
送 料：1部 350円

「くすりの社会誌」

著 者：西川 隆（薬剤師、医薬問題研究所代表）
発 行：株式会社 薬事日報社
判 型：A 5判 313頁
価 格：定 価 3,570円
会員価格 3,200円
送 料：1部 350円

「登録販売者標準テキスト～医薬品の販売者となるために～」

編 集：横浜薬科大学薬物治療学研究室
小野寺憲治氏
日本薬科大学統合医療教育センター
松田佳和氏

発 行：株式会社 薬事日報社
判 型：B 5判 455頁
価 格：定 価 4,200円
会員価格 3,800円
送 料：1部 350円

「JPNドーピング・データベース第2版」

監 修：日本体育協会
発 行：株式会社 じほう
判 型：B 5判 174頁
価 格：定 価 2,625円
会員価格 2,310円
送 料：1部 500円

※価格はすべて税込みです。



幹旋書籍について「お知らせ・お願い」

日薬幹旋図書の新刊書籍につきましては、県薬会誌でお知らせしておりますが、日薬雑誌の「日薬刊行物等のご案内」ページにつきましても、随時、会員価格にて幹旋しておりますのでご参照ください。

また、書籍は受注後の発注となりますので、キャンセルされますと不用在庫になって困ります。ご注文の場合は、書籍名(出版社名)・冊数等ご注意くださいようお願い申し上げます。

申込先：広島県薬剤師会事務局

TEL(082)246-4317 FAX(082)249-4589

担 当：吉 田 E-mail: yoshida@hiroyaku.or.jp

告 知 板

第39回広島県薬剤師会通常総会開催通知

標記の会議を次により開催しますので、定款第25条の規定により通知します。

日 時：平成22年 5 月22日（土）午後 3 時～

会 場：広島県薬剤師会館 4 階ホール

- 議 事：（報告）
1. 日本薬剤師会臨時総会報告
 2. 広島県薬剤師会通常代議員会報告
 3. 平成21年度広島県薬剤師会会務及び事業報告
 4. 平成21年度薬事情報センター事業報告
 5. 平成21年度広島県薬剤師会収支計算書
 6. 平成21年度保険薬局部会事業報告
 7. 平成21年度保険薬局部会収支計算書
 8. 平成21年度会館運営事業報告
 9. 平成21年度会館運営事業特別会計収支計算書
 10. 平成21年度検査センター事業報告
 11. 平成21年度検査センター特別会計収支計算書

- （資料）
1. 平成22年度広島県薬剤師会事業計画
 2. 平成22年度薬事情報センター事業計画
 3. 平成22年度広島県薬剤師会収支予算書
 4. 平成22年度保険薬局部会事業計画
 5. 平成22年度保険薬局部会収支予算書
 6. 平成22年度会館運営事業計画
 7. 平成22年度会館運営事業特別会計収支予算書
 8. 平成22年度検査センター事業計画
 9. 平成22年度検査センター特別会計収支予算書
 10. 役員等の選挙について

第54回

広島県病院薬剤師会総会

日時：平成22年 5 月15日(土)

場所：エソール広島

安芸支部総会

日時：平成22年 5 月30日(日)

場所：サンピア・アキ

広島支部総会

日時：平成22年 6 月12日(土)

場所：広島県薬剤師会館





後発医薬品メーカーの製品に問題が発覚し「だからゼロは…」と話題になったが、大手医薬品メーカーでもデータ改ざんが。はたして4月からの調剤業務に与える影響はいかに？

<K-Z>

広報で長くお世話になった平井先生が、おやめになり寂しくなりました。

事業の年度替わりは人の異動がつきものですが……。そういえば事務局長も交替。これから楽しみです。

<ま>

今春は筍にはまっている… 主人が!!

あちこちのお店を回り、おばさん達に選び方を教わっている。

やっと食べ終わったと思ったら、すぐに来て来る。

若竹煮・天ぷら・木の芽あえ・炊き込みご飯・きんぴら等など明日は何を作りようかな？ もうレパートリーが無いヨウ…

<396>

年度が替わり新年度が始まると、職場の色々なものが様変わりし、新しくなります。

人然り、物然り、受付番号然り、私も然りと言いたいところですが、これがまた思うようにならない。古い頭が少しでも新しくなるよう、ちょっとは努力しないとと思う今日この頃です。

<516>

暑さ、寒さも彼岸までと言われてから地球規模で天候不順。雪は降る、地震は起きる、火山は爆発、いったいどうなっているのでしょうか。

ただ私はメタボ以外は変化なし…トホホ。

<T²>

編集委員

平井紀美恵	青野 拓郎	二川 勝	池田 和彦
村上 孝枝	山岡 紀子	原田 修江	後藤 佳恵

保険薬局ニュース

平成22年5月1日
広島県薬剤師会保険薬局部会
Vol.18 No.3 (No.97)

平成22年度診療報酬（調剤）請求書等の請求に係る 受付日程について（依頼）

平成22年2月19日

広島県薬剤師会会長 様

〔 広島県国民健康保険団体連合会理事長
〒730-8503 広島市中区東白島町19-49 〕

審 査 管 理 課

本会の事業運営については、平素から格別の御理解・御協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。
さて、このことについて別紙のとおり受付を行いますので、貴会会員への御周知をお願いします。

平成22年度受付日程（国保）

	日	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日
平成22年	曜日	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
4月	受付	○	○	—	—	○	○	○	○	○	○
5月	曜日	土	日	月(祝)	火(祝)	水(祝)	木	金	土	日	月
	受付	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○
6月	曜日	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
	受付	○	○	○	○	—	—	○	○	○	○
7月	曜日	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	受付	○	○	—	—	○	○	○	○	○	○
8月	曜日	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
	受付	—	○	○	○	○	○	—	—	○	○
9月	曜日	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
	受付	○	○	○	—	—	○	○	○	○	○
10月	曜日	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
	受付	○	—	—	○	○	○	○	○	○	○
11月	曜日	月	火	水(祝)	木	金	土	日	月	火	水
	受付	○	○	—	○	○	—	—	○	○	○
12月	曜日	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
	受付	○	○	○	—	—	○	○	○	○	○
平成23年	曜日	土(祝)	日	月	火	水	木	金	土	日	月(祝)
1月	受付	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○
2月	曜日	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
	受付	○	○	○	○	—	—	○	○	○	○
3月	曜日	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
	受付	○	○	○	○	—	—	○	○	○	○

※受付時間 8:30～17:15

平成22年度における受付対応について（連絡）

事 務 連 絡
平成22年 3 月 1 日

広島県薬剤師会 御中

広島県社会保険診療報酬支払基金

平素、支払基金の業務運営に対しまして、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、平成22年度における調剤報酬請求書等の受付日につきまして、別紙のとおり対応することといたしました。

つきましては、広島県基金広報誌に掲載し、保険薬局へお知らせすることといたしますのでご連絡いたします。

別紙

平成22年度 診療（調剤）報酬請求書等の受付日について

診療（調剤）報酬請求書等の平成22年度における受付日につきましては、9日、10日が土曜日又は日曜日（祝日含む）の場合及び8日が土曜日の場合は開所のうえ下記のとおり対応しますので、お知らせいたします。

記

	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日
平成22年	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
4月	○	○	—	—	○	○	○	○	○	○
5月	土	日	月(祝)	火(祝)	水(祝)	木	金	土	日	月
	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○
6月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
	○	○	○	○	—	—	○	○	○	○
7月	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	○	○	—	—	○	○	○	○	○	○
8月	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
	—	○	○	○	○	○	—	—	○	○
9月	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
	○	○	○	—	—	○	○	○	○	○
10月	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
	○	—	—	○	○	○	○	○	○	○
11月	月	火	水(祝)	木	金	土	日	月	火	水
	○	○	—	○	○	—	—	○	○	○
12月	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
	○	○	○	—	—	○	○	○	○	○
平成23年	土(祝)	日	月	火	水	木	金	土	日	月(祝)
1月	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○
2月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
	○	○	○	○	—	—	○	○	○	○
3月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
	○	○	○	○	—	—	○	○	○	○

注1 「○」は受付日を、「—」は閉所日を表す。

2 受付時間については、9時～17時30分の間でご協力をお願いします。

後発医薬品への変更調剤の問題点

専務理事 豊見 雅文

22年度の調剤報酬改定にともない、処方せんに変更不可の記載が無い場合、患者に説明し了解を得た上で、その剤の薬剤料が上がらない範囲で、含量規格の異なる後発医薬品への変更、又は類似する別剤形の後発医薬品への変更が可能になりました。

薬局の在庫負担を軽減する意味もありますが、より患者の状態にあった剤形を薬剤師が選択することが可能になったという側面もあります。

同じ剤形の先発品とジェネリックの間で適応の違う薬品が約30品目存在します。剤形・含量規格違いで適応が違う製剤に関してはどれだけあるかは調査すらされていません。例えば、クラビット錠500mg 1錠 朝食後の処方せんで、薬剤料が下がる薬品を選択すればレボフロキサシン錠100mg 5錠 朝食後に変更することもできそうですが、できないのです。なぜなら、100mg錠のジェネリックは1日1回服用の用法を持っていないからです。剤形違い、含量規格違いのジェネリックに変更する場合には安易に変更することなく、適応症の違いや用法の違いが無いが、十分に確認の上変更することが重要です。

一方、今回の改訂で処方せん・調剤レセプト様式が変更され、医療機関コードを記載することになりました。この件は本年9月までの猶予期間が設定されていますが、医療機関の電子請求の義務化に伴い、来年度には医療機関コードによる連携審査が可能になります。医療機関のレセプトを審査する際、薬局の調剤レセプトと突合しながら行うことが可能になるのです。このとき医薬品の適応外使用があったらどうなるでしょう。医師の処方した薬剤がもともと適応外使用だったのか、薬剤師がジェネリックに変更したから適応外使用になってしまったのかはレセプトからは判断できないので、審査機関はそのまま医療機関の請求額から査定をすることになるのです。この査定の原因が薬局でのジェネリック変更にあったとしたら医療機関と薬局の間に大きなトラブルになりかねません。

剤形や含量規格を変更した場合は、特に適応の確認に加えて、発行医療機関への情報提供も重要です。医師は患者からの問い合わせに、「あのカプセルの服用を中止」とか、「1回2錠を1回1錠ずつに変更するように」指導する可能性があります。その際、剤形や含量規格が変更されていたら医療事故にもつながりかねません。このような場合は即日フィードバックすることが必要でしょう。

厚労省はジェネリック医薬品の使用推進に数量ベースで30%という数値目標を挙げています。（ちなみに厚労省の統計では、昨年12月、広島県の薬局で使用されているジェネリック医薬品は数量ベースで18.3%です。）ジェネリック医薬品へ変更するにあたっては、患者の便宜を図る事を第一に、医療経済への貢献を第二に考えつつ、より慎重な業務を行うようお願い致します。

薬価基準収載医薬品（平成22年4月16日付）

（10成分13品目）

〔内用薬〕

商品名 (会社名) 識別記号	成分名 効能・効果	規格単位	薬価 (円)	備考
サインバルタカプセル 20mg (塩野義製薬=日本イーライリリー) ㊞ 031 20	デュロキセチン塩酸塩 うつ病・うつ状態	20mg 1 カプセル	169.30	<ul style="list-style-type: none"> ・ミルナシプランに続く国内で2番目のセロトニン・ノルアドレナリン再取り込み阻害剤。 ・ミルナシプランは1日2～3回食後投与、本剤は1日1回朝食後投与。
サインバルタカプセル 30mg (塩野義製薬=日本イーライリリー) ㊞ 032 30		30mg 1 カプセル	230.50	
エックスフォージ配合錠 (ノバルティス ファーマ) NV 140	バルサルタン・アムロジピン ベシル酸塩 高血圧症	1 錠	130.10	<ul style="list-style-type: none"> ・国内初のARBとCa拮抗剤との配合剤。 ・バルサルタンの配合錠としては、利尿剤（ヒドロクロロチアジド）との配合錠（コディオ配合錠）に続く、2番目の製品。 ・過度な血圧低下のおそれ等があるので、高血圧治療の第一選択薬としない。 ・原則として、2成分を併用している場合、あるいはどちらか1成分を使用して十分な効果が得られない場合に使用する。 ・海外では既に広く使用されており、米国では初期治療薬として承認されている。
レザルタス配合錠LD (第一三共) DSC 372	オルメサルタン メドキシミル・ アゼルニジピン LD：オルメサルタン 10mg アゼルニジピン 8mg HD：オルメサルタン 20mg アゼルニジピン 16mg	1 錠	91.00	<ul style="list-style-type: none"> ・エックスフォージ配合錠と同時に、国内初のARBとCa拮抗剤の配合剤として登場。 ・オルメサルタンの配合錠としては初の製品。 ・過度な血圧低下のおそれ等があるので、高血圧治療の第一選択薬としない。 ・原則として、2成分を併用している場合、あるいはどちらか1成分を使用して十分な効果が得られない場合に使用する。 ・原則として、増量は1成分ずつ行う。 ・海外では既に広く使用されており、米国では初期治療薬として承認されている。
レザルタス配合錠HD (第一三共) DSC 373		1 錠	170.10	
エクア錠50mg (ノバルティス ファーマ) NVR FB	ビルダグリプチン 2型糖尿病 ただし、下記のいずれかの治療で十分な効果が得られない場合に限る。 (1)食事療法、運動療法のみ (2)食事療法、運動療法に加えてスルホニルウレア剤を使用	50mg 1 錠	104.70	<ul style="list-style-type: none"> ・国内で2番目のDPP-4選択的阻害剤。 ・シタグリプチンはチアゾリジン系およびビグアナイド系薬剤との併用も認められているが、本剤はスルホニルウレア剤との併用のみが承認。 ・シタグリプチンは1日1回投与だが、本剤は1日2回朝夕（症状に応じて朝1回）の投与。

商品名 (会社名) 識別記号	成分名 効能・効果	規格単位	薬価 (円)	備考
メトグルコ錠250mg (大日本住友製薬) 表(割線有):DS271 裏:250	メトホルミン塩酸塩 2型糖尿病 ただし、下記のいずれかの治療で十分な効果が得られない場合に限る。 (1) 食事療法・運動療法のみ (2) 食事療法・運動療法に加えてスルホニルウレア剤を使用	250mg 1錠	9.90	<ul style="list-style-type: none"> 既存のメトホルミン製剤は食後投与のみ、本剤は食後投与に加えて食直前投与も可能。 既存のメトホルミン製剤は維持量の1日最大用量が750mg、本剤の維持量は750～1500mgで1日最大量2250mgまで投与可能。
アフィニートール錠5mg (ノバルティス ファーマ) NVR 5	エベロリムス 根治切除不能又は転移性の腎細胞癌	5mg 1錠	12,711.10	<ul style="list-style-type: none"> 抗悪性腫瘍剤として日本で初めて承認されたmTOR阻害剤。 mTOR（哺乳類ラパマイシン標的蛋白質）は、増殖因子や栄養素などによる刺激により蛋白質の合成を調節する主要なセリン/スレオニンキナーゼで、がんの増殖、成長および血管新生を調節する。 本剤は、チロシンキナーゼ阻害薬投与後に疾患が進行した転移性腎細胞がんに対する有効性が、第Ⅲ相大規模試験で確認された唯一の薬剤。

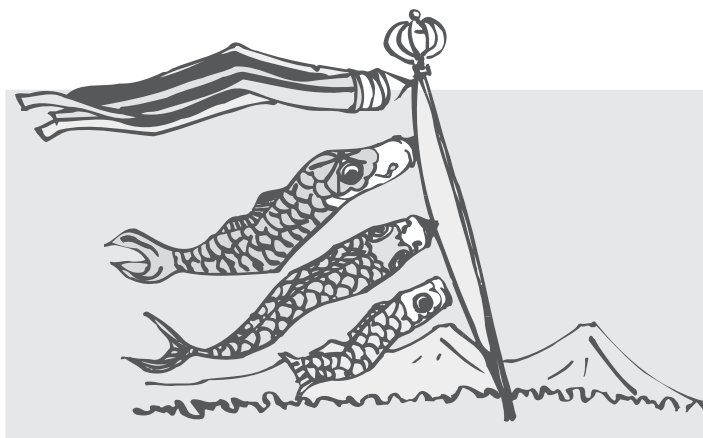
[注射薬]

商品名 (会社名)	成分名 効能・効果	規格単位	薬価 (円)	備考
アロキシ静注0.75mg (大鵬薬品工業)	パロノセトロン塩酸塩 抗悪性腫瘍剤（シスプラチン等）投与に伴う消化器症状（悪心、嘔吐）（遅発期を含む）	0.75mg5mL 1瓶	14,522	<ul style="list-style-type: none"> 5-HT₃受容体に高い親和性と選択性がある。 血中消失半減期が約40時間と非常に長い。 1週間未満の間隔での反復投与の経験はないため、短期間での反復投与は避ける。
ブリディオ静注 200mg (シェリング・プラウ)	スガマデクスナトリウム ロクロニウム臭化物又はベクロニウム臭化物による筋弛緩状態からの回復	200mg2mL 1瓶	9,947	<ul style="list-style-type: none"> 筋弛緩剤ロクロニウム又はベクロニウムを選択的に直接包接し、筋弛緩作用を不活化する。 既存製品とは異なる新規作用機序をもつ筋弛緩回復剤。 自発呼吸の回復を待たずに、深い筋弛緩状態から速やかに回復できる。 コリン作動性神経系への影響がない。
ブリディオ静注 500mg (シェリング・プラウ)		500mg5mL 1瓶	23,652	
テモデル点滴静注用 100mg (シェリング・プラウ)	テモゾロミド 悪性神経膠腫	100mg 1瓶	36,794	<ul style="list-style-type: none"> 既存のカプセル剤が服用困難な場合に有用な製剤。

[外用薬]

商品名 (会社名)	成分名 効能・効果	規格単位	薬価 (円)	備考
ザラカム配合点眼液 (ファイザー)	ラタノプロスト・チモロールマ レイン酸塩 緑内障、高眼圧症	1 mL	1,306.00	<ul style="list-style-type: none"> ・プロスタグランジンF_{2α}誘導体とβ遮断薬との配合剤。 ・1日1回の点眼で、キサラタン1日1回とチモロールマレイン酸塩1日2回の併用と同程度の眼圧下降効果が得られるとの臨床試験報告がある。 ・点眼回数が少ないことから、利便性が高い。

・会社名中、2社を＝印で結んだものは、両方で販売する品目であることを示す。



「藤井もとゆき活動報告」



前参議院議員

薬学博士 藤井もとゆき

全国の支部の皆様へ感謝

早いもので、桜のチラホラとほころび始めた昨年春3月、九州を皮切りに全国支部訪問を開始してから、まる1年。再び桜の季節を迎えました。47都道府県をくまなくお訪ねしたいと始めた全国行脚ですが、3月までに、北海道、宮城県、神奈川県、三県を残して44都道府県を回らせていただきました。今回は、これまでにできるだけ訪問したことのない地域にお伺いしたいと考えておりましたが、移動距離として、何万kmになるでしょうか？多分、地球一回り以上になるのではないかと思います。もう何度も申し上げた感想ですが、“日本列島は小さくない”というのが実感です。

訪問させていただいたそれぞれの地域で、厚い歓迎をいただきました。たくさんの支部、地域薬剤師会、薬局、病院、卸さん等をお訪ねし、多くの薬剤師の皆様、スタッフの皆様とお目にかかりました。処方せん調剤にお忙しい最中、お時間を取っていただいたり、また、時に私の我が儘もお聞きいただき、改めてお詫び申し上げるとともに、心から御礼を申し上げたく存じます。

さて、この全国行脚の1年の間に、政情は全く一変してしまいました。戦後の半世紀を支えて来た自民党が下野し、昨年9月、民主党政権に変わりました。以来、半年余りが過ぎましたが、その間に、新政権に対する国民の評価、見方も、期待から不満へ、ある意味では失望へと変わりつつあるようです。まさに、政治は何があるか分からない状況にあります。

この政局の大きな変化の中で、正直申し上げて、一時、私も心穏やかではない時もありました。しかし、他の団体が動揺する中、日本薬剤師連盟は早々に、私に関する基本方針を堅持することを決めてくださいました。また、支部訪問において多くの皆様が変わらず厚いご支援をくださいました。私に熱い期待を寄せてくださる皆様の思いを考えると、全国行脚の疲れなど言っている場合ではない、と、今日まで私なりに頑張っておりました。

これから先の薬剤師を巡る環境を考えると、平成24年に待ちかまえる診療・調剤報酬と介護報酬の同時改定やチーム医療における医療従事者の業務範囲の見直しの中で、薬剤師の役割はどうなるのか、あるいは、6年制薬剤師の処遇、後期高齢者医療制度に代わる新たな高齢者医療制度の創設、完全医薬分業の達成、一般用医薬品の復興等々、乗り越えてゆかねばならない課題は山積しています。国の医療政策における薬剤師の位置づけ等をみると、なお薬剤師が十分に理解されておらず、職能の発揮の場が十分与えられていないこと、そして薬剤師職能の一層のアピールが不可欠であることを痛感します。

「昨日の夢は、今日の希望、そして明日の現実」

改めてこの言葉をかみしめ、私に課せられた使命を全うするために、皆様のお力を頂戴し、まっしぐらに突き進みたいと存じます。よろしくお願い申し上げます。

一般用医薬品販売の重要性を再認識させる地裁判決

改正薬事法によるインターネットによる医薬品販売規制について訴訟になっていましたが、3月30日、東京地裁が原告の訴えを全面却下し、国側が勝訴しました。

ご承知のように、この訴訟は、医薬品のインターネット販売を行ってきたケンコーコムという会社とウェルネットという会社が提訴していたもので、昨年6月に施行された改正薬事法に基づいて、厚生労働省が、薬事法施行規則により第1類医薬品及び第2類医薬品のインターネット販売を禁止したことに對し、同規則の規定を無効とし、取り消すよう求めていたものです。

この提訴を、東京地裁が却下し、薬事法施行規則の規定は有効であることを認めたわけですが、その主な理由を要約してみますと次の通りです。

- ① 薬事法施行規則によるインターネットによる第1類医薬品及び第2類医薬品の販売規制は、今回の薬事法改正の趣旨である一般用医薬品の安全確保という目的を逸脱するものではなく、法律に基づく行政の裁量権の範囲にあること。
- ② 同規定が、憲法によって保障される営業の自由の規定に抵触するのではないかと、という訴えについては、憲法の規定には「公共の福祉に反しない限り」という留保条件がついており、施行規則の一般用医薬品の規定は、「一般用医薬品の適切な選択及び適正な使用を確保し、副作用被害を防止する」ことが目的であり、「公共の福祉に合致する」と認められること。
- ③ この規定が設けられた理由は、一般用医薬品の副作用による健康被害は多数生じているが、その中には、薬剤師等の有資格者から情報提供があれば防止できたものが相当数含まれていること。
- ④ 対面販売を義務付けていることについては、購入者の年齢、性別、体格、身体上の特徴、顔色、表情等の外見や行動、態度、しぐさを直接視認し、また声質、口調等を聞くことで判断することが必要であり、購入の利便性よりも使用上の安全性の確保を優先する必要があることを考慮すると、合理性があること。

判決では、以上の他、店舗における対面による情報提供と、インターネットによる医薬品販売とを比較しつつ、詳細に提訴却下の理由を説明し、薬事法改正による今回の規定の正当性を認めています。

原告側は、判決を不服として控訴するようですが、いずれにしても、東京地裁が、ここまで克明に、店舗における対面販売の必要性について説明し、認めたことは、画期的なことであるとともに、薬剤師という職能の社会的重要性を再認識させるものだと思います。

一般用医薬品も、医療用医薬品とともに、国民医療の重要なツールです。病院や診療所が直接関与しない一般用医薬品の適正な使用や安全の確保は、医療の担い手である薬剤師の重要な社会的責任であると思います。処方せん調剤だけでなく、薬局には一般用医薬品の供給にも、積極的に取り組んでいただきたいと改めて感じます。

第22回 参議院議員通常選挙広島県選挙区推薦候補者について

標記のことにつきまして、本連盟は、推薦依頼のありました2名の方を推薦候補者と決定いたしましたのでお知らせいたします。

自由民主党 宮沢洋一

民主党 柳田 稔

なお、全国比例候補者は日本薬剤師連盟及び本連盟推薦の藤井もとゆき氏とし、従来通りの方針いたしますことを申し添えます。

広島県薬剤師連盟「支部長・班長会議」開催 〔広島県支部訪問：3／8（月）～10（水）〕

幹事長 松下 憲明

日 時：平成22年3月7日（日）15：30～

場 所：オリエンタルホテル広島

藤井もとゆき氏の全国支部訪問の日程に伴い、標記会議を開催し、支部における藤井もとゆき薬剤師後援会活動について進捗状況・課題等を協議した。

会議後半は、藤井もとゆき氏が「新生薬剤師の存在基盤の確立～ファルマルネッサンスの完遂を目指して～」と題し、医療提供施設としての薬局や調剤報酬改定等“こぼれ話”も我々と同じ薬剤師としての立場や目線で講演され、会議終了後、出席された支部の方々と懇親会を開催し、限られた時間ではあったが親睦を深め、終了した。

当日は、大阪からの駆け込み状態というハードスケジュールにもかかわらず、薬剤師會館で開催されていた青年薬剤師会勉強会にも出席し、この会議へ来られた。

相変わらず、忙しく全国を訪問される中、特に今年度は“全国支部訪問”を実施し、再度、薬業関係地盤を固められている。

また、翌日早朝より3日間、広島市内→尾道・因島→福山方面と精力的に薬業関係団体・薬局訪問を行った。



3／8 支部訪問途中、広島県薬剤師會館前にて館内団体職員と記念写真

支部訪問日（3／8～10）は『春は名のみ～』と大変寒く、みぞれ・雪交じりの日もあり、同行していただいた支部役員の方々には大変お疲れ様でした。（風邪はひかれませんでしたか？）

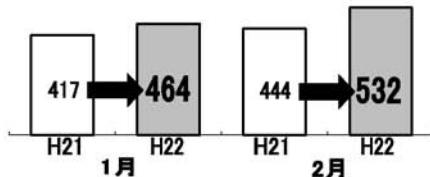
この様子は <http://www.mfujii.gr.jp> の藤井もとゆき氏HPの全国支部訪問（写真館）で見ることができます。

犯罪情報官 速報

広島県警察

自転車の盗難被害が増加！

自転車盗難被害件数(広島県内:件)



2月は被害が大きく増加しています！
2ヶ月間で996件, 1日あたり,
約17台が被害に連っている計算に！

ツーロックであなたの自転車を守りましょう！



～必ず守ってほしいポイント～

- ◆ **必ずツーロック！**
- ◆ **駐輪する時は、必ず駐輪場を利用！**
- ◆ **防犯登録を必ずしましょう！**

自転車被害防止声かけ活動実施中！

～自転車を利用の方に、警察官が声かけ活動を行っていますので、ご協力をお願いします～

広島県警察本部(082-228-0110)「減らそう犯罪情報官」

広島県警察ホームページ<http://www.police.pref.hiroshima.lg.jp/>



減らそう犯罪



医療薬学フォーラム2010

第18回クリニカルファーマシーシンポジウム

— 医療薬学 ホップ ステップ そして ジャンプ —

会期／平成22年7月10日(土)－11日(日) 会場／広島国際会議場

平成22年
7/10日(土)
11日(日)

- 1 特別講演
- 2 教育講演
- 3 シンポジウム(セッション数:10)
- 4 一般講演(ポスター発表)
- 5 ランチョンセミナー
- 6 抗がん剤調製器具講習会

参加登録

参加登録期間:平成22年3月2日(火)～5月31日(月)

※事前登録はインターネットからのオンライン登録となります。
ランチョンセミナーも事前登録となります。

参加登録費

事前参加費 〈会 員〉 7,000 円 (9,000 円)
(当日参加費) 〈非会員〉 9,000 円 (11,000 円)
〈学 生〉 3,000 円 (5,000 円)

懇親会参加費 〈会 員〉 6,000 円 (8,000 円)
(当日参加費) 〈非会員〉 6,000 円 (8,000 円)
〈学 生〉 2,000 円 (2,000 円)

※会員とは(社)日本薬学会、(社)日本病院薬剤師会、
(社)日本薬剤師会のいずれかに所属している方となります。

- 主 催 :(社)日本薬学会医療薬科学部会
- 共 催 :(社)日本病院薬剤師会
(社)日本薬剤師会
- 実行委員長:木平健治(広島大学病院 教授・薬剤部長)

<http://cps2010.argo-plus.jp>

後援

(社)日本医療薬学会、(社)日本薬学会、日本薬物動態学会、(社)日本臨床薬理学会、
(社)日本薬理学会
愛媛県病院薬剤師会、岡山県病院薬剤師会、(社)愛媛県薬剤師会、(社)岡山県薬剤師会
香川県病院薬剤師会、高知県病院薬剤師会、(社)香川県薬剤師会、(社)高知県薬剤師会
島根県病院薬剤師会、徳島県病院薬剤師会、(社)島根県薬剤師会、(社)徳島県薬剤師会
鳥取県病院薬剤師会、広島県病院薬剤師会、(社)鳥取県薬剤師会、(社)広島県薬剤師会

事務局

広島大学病院 薬剤部
〒734-8551
広島県広島市南区霞 1-2-3
E-mail: cps2010@hiroshima-u.ac.jp

問合先

近畿日本ツーリスト株式会社
広島イベント・コンベンション支店
〒730-0013 広島県広島市中区八丁堀 16-11
日本生命広島第二ビル 2 階
TEL: 082-502-0909 FAX: 082-223-2215
E-mail: cps2010@or.knt.co.jp